

Sifest[®]Lite

操作説明書

Ver.2022.01

このたびはウェブ解析・改善ツール「SiTest Lite (サイテスト ライト)」を導入いただき、誠にありがとうございます。本書では SiTest Lite の基本的な操作方法について説明します。各画面についての詳しい説明は SiTest Lite 管理画面の右上の [?] をクリックして表示されるメニューから「画面説明書 (PDF)」をダウンロードしてご確認ください。

目次

利用の開始	4
SiTest Lite にログインする	4
プランについて	5
プランの種類	5
有料プランの利用料と内容	6
無料トライアルから有料プランに変更する：クレジットカードが未登録のとき	7
無料トライアルから有料プランに変更する：クレジットカードを登録済みのとき	9
無料トライアルから有料プランに変更する：「初回のみの特典なオファー」を申込み済みのとき	10
自動変更を申し込んだ有料プランを変更する：「初回のみの特典なオファー」を申込み済みのとき	11
有料プランへの自動変更の申し込みを破棄する：「初回のみの特典なオファー」を申込み済みのとき	13
有料プランの種類を変更する	14
有料プランの変更の申し込みを破棄する	16
有料プランを解約する	17
セキュリティについて	18
ページ上の「個人情報」の入力表示をマスクする	18
SiTest Lite 管理画面の基本操作	19
トラッキング可能PVを確認する	19
SiTest Lite の設定を変更する	19
SiTest Lite からログアウトする	19
SiTest Lite の設定	20
「SiTest Lite の設定」画面を開く	20
管理者のプロフィールを変更する	20
パスワードを変更する	22
トラッキングするドメインを追加する	23
ドメインを編集する	25
ドメインを削除する	26
管理者以外のユーザー (サブユーザー) を追加する	28
管理者以外のユーザー (サブユーザー) を編集する	30
サブユーザーの権限ごとの「できること」と「できないこと」	32
SiTest Lite 管理画面上のログデータを確認する	33
契約中のプラン情報を確認する	38
クレジットカードを登録する	36
登録済みのクレジットカードを削除する	38
トラッキング可能PVが任意のPVを下回ったときにメールで通知する	39
使用する言語を切り替える	40
プロジェクトの管理	41
「プロジェクト一覧」画面を開く	41
プロジェクトの新規作成	42
トラッキングコードを確認する	44
「オートメールレポート」を受信する	45
「オートメールレポート」を受信しないようにする	43
プロジェクトを削除する	47
プロジェクトごとの設定	49
「プロジェクトごとの設定」画面を開く	49
異なるドメインをトラッキング (クロスドメイントラッキング) する	51
トラッキングを停止する	52
トラッキングを制限する	54
期間の設定	57
「期間の設定」とは	57
「期間」を設定する	58
「期日」を設定する	60
「時間」を設定する	62

表示するページ	63
「表示するページ」とは	63
ページを選択する	64
デバイスを切り替えてページを表示する	65
ページの表示サイズ（倍率・横幅）を調整する	66
ページの表示の Viewport を設定する	67
ページの表示方法を設定する	68
セグメント	70
「セグメント」とは	70
レギュラーセグメントの種類	71
カスタムセグメントを作成する	72
カスタムセグメントで設定できる条件	74
カスタムセグメントの結果を試算する	75
カスタムセグメントを編集する	76
カスタムセグメントを削除する	78
セグメントを選択する	80
ゴールの選択	81
「ゴールの選択」とは	81
ゴールを選択する	82
チャンネルの振り分け	83
「チャンネルの振り分け」とは	83
流入元のチャンネルの振り分けを確認する	85
チャンネルの振り分けを設定する	86
チャンネルの振り分けの結果を試算する	90
チャンネルの振り分け設定を初期設定に戻す	91
ダッシュボード	92
「ダッシュボード」画面を開く	92
日付と出来事のメモを記入する	93
メモを確認する	95
メモを編集する	96
メモを削除する	97
サイト全体で計測した [ゴール] ごとの「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認する	98
指定したページと訪問の条件で計測した [ゴール] ごとの「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認する	99
チャンネル別のアクセスデータの推移・割合をグラフで確認する	101
「ゴール」ごとの「参照元別のコンバージョン数の割合」を確認する	102
任意の「ゴール」を選択して「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認する	103
「★(お気に入り)」のページに設定した「ゴール」の「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認する	104
「ダッシュボード」画面の情報表示パネルの表示位置を変更する	105
「ダッシュボード」画面の情報表示パネルの表示/非表示を設定する	106
【ユーザー分析】訪問とモニタリング	107
「訪問とモニタリング」とは	107
「セッション一覧」画面を開く	108
サイト訪問者が移動したページを「セッション一覧」画面で確認する	109
セッションリプレイを再生する	110
ゲイズプロットの再生に切り替える	111
再生中のセッションの詳しい情報を見る	112
ゲイズプロットの表示情報を設定する	113
動画の再生速度を変更する	114

[ページ分析] ヒートマップと分析データ	115
「ヒートマップ」とは	115
「ページ一覧」画面を開く	116
ヒートマップを見る	117
ヒートマップの種類を切り替える	118
ヒートマップの表示情報を設定する	123
「クリックデータ/タップデータ」の集計方法を変更する	125
ヒートマップを見ながらページの詳しい情報を確認する	126
ヒートマップを別ウインドウで表示する	128
ヒートマップの画像をダウンロードする	128
スクロールデータを見る	130
「ヒートマップ」/「スクロールデータ」を並べて比較する	131
異なる「ヒートマップの種類」の「ヒートマップ」を並べて比較する	132
異なる「表示する期間」の「ヒートマップ/スクロールデータ」を並べて比較する	133
異なる「セグメント」の「ヒートマップ/スクロールデータ」を並べて比較する	134
[コンバージョン] ゴール	135
「ゴール」とは	135
「ゴール一覧」画面を開く	136
「ゴール達成までのステップ」のサマリー情報を「ゴール一覧」画面で確認する	137
ゴールの新規作成：「通常作成」	138
ゴールの新規作成：ページを正規表現で指定する	143
ゴールの新規作成：要素を jQuery セレクタで指定する	144
ゴールの新規作成：セレクタのコードをウェブページから取得する	146
ゴールの新規作成：同じドメインの複数のURLのページに配置された共通の要素を、正規表現と jQuery セレクタで指定する	148
ゴールの新規作成：「このステップの達成条件」の要素をプレビューから指定する	152
ゴールの新規作成：「ステップ」を追加/削除する	153
「通常作成」の「ゴールの設定」を確認する	154
ゴールの新規作成：「カスタムゴールの新規作成」	155
「カスタムゴールの設定」を確認する	157
ゴールを複製して、設定の一部を変更する	158
ゴールを削除する	159
[コンバージョン] コンバージョンの詳細	160
「通常作成」のゴールの「ファネル」を確認する	160
「通常作成」のゴールの「推移のレポート」を確認する	160
「推移のレポート」の「達成率の計算式」を変更する	161
「このステップの達成条件」を指定した要素をプレビューから確認する	162
ステップを達成した「正規表現でURLを指定したページ」を確認する	163
「カスタムゴール」のコンバージョンを計測したページを確認する	164
「カスタムのゴール」の「推移のレポート」を確認する	164
「コンバージョンの詳細」を並べて比較する	165
異なる「表示する期間」の「コンバージョンの詳細」を並べて比較する	166
異なる「セグメント」の「コンバージョンの詳細」を並べて比較する	167
[レポートング] オートメールレポート	168
「オートメールレポート」とは	168
オートメールレポートの設定を編集する	169
オートメールレポートを受信しないように設定する	172
トラブルシューティング	173

利用の開始

「SiTest Lite」にログインする

無料トライアルのお申し込み時に登録した「メールアドレス」と、メールでご案内した「パスワード」をご用意ください。

1. 「SiTest Lite 公式サイト」にアクセスする



「Google Chrome」ウェブブラウザで「[SiTest Lite 公式サイト](#)」にアクセスします。

2. 「ログイン画面」を開く



「[SiTest Lite 公式サイト](#)」画面右上の「**ログイン**」ボタンをクリックします。

3. ユーザー情報を入力してログインする



- ① アカウントの開設時に登録した「メールアドレス」と、メールでご案内した「パスワード」を入力します。
- ② 「**ログイン**」ボタンをクリックします。

プランについて

プランの種類

SiTest Lite には以下のプランがあります。

プランの種類	内容
無料トライアル	初回のみ、すべての機能を7日間無料で試用できます。 無料トライアル期間の終了後は、自動で「制限プラン」に移行します。
制限プラン	利用料は無料ですが、ログインしてもデータの計測・作成・閲覧はできません。
有料プラン	<p>クレジットカードを登録して、[Economy] / [Business] / [First] のいずれかの「有料プラン」にお申し込みいただければ、次ページの表の利用料と内容でSiTest Lite をご利用いただけます。</p> <p>無料トライアルのお申し込み時に「初回のみ特別なオファー」をお申し込みいただいたお客様は、毎月の利用料を通常価格から20%割引します。</p> <p>有料プランの利用料の初回の決済日は利用を開始した日（「プラン開始日」）です。その後、毎月の「プラン更新日」に決済されます。</p> <p>月の途中でもプランを変更できますが、変更のお申込日が「プラン開始日」になるので、変更のお申し込みと同時に利用料が決済されます。その後、毎月の「プラン更新日」に、変更したプランの利用料が決済されます。</p> <p>有料プランの解約をお申し込みいただくと、「次回プラン更新日」から自動的に「制限プラン」に移行します。 ※「次回プラン更新日」までに解約を取り消せば、現在ご契約中のプランを継続できます。</p>

(次ページの「**有料プランの利用料と内容**」へ続く)

有料プランの利用料と内容

項目	内容	Economy	Business	First
お支払い金額（税込）	<p>月々のお支払い金額（税込）です。</p> <p>無料トライアルのお申し込み時に「初回のみの特典なオファー」をお申込みいただいたお客様は、毎月の利用料を通常価格から20%割引します。</p>	<p>通常価格 ¥9,350/月</p> <p>「初回のみの特典なオファー」をお申込みの特別価格 ¥7,480/月</p>	<p>通常価格 ¥22,000/月</p> <p>「初回のみの特典なオファー」をお申込みの特別価格 ¥17,600/月</p>	<p>通常価格 ¥33,000/月</p> <p>「初回のみの特典なオファー」をお申込みの特別価格 ¥26,400/月</p>
データ保持期間	<p>有料プランの解約後のデータ保持期間です。</p> <p>データ保持期間内に再度有料プランに変更すれば、計測を停止した時点までに計測・作成したデータを継続して利用できます。</p>	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月
トラッキング可能PV/月	<p>契約したアカウントごとに付与される「1か月の間にトラッキングできるPV」です。</p> <p>1PV=ウェブページに設置した SiTest Lite のトラッキングコードが発火（トラッキング）した回数です。</p> <p>上限に達すると、その時点でトラッキングを停止します。</p> <p>1か月ごとのプラン更新日に契約した上限まで復活しますが、余った分は翌月に繰り越せません。</p> <p>契約したアカウントで複数のドメインをトラッキングする場合は、トラッキングしたPVを合計してカウントします。</p>	20,000PV	50,000PV	100,000PV
ドメイン登録可能数	一つのアカウント内で同時に計測できるドメインの登録数です。	2	3	3
サブユーザー作成可能数	管理者以外にログイン権限を与えるサブユーザーを作成できる回数です。	1	3	5
カスタムセグメント作成可能数	セグメント機能でサイト訪問者の環境などの条件を組み合わせで作成する「カスタムセグメント」を作成できる回数です。	3	50	100
ゴール作成可能数	コンバージョンを計測するための「ゴール」を作成できる回数です。	10	50	100
お問い合わせの対応	ご質問・ご要望に対するサポートです。	なし	なし	管理画面からのお問い合わせに対応

無料トライアルから有料プランに変更する：クレジットカードが未登録のとき

「クレジットカードを登録していない状態」で、無料トライアル期間中に画面の右上の「**有料プランへの変更**」ボタンをクリックすると、「有料プラン」への変更を申し込みます。

クレジットカード情報を登録いただき、ご希望の有料プランを選択して利用料・プランの内容・利用規約にご同意いただければ、「有料プラン」の利用をすぐに開始できます。

1. 「有料プラン」への変更を申し込む



画面の右上の「**有料プランへの変更**」ボタンをクリックします。

2. クレジットカードの情報を入力する

有料プランのお申し込みにはクレジットカードの登録が必要です。

以下のクレジットカードをご利用いただけます。

VISA JCB Mastercard American Express

登録するカードの情報を入力してください。

1 **カード番号** 必須

0000 0000 0000 0000

ハイフン (-) なしで、半角数字でご記入ください。

2 **有効期限** 必須

- / -

3 **カード名義** 必須

カードの表示どおりに、半角英字でご記入ください。

4 **セキュリティコード** 必須

セキュリティコードとは？ ⓘ

キャンセル 5 **上記の内容で登録して申し込みの手続きへ進む**

- ① **【カード番号】** にクレジットカードのカード番号を半角数字で入力します。ハイフン (-) の入力は不要です。
- ② **【有効期限】** のメニューから、クレジットカードの有効期限の **【月】 / 【年】** を選択します。
- ③ **【カード名義】** にクレジットカードの名義を半角英字で入力します。
- ④ **【セキュリティコード】** にクレジットカードに印字されているセキュリティコードの数字を入力します。

「VISA」、「JCB」、「Mastercard」は、カードの裏面の署名欄右上に印字されている数字の末尾3桁を入力します。
「American Express」は、カード表面の右側に印字されている4桁の数字を入力します。

- ⑤ **【上記の内容で登録して申し込みの手続きへ進む】** ボタンをクリックすると、フォームに入力したクレジットカードの情報を登録します。

※ 初回は「プラン開始日」、その後は毎月の「プラン更新日」に決済が実行されます。

(次ページの「3. 「有料プラン」を選択する」へ続く)

3. 「有料プラン」を選択する



有料プランの選択画面が表示されるので、
[Economy] / [Business] / [First] の中から
お客様のウェブサイトの規模やご予算に合ったプラン
を選択します。

4. 「有料プラン」への変更を申し込む



ご希望の有料プランを選択して、利用料・プランの内
容・利用規約に同意いただければ [同意して有料プラ
ンへの変更を申し込む] ボタンをクリックします。

! 申し込み完了と同時に お支払い金額が決済されま
す。

無料トライアルから有料プランに変更する：クレジットカードを登録済みのとき

「クレジットカードを登録済みの状態」で、無料トライアル期間中に画面の右上の「**有料プランへの変更**」ボタンをクリックすると、「有料プラン」への変更を申し込みます。

ご希望の有料プランを選択して利用料・プランの内容・利用規約にご同意いただければ、すぐに「有料プラン」の利用を開始できます。

！無料トライアル開始前に「**初回のみ特別なオファー**」にお申し込みいただけていないときは、通常価格からの割引は適用されません。

1. 「有料プラン」への変更を申し込む



画面の右上の「**有料プランへの変更**」ボタンをクリックします。

2. 「有料プラン」を選択する



有料プランの選択画面が表示されるので、**[Economy]** / **[Business]** / **[First]** の中からお客様のウェブサイトの規模やご予算に合ったプランを選択します。

3. 「有料プラン」の利用を開始する



ご希望の有料プランを選択して、利用料・プランの内容・利用規約にご同意いただければ「**同意して有料プランへの変更を申し込む**」ボタンをクリックします。

！申し込み完了と同時にお支払い金額が決済されます。

無料トライアルから有料プランに変更する：「初回のみの特典なオファー」を申し込み済みのとき

無料トライアル開始時に「初回のみの特典なオファーを申し込まれた状態」で、無料トライアル期間中に画面の右上の「**有料プランへの変更**」ボタンをクリックすると、自動変更を申し込まれた「有料プラン」の利用をすぐに開始できます。

！ 変更のお申し込み完了と同時に利用料が決済されます。

💡 「初回のみの特典なオファーを申し込まれた」お客様は、無料トライアル終了後に『自動』で「有料プラン」に変更されます。

1. 「有料プラン」への変更を申し込む



画面の右上の「**有料プランへの変更**」ボタンをクリックします。

2. 「有料プラン」への切り替えを完了する



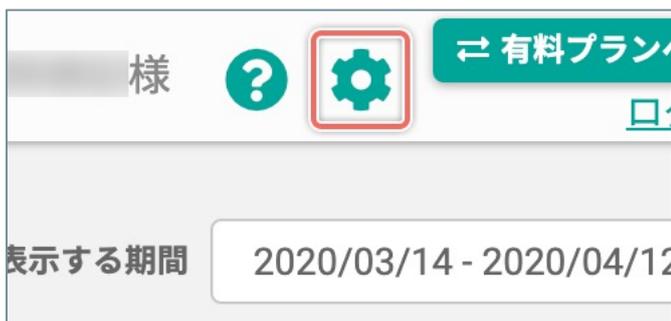
確認のダイアログが表示されるので、お支払い金額を確認して「**変更**」ボタンをクリックします。

自動変更を申し込んだ有料プランを変更する：「初回のみの特特別なオファー」を申し込み済みのとき

無料トライアル開始時に「初回のみの特特別なオファーを申し込まれた状態」で、無料トライアルの期間中であれば自動変更を申し込んだ有料プランを変更できます。

💡 無料トライアル終了後に、選択した「有料プラン」に『自動』で変更されます。

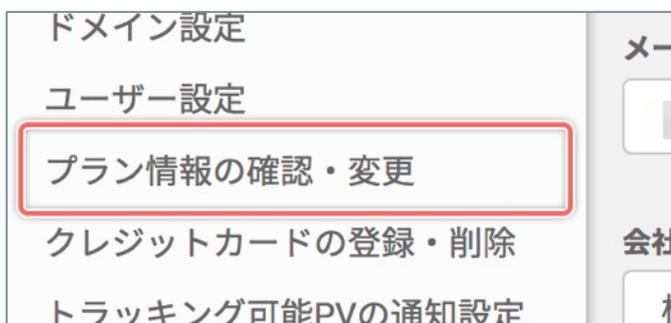
1. 「SiTest Lite の設定」画面を開く



画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

💡 画面左上の [プラン情報を確認する] をクリックすると、直接「プラン情報の確認・変更」画面に移動します。

2. 「プラン情報の確認・変更」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの [プラン情報の確認・変更] をクリックします。

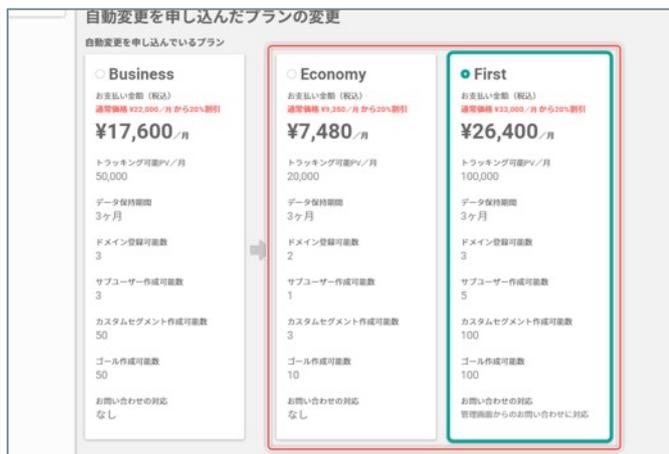
3. 「自動変更を申し込んだプランの変更」画面を開く



「ご契約中のプラン（無料トライアル）」の内容の右上の [プランの変更] ボタンをクリックします。

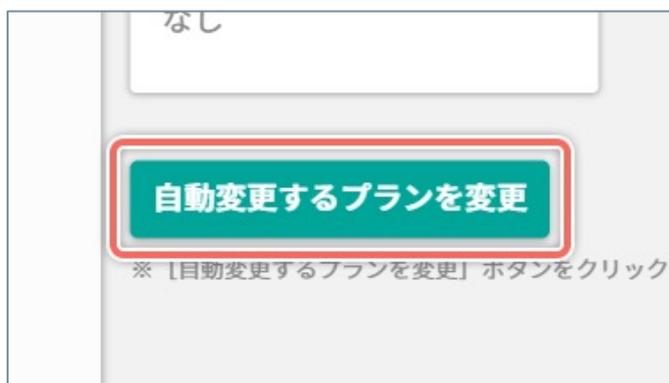
(次ページの「4. 自動変更するプランを選択する」へ続く)

4. 自動変更するプランを選択する



プランの変更画面が表示されるので、自動変更したいプランを選択します。

5. 自動変更するプランの変更を申し込む



「自動変更するプランの変更」ボタンをクリックします。

6. 自動変更するプランを確認する



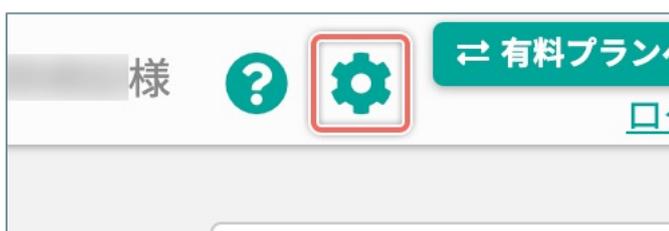
選択した「自動変更を申し込んでいるプラン」の内容が、「ご契約中のプラン（無料トライアル）」の内容の右側に表示されていることを確認します。

有料プランへの自動変更の申し込みを破棄する：「初回のみの特典なオファー」を申し込み済みのとき

無料トライアル開始時に「初回のみの特典なオファーを申し込まれた状態」で、無料トライアルの期間中であれば有料プランへの自動変更の申し込みを破棄できます。

！ 有料プランへの自動変更のお申し込みを破棄すると、再度「有料プランへの自動変更」をお申し込みいただいても、初回のみの特典なオファー『毎月の利用料の20%割引』は適用されません。また、無料トライアル期間が終了すると自動的に「制限プラン」に移行します。

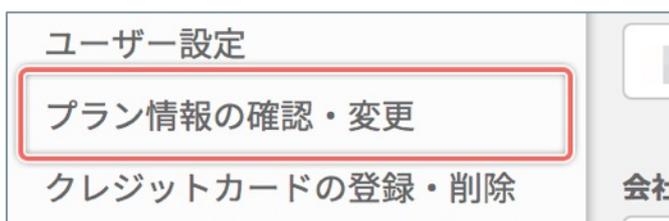
1. 「SiTest Lite の設定」画面を開く



画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

💡 画面左上の [プラン情報を確認する] をクリックすると、直接「プラン情報の確認・変更」画面に移動します。

2. 「プラン情報の確認・変更」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの [プラン情報の確認・変更] をクリックします。

3. 有料プランへの自動変更の申し込みを破棄する



「変更を申し込んだプラン」の内容の右上の [申し込みの破棄] ボタンをクリックします。

4. 申し込みの破棄を完了する



確認のダイアログが表示されるので、[破棄] ボタンをクリックします。

有料プランの種類を変更する

ご契約中のプランの内容がお客様のウェブサイトの規模や予算に合わなくなったときは、有料プランの種類を変更できます。

💡 「初回のみの特典なオファーを申し込まれた」お客様は、プランの変更後も通常価格からの20%割引が適用されます。

! 月の途中でも有料プランを変更できますが、変更のお申込日が「プラン開始日」になるので、変更のお申し込みと同時に利用料が決済されます。その後、毎月の「プラン更新日」に、変更したプランの利用料が決済されます。

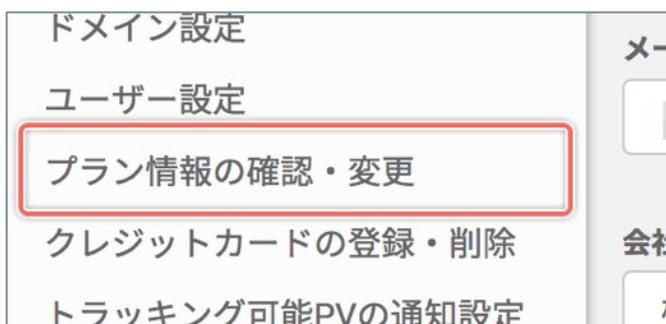
1. 「SiTest Lite の設定」画面を開く



画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

💡 画面左上の [プラン情報を確認する] をクリックすると、直接「プラン情報の確認・変更」画面に移動します。

2. 「プラン情報の確認・変更」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの [プラン情報の確認・変更] をクリックします。

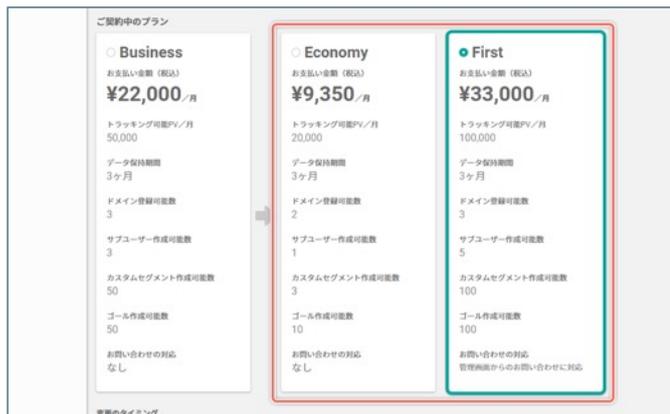
3. 「プランの変更」画面を開く



「ご契約中のプラン」の内容の右上の [プランの変更] ボタンをクリックします。

(次ページの「4. 変更したいプランを選択する」へ続く)

4. 変更したいプランを選択する



プランの変更画面が表示されるので、現在ご契約中のプランから変更したいプランを選択します。

5. 変更のタイミングを選択する

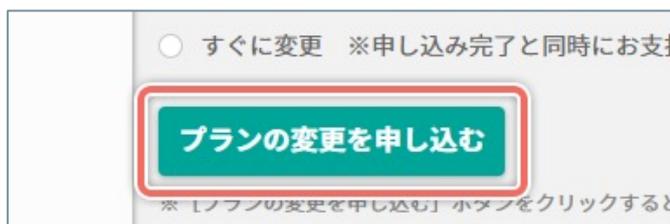


プランの変更のタイミングを選択します。

次回プラン更新日	現在ご契約中のプランの「次回プラン更新日」から、3.で選択したプランに変更します。
すぐに変更	プランの変更のお申し込みの完了と同時に、3.で選択したプランに変更します。 ※お申し込みの完了と同時にお支払い金額が決済されます。

！ 現在ご契約中のプランからダウングレードする場合は、**【次回プラン更新日】**のみ選択できます。

6. プランの変更を申し込む



【プランの変更を申し込む】ボタンをクリックします。

【すぐに変更】を選択したときは、決済を確認するダイアログを表示します。お支払い金額を確認して【申し込みを完了】ボタンをクリックします。

7. プランの変更を確認する



【次回プラン更新日】を選択したときは、「プラン情報の確認・変更」画面で、「変更するプラン」の内容が「ご契約中のプラン」の内容の右側に表示されていることを確認します。

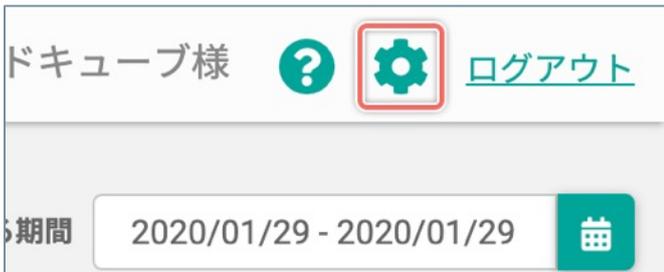
【すぐに変更】を選択したときは、「プラン情報の確認・変更」画面で、「ご契約中のプラン」の内容が「選択したプラン」の内容に変更されていることを確認します。

有料プランの変更の申し込みを破棄する

有料プランの変更は、プランが変更される「次回プラン更新日」までなら、申し込みを破棄できます。

！ 変更の申し込みを破棄すると、次回プラン更新日以降も現在ご契約中のプランを継続します。

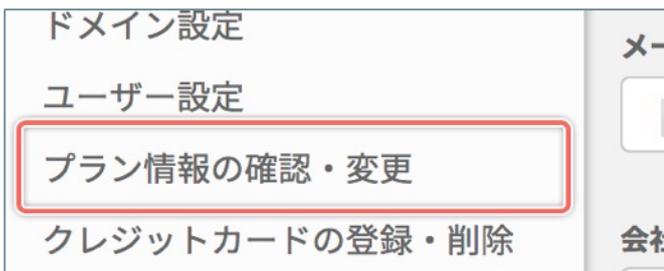
1. 「SiTest Lite の設定」画面を開く



画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

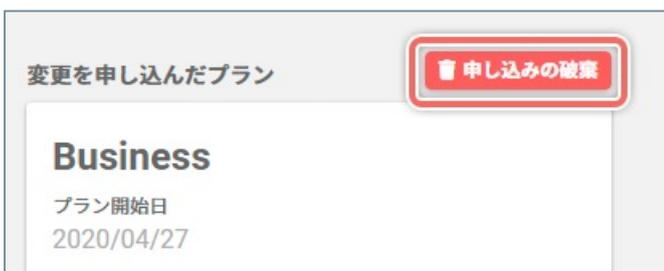
💡 画面左上の [プラン情報を確認する] をクリックすると、直接「プラン情報の確認・変更」画面に移動します。

2. 「プラン情報の確認・変更」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの [プラン情報の確認・変更] をクリックします。

3. 申し込みを破棄する



「変更を申し込んだプラン」の内容の右上の [申し込みの破棄] ボタンをクリックします。

4. 申し込みの破棄を完了する



確認のダイアログが表示されるので、[破棄] ボタンをクリックします。

有料プランを解約する

有料プランの解約をお申込みいただくと、「次回プラン更新日」から自動的に「制限プラン」に移行します。

【制限プラン】に移行後は、利用料は発生しません。ログインはできますが、データの計測・作成・閲覧はできなくなります。

💡 「次回プラン更新日」までに解約を取り消せば、現在ご契約中のプランを継続できます。

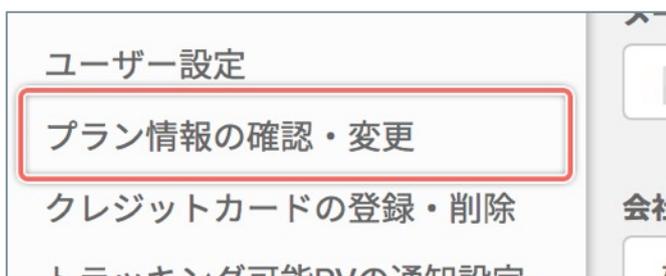
1. 「SiTest Lite の設定」画面を開く



画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

💡 画面左上の [プラン情報を確認する] をクリックすると、直接「プラン情報の確認・変更」画面に移動します。

2. 「プラン情報の確認・変更」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの [プラン情報の確認・変更] をクリックします。

3. プランの解約を申し込む



「ご契約中のプラン」の内容の左下の [プランの解約] ボタンをクリックします。

4. プランの解約を完了する



確認のダイアログが表示されるので、[解約] ボタンをクリックします。

セキュリティについて

ページ上の「個人情報」の入力表示をマスクする

ページのソースコード上の「個人情報」や「ID・パスワード」などの「他人に知られたくない情報に該当するHTML要素」にマスク用のクラス属性を付与すれば、SiTest Lite のシステム上で個人情報の表示をマスクできます。

マスク用のクラス属性

sitest-privacy

例) SiTest Lite の管理画面上で [ご担当者名] と [貴社名] をマスクしたいとき

```
<div>
  <label>ご担当者名</label>
  <p class="sitest-privacy">田中 太郎</p>
</div>
<div>
  <label>貴社名</label>
  <p class="sitest-privacy">株式会社グラッドキューブ</p>
</div>
```

ソースコード上の左記の位置に「マスク用のクラス属性」を付与します。



SiTest Lite のシステム上のページの表示で [ご担当者名] の「田中 太郎」と [貴社名] の「株式会社グラッドキューブ」の文字列が「* (アスタリスク)」に置き換えられてマスクされます。

SiTest Lite 管理画面の基本操作

トラッキング可能PVを確認する

トラッキング可能PVは画面の左上の表示からいつでも確認できます。

The screenshot shows the top-left corner of the management interface. At the top, there are two status indicators: '① トラッキング済みPV: 0' and '② トラッキング可能PV: 3,000'. Below these is a search bar with a red box around it and a 'プラン情報を確認' button. The main heading is 'プロジェクト一覧' with a '+ プロジェクトの新規作成' button. Below that is a search field for 'プロジェクト名'.

① トラッキング済みPV	トラッキング済みのPVの数
② トラッキング可能PV	トラッキングできるPVの数
③ トラッキング済みPVのインジケータ	トラッキングしたPVの数をバーの長さで表示します。 ■ : 余裕あり ■ : 残り20%以下 ■ : トラッキングできるPVの上限に達したため、トラッキングを停止 契約中のプランでトラッキングできるPVの上限に達すると、翌月のプラン更新日に「トラッキング可能PV」が復活するまでトラッキングを停止するので、サイト訪問者の行動データが計測できなくなります。

SiTest Lite の設定を変更する

画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックすると「SiTest Lite 設定」画面に移動します。

詳しい内容はP.20からの「SiTest Lite の設定」をご確認ください。

The screenshot shows the top navigation bar of the user interface. It includes the user name 'グラッドキューブ様', a help icon (?), a settings icon (⚙️) highlighted with a red box, and buttons for '有料プランに申し込む' and 'ログアウト'. Below the navigation bar is a date range selector for '表示する期間' set to '2019/09/01 - 2019/09/30' with a calendar icon.

SiTest Lite からログアウトする

画面の右上の [ログアウト] をクリックすると SiTest Lite からログアウトします。

This screenshot is identical to the previous one, but the 'ログアウト' button in the top right corner is highlighted with a red box to indicate the action to be taken.

SiTest Lite の設定

「SiTest Lite の設定」画面を開く



SiTest Lite の**サービス全体に関わる設定**を変更する画面です。
設定した内容は『**すべてのプロジェクト**』に適用されます。

画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

管理者のプロフィールを変更する

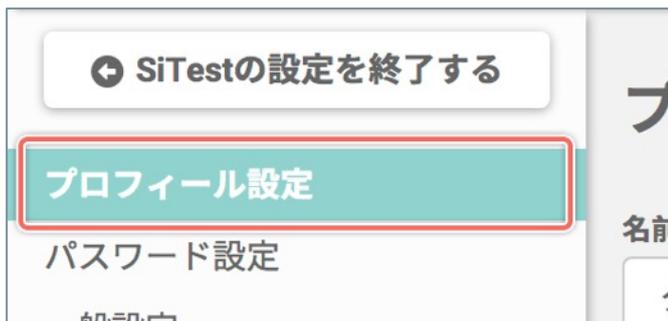
アカウントの管理者のプロフィールを変更します。

1. 「SiTest Lite の設定」画面を開く



画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「プロフィール設定」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの [プロフィール設定] をクリックします。

※ 移動直後は [プロフィール設定] が選択された状態です。

3. プロフィールを変更する

① [ユーザー名]、[メールアドレス]、[会社名] を変更します。

※ 初回のログイン時は、アカウントの開設時にご登録いただいた情報が設定されています。

※ メールアドレスを変更するときは、確実に受信できるメールアドレスを入力してください。

② [変更を保存する] ボタンをクリックすると設定を反映します。

パスワードを変更する

SiTest Lite のログインに必要なパスワードを変更します。

1. 「SiTest Lite の設定」画面を開く



画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「パスワード設定」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの [パスワード設定] をクリックします。

3. 新しいパスワードを設定する



- ① 新しいパスワード（半角英数字4文字以上）を [新しいパスワード] に入力します。
- ② 確認のために新しいパスワードを [新しいパスワード (確認用)] に入力します。
- ③ [変更を保存する] ボタンをクリックすると設定を反映します。

トラッキングするドメインを追加する

初回ログイン直後のプロジェクトの作成時に登録したドメインとは別のドメインをトラッキングしたいときは、ドメインの追加の設定が必要です。

1. 「SiTest Liteの設定」画面を開く



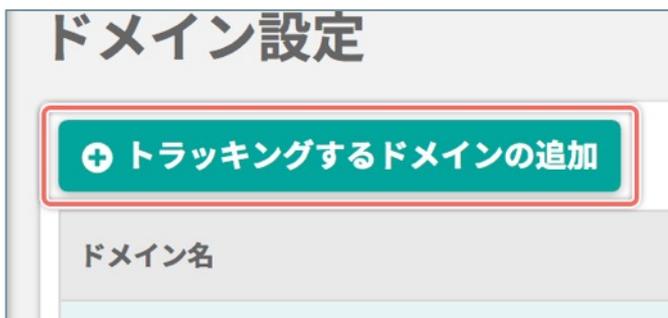
画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「ドメイン設定」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの [ドメイン設定] をクリックします。

3. トラッキングするドメインを追加する



[トラッキングするドメインの追加] ボタンをクリックします。

(次ページの「4. 追加するドメイン名を入力する」へ続く)

4. 追加するドメイン名を入力する



- ① トラッキングしたいドメイン名を入力します。
- ② 「追加する」ボタンをクリックすると設定を反映します。

💡 サブドメインを含めてトラッキングしたいときは、サブドメインの1つ上位レベルのドメイン名を登録して「サブドメインを含めて計測する」のチェックボックスを「オン」にします。

例) トラッキングするサイト内のページのURLが

「https://www.sample.com/sample.html」の場合、赤文字の「sample.com」がドメイン名になります。

「https://sample.com/sample.html」の場合、赤文字の「sample.com」がドメイン名になります。

「https://sample.sample.com/sample.html」の場合、赤文字の「sample.com」がドメイン名になります。

ドメインを編集する

登録済みのドメインを編集します。

1. 「SiTest Liteの設定」画面を開く



画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「ドメイン設定」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの [ドメイン設定] をクリックします。

3. 編集したいドメインの情報を確認する



情報を編集したいドメインの右端の [✎] ボタンをクリックします。

(次ページの「4. ドメインの情報を編集する」へ続く)

4. ドメインの情報を編集する

設定

ドメインの編集

1 ドメイン名 必須

2 サブドメインを含めてトラッキングする

3 変更を保存する キャンセル

- ① トラッキングしたいドメイン名を入力します。
- ② サブドメインを含めてトラッキングするときはチェックボックスを **【オン】** にします。
- ③ **【変更を保存する】** ボタンをクリックすると設定を反映します。

! **【サブドメインを含めてトラッキングする】** の設定を **【オフ】** から **【オン】** に変更するときは以下にご注意ください。

- これまで蓄積されたユーザーのクッキー情報は破棄されます。
- 破棄されたデータは復旧できません。

💡 サブドメインを含めてトラッキングしたいときは、サブドメインの1つ上位レベルのドメイン名を登録して **【サブドメインを含めて計測する】** のチェックボックスを **【オン】** にします。

例) トラッキングするサイト内のページのURLが

「<https://www.sample.com/sample.html>」の場合、赤文字の「**sample.com**」がドメイン名になります。

「<https://sample.com/sample.html>」の場合、赤文字の「**sample.com**」がドメイン名になります。

「<https://sample.sample.com/sample.html>」の場合、赤文字の「**sample.com**」がドメイン名になりません。

ドメインを削除する

登録済みのドメインを削除します。

1. 「SiTest Liteの設定」画面を開く



画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「ドメイン設定」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの [ドメイン設定] をクリックします。

3. ドメインを削除する



削除したいドメインの行の右端の [🗑️] ボタンをクリックします。

4. ドメインの削除を完了する



確認のダイアログが表示されるので [削除する] ボタンをクリックします。

管理者以外のユーザー（サブユーザー）を追加する

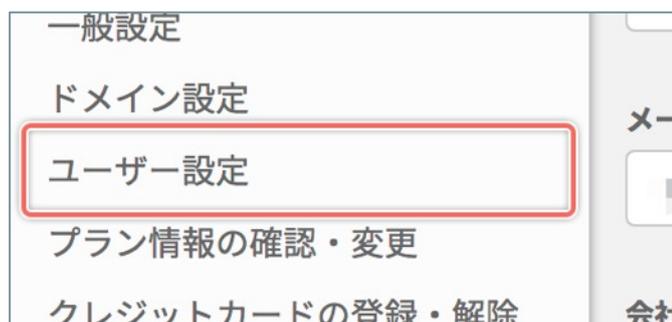
管理者以外で SiTest Lite にログインできる「サブユーザー」を追加します。

1. 「SiTest Lite の設定」画面を開く



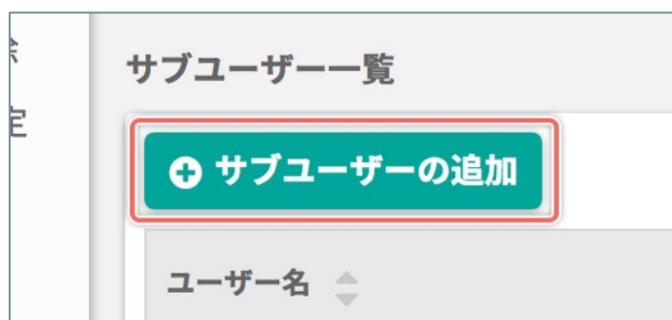
画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「ユーザー設定」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの [ユーザー設定] をクリックします。

3. サブユーザーを追加する



[サブユーザーの追加] ボタンをクリックします。

※ SiTest Lite で追加できる「サブユーザー」の数は「1人」だけです。詳しくは「プランについて」をご確認ください。

(次ページの「4. サブユーザーの情報と権限を設定する」へ続く)

4. サブユーザーの情報と権限を設定する

- ① サブユーザーの【ユーザー名】と【メールアドレス】を入力します。

！ 「プロフィール設定」や作成済みの「サブユーザー（権限が「停止」も含む）」で登録済みのメールアドレスは使用できません。

- ② サブユーザーの【権限】を選択します。

- 「レベル - 1」：
すべての計測データの「閲覧のみ」できる状態です。
- 「レベル - 2」：
すべての計測データを「閲覧・編集」できる状態です。
- 「レベル - 3」：
すべての計測データを「閲覧・編集・削除」できる状態です。
- 「共同管理者」：
管理者と同じ権限で SiTest Lite を操作・管理できます。

それぞれの権限について詳しい内容は「サブユーザーの権限ごとの「できること」と「できないこと」を教えてください。」(P.32)をご確認ください。

- ③ 【追加する】ボタンをクリックすると設定を反映します。入力したメールアドレス宛に、ログイン時に必要なパスワードを記載したメールを送信します。

管理者以外のユーザー（サブユーザー）を編集する

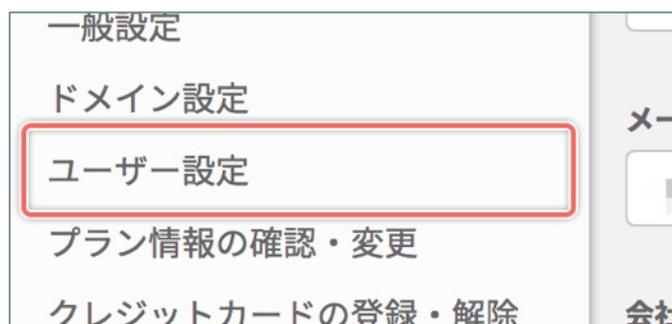
管理者以外で SiTest Lite にログインできる「サブユーザー」を追加します。

1. 「SiTest Lite の設定」画面を開く



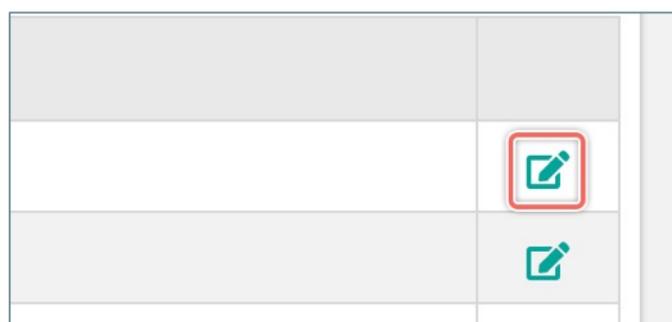
画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「ユーザー設定」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの [ユーザー設定] をクリックします。

3. 編集したいサブユーザーの情報を確認する



「サブユーザー一覧」から情報を編集したいサブユーザーの行の右端の [✎] ボタンをクリックします。

(次ページの「4. サブユーザーの情報と権限を編集する」へ続く)

4. サブユーザーの情報と権限を設定する

サブユーザーの編集

1 ユーザー名 必須
グッドキューブ

メールアドレス 必須
[Redacted]

権限

停止
ログインできなくなります。

レベル-1
すべての計測データを「閲覧のみ」できます。

2 レベル-2
すべての計測データを「閲覧・編集」できます。

レベル-3
すべての計測データを「閲覧・編集・削除」できます。

共同管理者
管理者と同じ権限で SiTest を操作・管理できます。

3

- ① サブユーザーの [ユーザー名] と [メールアドレス] を編集します。

! 「プロフィール設定」や作成済みの「サブユーザー（権限が「停止」も含む）」で登録済みのメールアドレスは使用できません。

- ② サブユーザーの [権限] を変更します。

- 「停止」：
権限が「停止」されているので、SiTest Lite にログインできない状態です。

- 「レベル-1」：
すべての計測データの「閲覧のみ」できる状態です。

- 「レベル-2」：
すべての計測データを「閲覧・編集」できる状態です。

- 「レベル-3」：
すべての計測データを「閲覧・編集・削除」できる状態です。

- 「共同管理者」：
管理者と同じ権限で SiTest Lite を操作・管理できます。

「停止」以外の権限について詳しい内容は「サブユーザーの権限ごとの「できること」と「できないこと」を教えてください。」(P.32) をご確認ください。

- ③ [変更を保存する] ボタンをクリックすると設定を反映します。

サブユーザーの権限ごとの「できること」と「できないこと」

サブユーザーの権限ごとの「できること」と「できないこと」について、以下の表をご確認ください。

○：できる ×：できない △：一部できる

		レベル - 1	レベル - 2	レベル - 3	共同管理者	
カスタムセグメント	新規作成	×	○	○	○	
	編集	×	○	○	○	
	削除	×	×	○	○	
プロジェクト一覧	プロジェクトの新規作成	×	○	○	○	
	オートメールレポートの受信の設定	×	○	○	○	
ダッシュボード	計測データの閲覧	○	○	○	○	
	情報表示パネルの並べ替えと表示設定	×	○	○	○	
	チャンネルの振り分け設定	流入元のチャンネルの振り分けの確認	○	○	○	○
		設定内容の閲覧	○	○	○	○
		設定内容の変更	×	○	○	○
		初期設定に戻す	×	×	○	○
	メモ	記入	×	○	○	○
		編集	×	○	○	○
削除		×	×	○	○	
ゴールのコンバージョン数・コンバージョン率で表示するゴールの設定	×	○	○	○		
訪問とモニタリング	セッションリプレイの再生	○	○	○	○	
	ゲイズプロットの再生	○	○	○	○	
ヒートマップと分析データ	各種ヒートマップの閲覧	○	○	○	○	
	スクロールデータの閲覧	○	○	○	○	
ゴール	ゴール一覧	ゴール/カスタムゴールの新規作成	×	○	○	○
		ゴールの複製	×	○	○	○
		ゴールの削除	×	×	○	○
	コンバージョンの詳細	ファネルの閲覧	○	○	○	○
		推移のレポートの閲覧	○	○	○	○
	コンバージョンを計測したページの閲覧	○	○	○	○	
SiTest Lite の設定	プロフィール設定 ※サブユーザーとしてログインしている のアカウントのプロフィールを閲覧・変 更できます。	設定内容の閲覧	○	○	○	○
		設定内容の変更	○	○	○	○
	パスワード設定	パスワードの変更 ※サブユーザーとしてログインしているアカウントの パスワードを変更できます。	○	○	○	○
	一般設定	設定内容の閲覧	○	○	○	○
		設定内容の変更	△ ※サブユーザーとしてログ インしているアカウントの [SSL設定] を変更できます。	○	○	○
	ドメイン設定	設定内容の閲覧	○	○	○	○
		ドメインの追加/編集	×	○	○	○
		ドメインの削除	×	×	○	○
	ユーザー設定	管理者の情報の閲覧	×	×	×	○
		サブユーザーの情報の閲覧	×	×	×	○
		サブユーザーの追加	×	×	×	○
		サブユーザーの編集	×	×	×	○
		ログデータの確認	×	×	×	○
	プラン情報の確認・変更	設定内容の閲覧	×	×	×	○
設定内容の変更		×	×	×	○	
クレジットカードの登録・削除	設定内容の閲覧	×	×	×	○	
	設定内容の変更	×	×	×	○	
トラッキング可能PVの通知設定	設定内容の閲覧	○	○	○	○	
	設定内容の変更	×	○	○	○	
	設定内容の削除	×	×	○	○	
言語設定	設定内容の閲覧	○	○	○	○	
	設定内容の変更	○	○	○	○	
プロジェクトの設定	プロジェクト設定	設定内容の閲覧	○	○	○	○
		設定内容の変更	×	○	○	○
	ページ設定	設定内容の閲覧	○	○	○	○
		ページタイトルの更新	×	○	○	○
		ページの削除	×	×	○	○
	クロスドメイン設定	設定内容の閲覧	○	○	○	○
		設定内容の変更	×	○	○	○
	オートメールレポート設定	設定内容の閲覧	○	○	○	○
設定内容の変更		×	○	○	○	
プロジェクトの削除	×	×	○	○		

SiTest Lite 管理画面上のログデータを確認する

管理者とサブユーザーのSiTest Lite 管理画面上の行動のログデータを確認します。

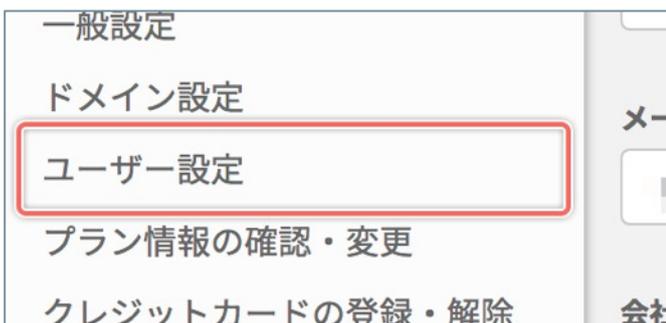
！「ユーザー設定」は管理者のみ利用できます。

1. 「SiTest Lite の設定」画面を開く



画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「ユーザー設定」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの [ユーザー設定] をクリックします。

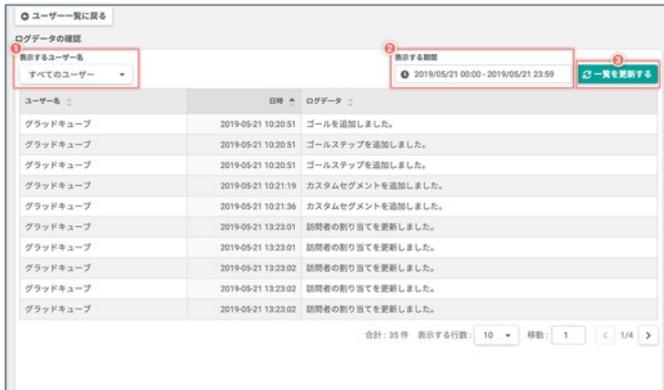
3. ログデータを確認する



[ログデータを確認する] ボタンをクリックします。

(次ページの「4. 「ログデータの確認」一覧の表示を変更する」へ続く)

4. 「ログデータの確認」一覧の表示を変更する



① [表示するユーザー名] を変更します。選択したユーザー名で「ログデータの確認」一覧の表示を絞り込みます。

② [表示する期間] を変更します。指定した期間・時間で「ログデータの確認」一覧の表示を絞り込みます。

期間の変更について詳しくは「[期間]を設定する」(P.58)をご確認ください。

時間の変更について詳しくは「[時間]を設定する」(P.62)をご確認ください。

③ [一覧を更新する] ボタンをクリックすると「ログデータの確認」一覧の表示を更新します。

[表示するユーザー名] と [表示する期間] を変更したあとは必ずクリックしてください。

契約中のプラン情報を確認する

契約中のプラン情報を確認します。

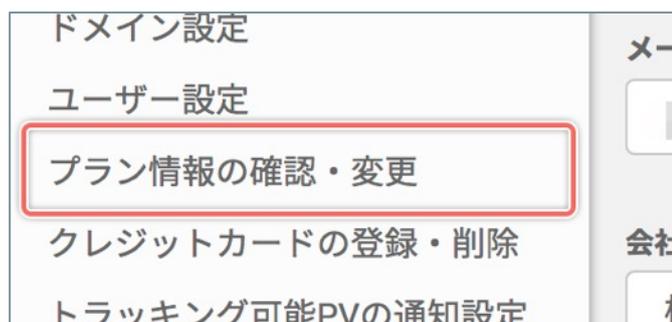
1. 「SiTest Lite の設定」画面を開く



画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

💡 画面左上の [プラン情報を確認する] をクリックすると、直接「プラン情報の確認・変更」画面に移動します。

2. 「プラン情報の確認・変更」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの [プラン情報の確認・変更] をクリックします。

3. 契約中のプラン情報を確認する



「ご契約中のプラン」の情報を確認します。

プラン情報について詳しくは「プランについて」(P.5) をご確認ください。

クレジットカードを登録する

SiTest Lite 利用料を支払うクレジットカードを「有料プラン」に切り替える前に登録できます。

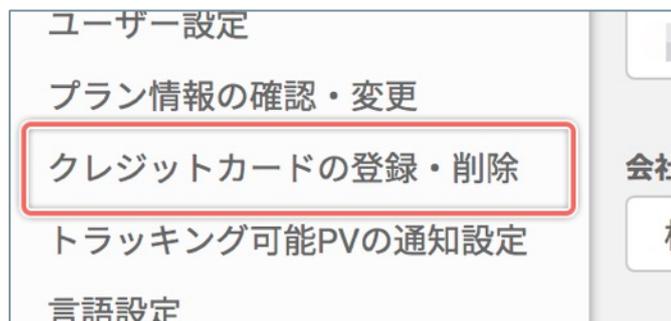
！ 無料トライアル開始前に「初回のみの特典なオファー」にお申し込みいただいていないときは、「有料プラン」に切り替える前にクレジットカードを登録しても通常価格からの割引は適用されません。

1. 「SiTest Lite の設定」画面を開く



画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「クレジットカードの登録・解除」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの [クレジットカードの登録・解除] をクリックします。

3. クレジットカードを登録する



[クレジットカードを登録する] ボタンをクリックします。

(次ページの「4. クレジットカードの情報を入力する」へ続く)

4. クレジットカードの情報を入力する

The screenshot shows a registration form for a credit card with five numbered steps:

- 1 カード番号 必須**
Input field for the card number. Below it, the instruction reads: 「ハイフン (-) なしで、半角数字でご記入ください。」
- 2 有効期限 必須**
Dropdown menus for the validity period, separated by a slash (/).
- 3 カード名義 必須**
Input field for the cardholder's name. Below it, the instruction reads: 「カードの表示どおりに、半角英字でご記入ください。」
- 4 セキュリティコード 必須**
Input field for the security code. To its right is a link: 「セキュリティコードとは?」 with a question mark icon.
- 5 上記の内容で登録する**
A green button to proceed with registration.

- ① **【カード番号】** にクレジットカードのカード番号を半角数字で入力します。ハイフン (-) の入力は不要です。
- ② **【有効期限】** のメニューから、クレジットカードの有効期限の **【月】 / 【年】** を選択します。
- ③ **【カード名義】** にクレジットカードの名義を半角英字で入力します。
- ④ **【セキュリティコード】** にクレジットカードに印字されているセキュリティコードの数字を入力します。

「VISA」、「JCB」、「Mastecard」は、カードの裏面の署名欄右上に印字されている数字の末尾3桁を入力します。
「American Express」は、カード表面の右側に印字されている4桁の数字を入力します。

- ⑤ **【上記の内容で登録して申し込みの手続きへ進む】** ボタンをクリックすると、フォームに入力したクレジットカードの情報を登録します。

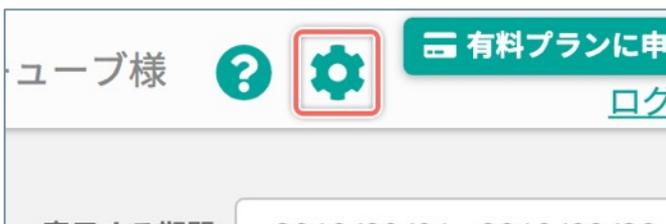
※ 初回は「プラン開始日」、その後は毎月の「プラン更新日」に決済が実行されます。

登録済みのクレジットカードを削除する

登録済みのクレジットカードの情報を削除します。

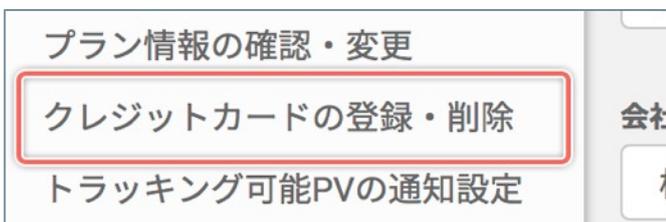
- ！ 「**有料プランをご利用中**」または「**初回のみの特典なオファーを申し込まれた状態**」でクレジットカードを削除すると、再度クレジットカードを登録しなければ次回プラン更新日から『**自動**』で「**制限プラン**」に移行します。
- ！ 「**制限プラン**」に移行しても利用料は発生しません。ただし、「**制限プラン**」に移行後は、ログインはできますがデータの計測・作成・閲覧はできません。

1. 「SiTest Lite の設定」画面を開く



画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「クレジットカードの登録・解除」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの「**クレジットカードの登録・解除**」をクリックします。

3. クレジットカードを削除する



「**クレジットカードの削除**」ボタンをクリックします。

4. クレジットカードの削除を完了する



「**削除する**」ボタンをクリックします。

トラッキング可能PVが任意のPVを下回ったときにメールで通知する

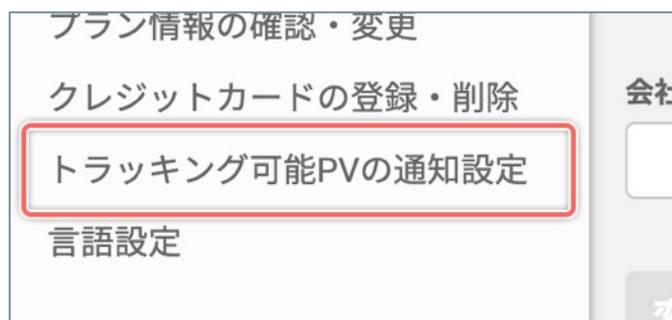
トラッキング可能PVが任意のPVを下回ったときにメールで通知するタイミングを設定します。
メールの通知は「プロフィール設定」画面で設定した管理者のメールアドレス宛に送信されます。

1. 「SiTest Lite の設定」画面を開く



画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「トラッキング可能PVの通知設定」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの [トラッキング可能PVの通知設定] をクリックします。

3. 下回ったときに通知する [残りPV] を設定する



- ① メール通知を受け取りたいタイミングの [残りPV] を入力します。
- ② [追加する] ボタンをクリックすると設定した [残りPV] を下回ったタイミングでメールで通知します。

※ メールで通知するタイミングは最大5回まで設定できます。

使用する言語を切り替える

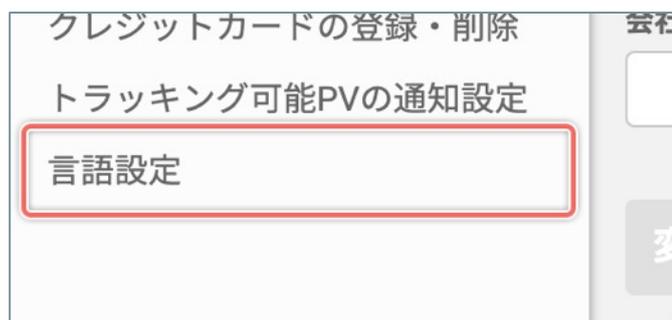
SiTest Lite で使用する言語を、初期値の「日本語」以外に「韓国語／英語」に切り替えられます。

1. 「SiTest Lite の設定」画面を開く



画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「言語設定」画面を開く



「SiTest Lite の設定」画面の左のメニューの [言語設定] をクリックします。

3. 言語を選択する



- ① 使用したい言語のラジオボタンを [オン] にします。
- ② [変更を保存する] ボタンをクリックすると設定を反映します。

プロジェクトの管理

「プロジェクト一覧」画面を開く

SiTest Lite にログインすると「プロジェクト一覧」画面に移動します。

その他の画面を表示しているときは [SiTest Lite ログ] をクリックすると「プロジェクト一覧」画面に移動します。



トラッキング済みPV: 0 / トラッキング可能PV: 3,000 [プラン情報を確認する](#) **SiTest Lite** グラッドキューブ様 [?](#) [有料プランに申し込む](#) [ログアウト](#)

プロジェクト一覧 表示する期間 2019/09/01 - 2019/09/30 [前](#)

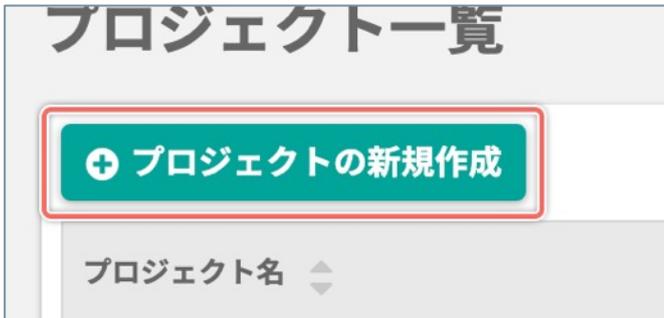
[プロジェクトの新規作成](#) [検索](#)

プロジェクト名	PV	訪問数	PV/訪問数	トラッキング状況	トラッキングの制限	<input checked="" type="checkbox"/> メールレポート	
SiTest 🗑	0	0	0.00	✔ 正常にトラッキング中	制限なし	<input checked="" type="checkbox"/> 受信する	</> ⚙

Copyright© GladCube, Inc All Rights Reserved.

プロジェクトの新規作成

1. 新規プロジェクトを作成する



「プロジェクト一覧」画面で「プロジェクトの新規作成」ボタンをクリックします。

2. 新規プロジェクトの基本設定

1 プロジェクト名を入力してください。 [必須]

プロジェクト1

トラッキング可能なドメインをご確認ください。
以下のリストに表示されていないドメインをトラッキングする新規プロジェクトを作成する場合は、先にドメイン設定でドメインを新たに追加してください。

[ドメインを設定する](#)

ドメイン名	サブドメインのトラッキング
recruit-gladcube.com	
glad-cube.com	<input checked="" type="checkbox"/>
sitest.jp	
ppc-adw.jp	
ippc.jp	
lpo-sem.jp	
sns-gladcube.com	
form.glad-cube.info	

キャンセル 2 保存して次へ

① 任意の「プロジェクト名」を入力します。

② 「保存して次へ」ボタンをクリックします。

💡 トラッキング可能なドメインをご確認ください。
ドメイン名のリストに表示されていないドメインをトラッキングする新規プロジェクトを作成する場合は、先にドメイン設定でドメインを新たに追加してください。
詳しくはスタートガイドの「トラッキングするドメインを追加する」をご確認ください。

3. トラッキングするサイトの状況

トラッキングするサイトのデバイス（パソコン/スマートフォン）ごとの表示の対応状況を以下から選択してください。
ご自身で判断できない場合は、サイトの管理者またはサイトの制作者にご確認ください。対応状況が不明の場合は、「わからない」を選択してください。

1

レスポンスデザインに対応している
 レスポンスデザインに対応しておらず、パソコンとスマートフォンとでページのURLが同じ
 レスポンスデザインに対応しておらず、パソコンとスマートフォンとでページのURLが異なる
 わからない

トラッキングするサイトは以下のサービスを提供していますか？
どれか一つでも提供していれば、「提供している」を選択してください。

ショッピングカート	検索機能
ユーザーログイン	ブログ

2

提供している
 提供していない

3

Step 1.に戻る 保存して次へ

① トラッキングするウェブサイトのレスポンスデザインとURLの対応状況を選択します

② トラッキングするウェブサイトのサービスの提供について選択します。

③ 「保存して次へ」ボタンをクリックします。

(次ページの「4. トラッキングコードの設置」へ続く)

4. トラッキングコードの設置

以下のトラッキングコードを手動でコピーする、または「クリップボードにコピーする」ボタンを押して、トラッキングするページのソースコード上の</body> タグの直前にペーストしてください。

```
<script src="//sitest.jp/tracking/sitest_js?p=5cd91c56ec5ce6dynamic=true" async></script><script type="text/javascript">window.sitest_sent_html =
```

(表示中のトラッキングコードは「動的1」です)

クリップボードにコピーする

Yahoo!タグマネージャーをお使いの方へ
SiTestはYahoo!タグマネージャーに対応しています。
プロジェクト番号 [5cd91c56ec5ce]

プロジェクトの各種データは、トラッキングコードを設置してから約24時間経過後に確認できます。

Step 2.に戻る プロジェクト一覧へ

トラッキングするページに設置するためのトラッキングコードが表示されます。

- 💡 **トラッキングコードは <script> タグでは始まり、</script> タグで終わる文字列**です。表示されたトラッキングコードは、作成中のプロジェクトにのみ使用できます。詳しくはスタートガイドの「トラッキングコードの種類と違いについて」をご確認ください。

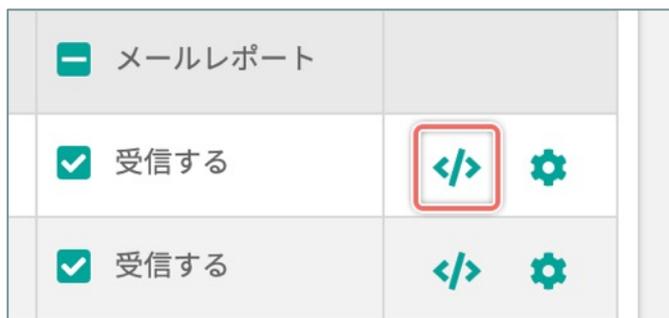
表示されたトラッキングコードを手動で「コピー」するか「クリップボードにコピーする」ボタンをクリックして、**トラッキングするページのソースコード上の</body> タグの直前**に「ペースト」します。

「プロジェクト一覧へ」ボタンを押すと、「プロジェクト一覧画面」に移動します。

- 💡 「**Google タグマネージャ**」でトラッキングコードを配信する場合は、スタートガイドの「「Google タグマネージャ」でトラッキングコードを配信する」をご確認ください。
- 💡 「**Yahoo!タグマネージャー**」で「静的/動的1」のトラッキングコードを配信する場合は、スタートガイドの「「Yahoo!タグマネージャー」で「静的/動的1」のトラッキングコードを配信する」をご確認ください。
- 💡 「**Yahoo!タグマネージャー**」で「動的2」のトラッキングコードを配信する場合は、スタートガイドの「「Yahoo!タグマネージャー」で「動的2」のトラッキングコードを配信する」をご確認ください。

トラッキングコードを確認する

1. 「トラッキングコードの確認」ダイアログを開く



「プロジェクト一覧」画面で、取得したトラッキングコードを確認したいプロジェクト名の右端の [] ボタンをクリックします。

2. トラッキングコードを確認する



[発行済み] タブを選択して、プロジェクト作成時に取得したトラッキングコードを確認します。

! [発行済み] タブ以外のタブを選択すると確認できるトラッキングコードは、サポート時に使用するトラッキングコードです。サイトが正常にトラッキングされているときは使用しないでください。

「オートメールレポート」を受信する

「オートメールレポート」とは、プロジェクトごとのアクセスデータのサマリーと「スクロール」ヒートマップの概況のレポートを毎週月曜日に指定したメールの宛先に配信するサービスです。

「オートメールレポート」について詳しくは「「オートメールレポート」とは」(P.168)をご確認ください。

「オートメールレポート」のサンプルは[こちら](#)から確認できます。

※ 「オートメールレポート」の設定は「オートメールレポート設定」画面で変更できます。詳しくは「オートメールレポートの設定を編集する」(P.169)をご確認ください。

「オートメールレポート」の受信を【オン】にする

検索	
の制限	<input type="checkbox"/> メールレポート
	<input checked="" type="checkbox"/> 受信する
	<input checked="" type="checkbox"/> 受信する
	<input checked="" type="checkbox"/> 受信する

「プロジェクト一覧」画面で「オートメールレポート」を受信できるようにするには「メールレポート」の【受信する】のチェックボックスを【オン】にします。

💡 カラムのタイトル「メールレポート」左側のチェックボックスを【オン】にすると、すべてのプロジェクトで「オートメールレポート」を受信します。

チェックボックスが【】になっているときは、一部のプロジェクトの「オートメールレポート」を受信しています。

レポートの項目	内容
サマリー情報	プロジェクトの「訪問者数、PV数、直帰率、平均セッション時間、新規訪問率、ページ/セッション、各デバイスの訪問割合」の数値を、前週からの増減の割合と併せて確認できます。
ゴールファネル	※初期値は【最後に作成したゴール】が指定されています。指定したゴールの「コンバージョン率、ゴールステップの到達状況」を確認できます。
個別ページ	※初期値は【最もPVが多いページ】が指定されています。指定したページの各デバイスごとの「スクロール」ヒートマップの概況を確認できます。 SiTest Lite にログインしていれば、メール上のリンクから SiTest Lite の管理画面に直接アクセスできます。

「オートメールレポート」を受信しないようにする

※ SiTest Lite のご利用開始直後は、デフォルトで「受信する」設定になっています。

「オートメールレポート」の受信を【オフ】にする

の制限	メールレポート
	<input checked="" type="checkbox"/> 受信する
	<input type="checkbox"/> 受信する
	<input checked="" type="checkbox"/> 受信する
	<input checked="" type="checkbox"/> 受信する

「プロジェクト一覧」画面で「オートメールレポート」を受信しないようにするには「メールレポート」の【受信する】のチェックボックスを【オフ】にします。

💡 カラムのタイトル「メールレポート」左側のチェックボックスを【オフ】にすると、すべてのプロジェクトで「オートメールレポート」を受信しません。
チェックボックスが【】になっているときは、一部のプロジェクトの「オートメールレポート」を受信しています。

プロジェクトを削除する

不要なプロジェクトを削除できます。

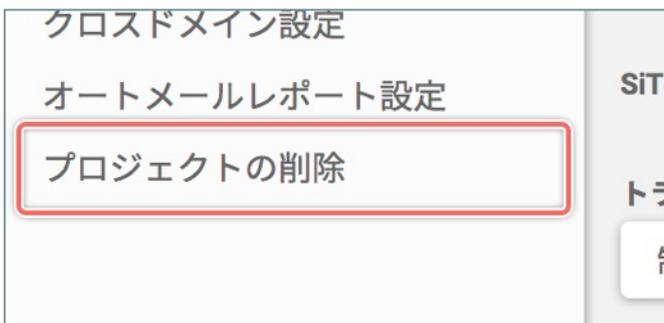
! プロジェクトを削除すると、トラッキングしたすべてのデータを削除します。また、削除したプロジェクトは**復旧できません**。

1. 「プロジェクトごとの設定」画面を開く



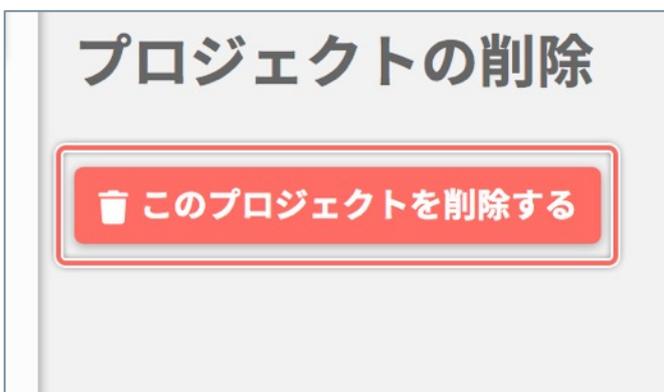
「プロジェクト一覧」画面で、削除したいプロジェクトの右端の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「プロジェクトの削除」画面を開く



「プロジェクトごとの設定」画面の左のメニューの [プロジェクトの削除] をクリックします。

3. プロジェクトを削除する



[このプロジェクトの削除する] ボタンをクリックします。

(次ページの「4. プロジェクトの削除を完了する」へ続く)

4. プロジェクトの削除を完了する



確認のダイアログが表示されるので **【削除する】** ボタンをクリックします。

プロジェクトごとの設定

「プロジェクトごとの設定」画面を開く

トラッキングの制限	メールレポート	
制限なし	<input type="checkbox"/> 受信する	</> 
制限なし	<input type="checkbox"/> 受信する	</> 

SiTest Lite で作成したプロジェクトごとの設定を変更する画面です。

設定した内容は他のプロジェクトには適用されません。

設定を変更したいプロジェクトの右端の  ボタンをクリックします。

異なるドメインをトラッキング（クロスドメイントラッキング）する

サイト訪問者がウェブサイト内で異なるドメインのページを移動するとき（例：トップページと決済ページでドメインが異なる など）は、それぞれのドメインのページにトラッキングコードを設置（クロスドメイン）することで、サイト訪問者の行動データをまとめて計測します。

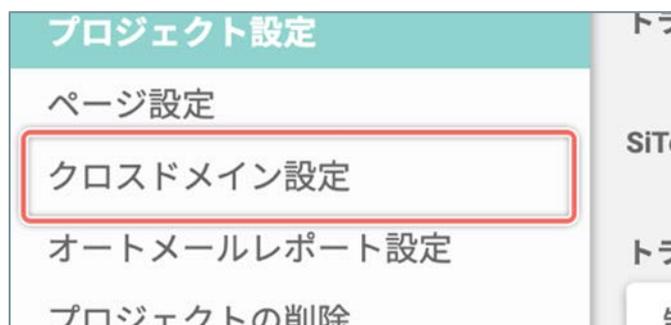
！ データを正しく計測するために、ドメインが「切り替わる直前のページ」と「切り替わった直後のページ」にトラッキングコードを必ず設置してください。

1. 「プロジェクトごとの設定」画面を開く



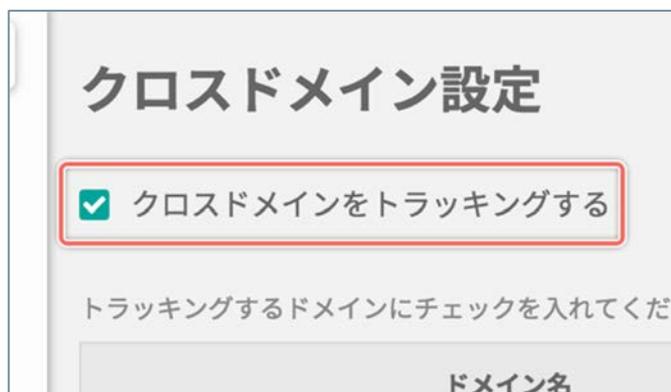
「プロジェクト一覧」画面で、設定を変更したいプロジェクトの右端の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「クロスドメイン設定」画面を開く



「プロジェクトごとの設定」画面の左のメニューの [クロスドメイン設定] をクリックします。

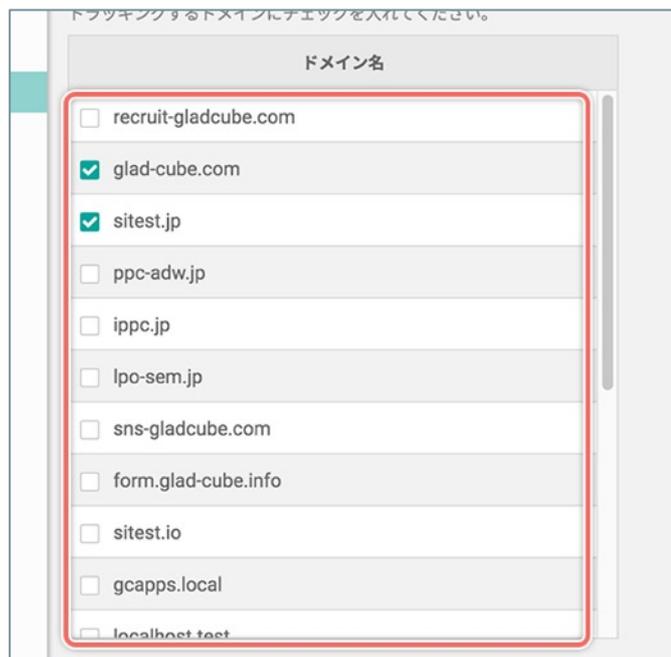
3. クロスドメインのトラッキングを設定する



「クロスドメインをトラッキングする」のチェックボックスを [オン] にします。

(次ページの「4. トラッキングするドメインを選択する」へ続く)

4. トラッキングするドメインを選択する



ドメイン名の一覧から登録済みのドメインを選択できるようになるので、トラッキングしたいすべてのドメインのチェックボックスを【オン】にします。

5. 設定の変更を保存する



【変更を保存する】ボタンをクリックすると設定を反映します。

トラッキングを停止する

【トラッキング】の設定を【オフ】にしてトラッキングを停止すると「トラッキング可能PV」のカウントを停止します。

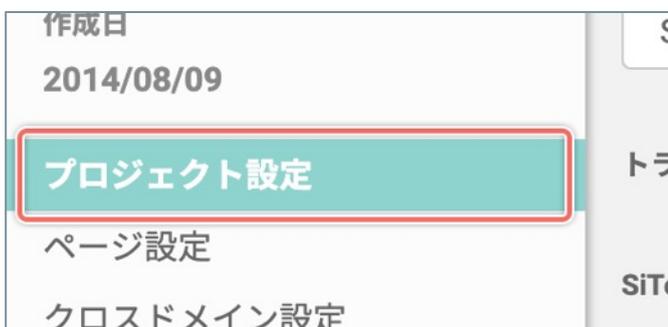
トラッキングを停止している期間は「トラッキング可能PV」はカウントされませんが、有料プランの利用料は課金されます。

1. 「プロジェクトごとの設定」画面を開く



「プロジェクト一覧」画面で、設定を変更したいプロジェクトの右端の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「プロジェクト設定」画面を開く



「プロジェクトごとの設定」画面の左のメニューの【プロジェクト設定】をクリックします。
※ 移動直後は【プロジェクト設定】が選択されています。

3. トラッキングを停止する



【トラッキング】のスイッチを【オフ】にします。

(次ページの「4. トラッキングの【オフ】を完了する」へ続く)

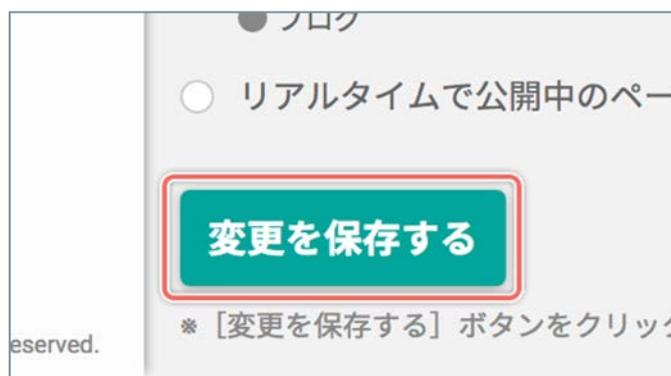
4. トラッキングの [オフ] を完了する



確認のダイアログが表示されるので [オフにする] ボタンをクリックします。

- ! トラッキングを [オフ] にして設定の変更を保存すると、再び [オン] にして設定の変更を保存するまで以下の動作を停止します。
- プロジェクトのトラッキング
- 実施中のすべてのテストの編集内容の反映およびテスト結果の計測
- フォームの入力支援および分析レポートの計測

5. 設定の変更を保存する

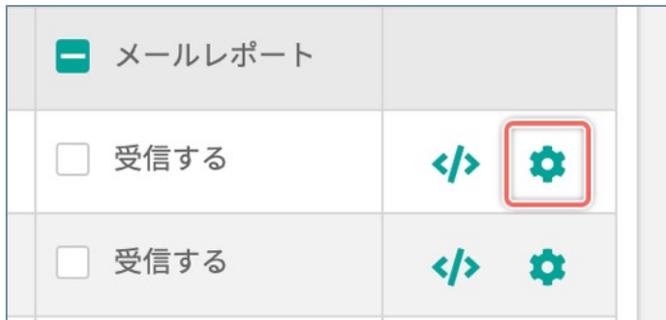


[変更を保存する] ボタンをクリックすると設定を反映します。

トラッキングを制限する

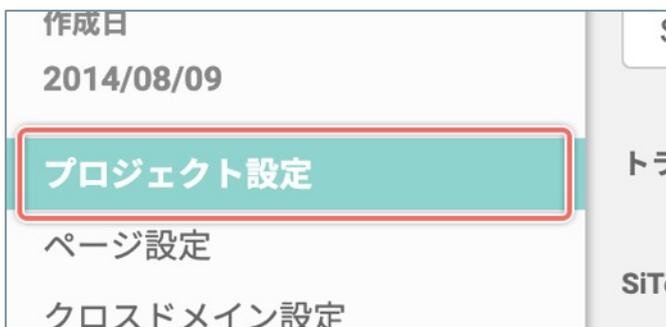
条件を設定して SiTest Lite のトラッキングを制限できます。

1. 「プロジェクトごとの設定」画面を開く



「プロジェクト一覧」画面で、設定を変更したいプロジェクトの右端の  ボタンをクリックします。

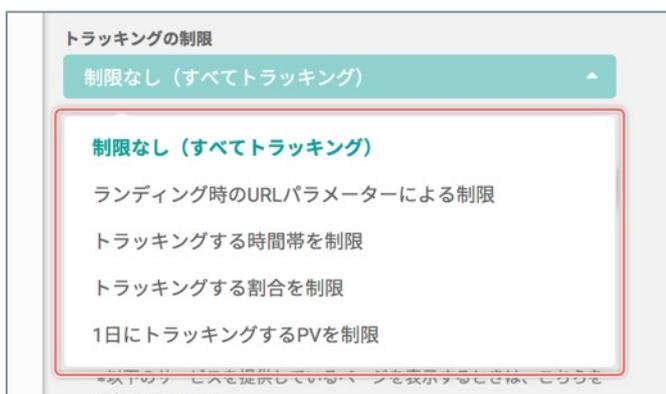
2. 「プロジェクト設定」画面を開く



「プロジェクトごとの設定」画面の左のメニューの **プロジェクト設定** をクリックします。

※ 移動直後は **プロジェクト設定** が選択されています。

3. [トラッキングの制限] を設定する



[**トラッキングの制限**] メニューから制限の項目を選択して、条件を設定します。

(次ページの「**制限の種類**」へ続く)

制限の種類

ランディング時のURLパラメーターによる制限

トラッキングの制限

ランディング時のURLパラメーターによる制限

ランディング時に、以下の指定したURLパラメーターが含まれる時のみトラッキングする

key = Value

サイト訪問者のランディング時に、設定した「key = value」のURLパラメーターが含まれている場合のみトラッキングします。（完全一致で判断されます）

💡 [key] を「sitestest」 [value] を「ok」で制限を設定した場合

「example.com/index.html」 → トラッキングしない

「example.com/index.html?sitestest=ok」 → トラッキングする

「example.com/index.html?sitestest=okdesu」 → トラッキングしない

「example.com/index.html?sitestesttrack=ok」 → トラッキングしない

トラッキングする時間帯を制限

トラッキングの制限

トラッキングする時間帯を制限

トラッキングする時間帯

-

【開始時刻】と【終了時刻】を設定した時間帯のみトラッキングします。

トラッキングする割合を制限

トラッキングの制限

トラッキングする割合を制限

トラッキングする割合

%

PVに対して、0～100%のあいだで設定した割合だけトラッキングします。

1日にトラッキングするPVを制限

トラッキングの制限

1日にトラッキングするPVを制限

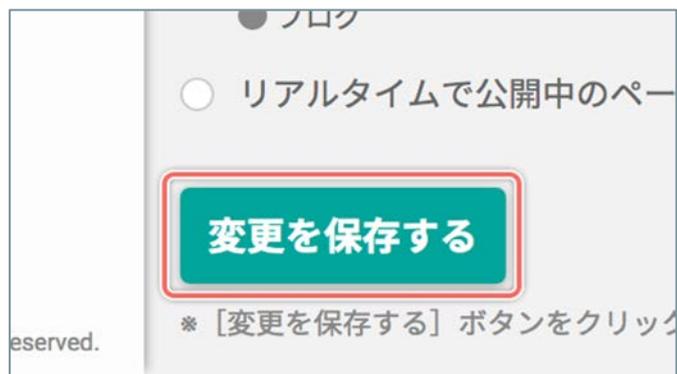
1日にトラッキングするPVの上限

PV

0時からトラッキングを開始して、設定したPVに達するとトラッキングを停止します。

(次ページの「4. 設定の変更を保存する」へ続く)

4. 設定の変更を保存する



【変更を保存する】ボタンをクリックすると設定を反映します。

期間の設定

「期間の設定」とは

期間を設定すれば、以下のデータの計測と分析ができます。

- 「設定した期間」に計測したデータを集計して分析
- 「設定した期間」に計測したデータを比較して分析
- 「設定した期間」だけデータを計測して分析

表示する期間 2019/04/01 - 2019/04/30

2019年4月

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

2019年5月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8

今日

昨日

先週

先月

過去7日間

過去30日間

2019/04/01 - 2019/04/30

適用する キャンセル

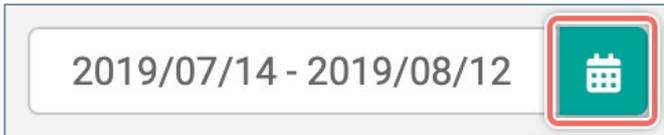
0	0.00	✔ 正常にトラッキング中	制限なし	<input type="checkbox"/> 受信する	</> ⚙
0	0.00	✔ 正常にトラッキング中	制限なし	<input type="checkbox"/> 受信する	</> ⚙
0	0.00	✔ 正常にトラッキング中	制限なし	<input type="checkbox"/> 受信する	</> ⚙

「期間」を設定する

「プロジェクト一覧」画面、「ダッシュボード」画面、「セッション一覧」画面、
「ページ一覧」画面、「ゴール一覧」画面、各種ヒートマップ画面

「計測データを集計する期間」を設定します。

1. 「期間」のカレンダーを開く



[] ボタンをクリックします。

2. 「期間」を設定する



① カレンダーの日付から目的の期間の【開始日】と【終了日】をクリックします。

または、カレンダーの右側の「用意された期間」を選択します。

- 【過去7日間】 / 【過去30日間】をクリックすると、「昨日の日付を終了日」にして選択した期間を自動で選択します。

- 【先週】 / 【先月】をクリックすると、選択した期間を自動で選択します。

または、カレンダーの右側の【年/月/日】の入力フィールドに【開始日】と【終了日】を直接入力すると、指定した期間/日を自動で選択します。

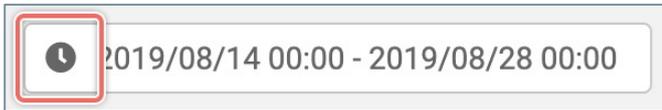
② 【適用する】ボタンをクリックすると、一覧画面や分析結果の表示に設定を反映します。

「期間」を設定する

「ログデータの確認」画面

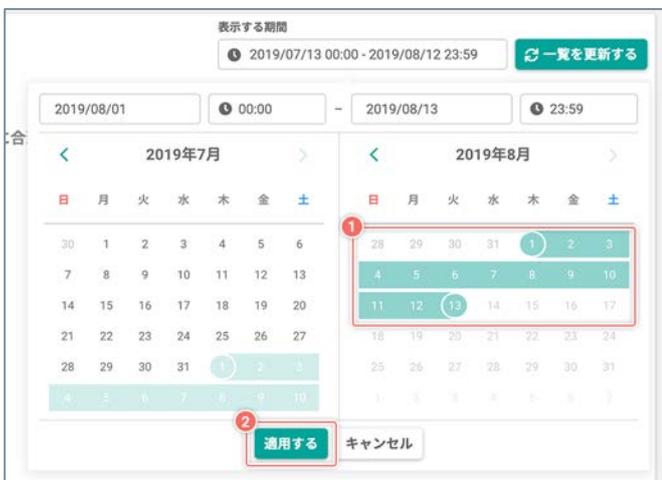
「計測データを集計する期間」を設定します。

1. 「期間」のカレンダーを開く



[🕒] ボタンをクリックします。

2. 「期間」を設定する



① カレンダーの日付から目的の期間の【開始日】と【終了日】をクリックします。

または、カレンダーの上部の【年/月/日】の入力フィールドに【開始日】と【終了日】を直接入力すると、指定した期間/日を自動で選択します。

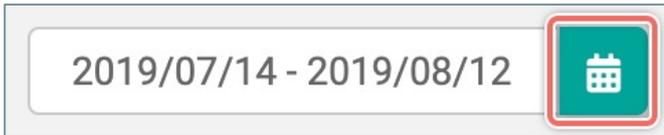
② 【適用する】ボタンをクリックすると、一覧画面や分析結果の表示に設定を反映します。

「期日」を設定する

「プロジェクト一覧」画面、「ダッシュボード」画面、「セッション一覧」画面、「ページ一覧」画面、「ゴール一覧」画面、「各種ヒートマップ」画面、「スクロールデータ」画面

「計測データを集計する期日」を設定します。

1. 「期間」のカレンダーを開く



[] ボタンをクリックします。

2. 「期日」を設定する



① カレンダー上の日付から目的の【日】を『2回クリック』します。

または、カレンダーの右側の【今日】 / 【昨日】 をクリックすると、選択した日付を自動で選択します。

または、カレンダーの右側の【年/月/日】の入力フィールドの【開始日】と【終了日】の両方に目的の『日』を直接入力すると、指定した日を自動で選択します。

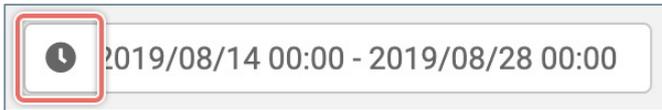
② 【適用する】 ボタンをクリックすると、一覧画面や分析結果の表示に設定を反映します。

「期日」を設定する

「ログデータの確認」画面

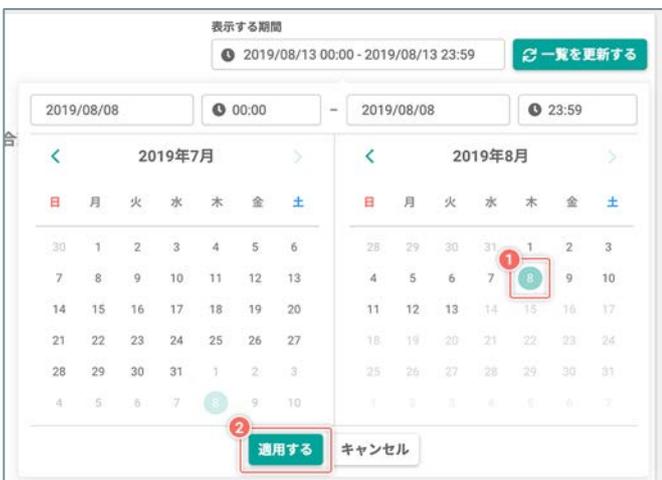
「計測データを集計する期日」を設定します。

1. 「期間」のカレンダーを開く



[🕒] ボタンをクリックします。

2. 「期間」を設定する



① カレンダー上の日付から目的の【日】だけを『**2回クリック**』します。

または、カレンダーの上部の【年/月/日】の入力フィールドの【開始日】と【終了日】に『同じ日付』を直接入力すると、指定した日を自動で選択します。

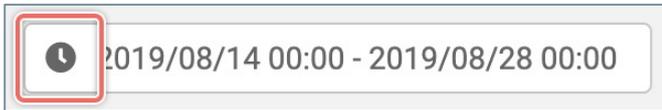
② 【**適用する**】ボタンをクリックすると、一覧画面や分析結果の表示に設定を反映します。

「時間」を設定する

「ログデータの確認」画面

「データを計測／集計する時間帯」を設定します。

1. 「期間」のカレンダーを開く



[🕒] ボタンをクリックします。

2. 「時間」を設定する



① カレンダー上部の [時 : 分] をクリックして表示されたメニューから、目的の [時] と [分] をそれぞれ選択します。

または [時 : 分] の入力フィールドに [時刻] を直接入力します。

② [OK] ボタンをクリックします。

※ 「期間」の設定を反映するには [適用する] ボタンをクリックしてください。

表示するページ

「表示するページ」とは

「セッションリプレイ」画面、「ゲイズプロット」画面、「各種ヒートマップ」画面、「スクロールデータ」画面の分析で、プレビューに表示するウェブサイトのページです。

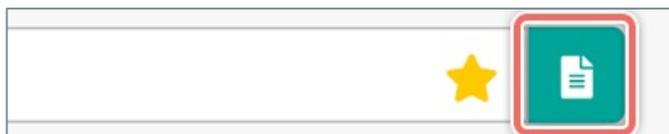
The screenshot displays the S/TEST website interface. At the top, there are navigation links for '機能', 'プラン', 'サイト改善サポート', '事例', 'ブログ', '代理店', and 'お問い合わせ'. A 'ログイン' button and a '無料トライアル' button are also visible. The main content area features a green background with the text 'あなたのサイトを劇的に改善する ヒートマップ × A/Bテスト × EFO' and '日本での導入数 300,000 サイト突破'. A sign-up form for the '無料トライアル' is present, with fields for 'お名前【必須】', 'メールアドレス【必須】', and '電話番号【必須】', and a '利用規約に同意して申し込む' button. The footer includes logos for 'LION', 'dentsu', 'YAMAN', '阪神電車', and 'GMO'.

ページを選択する

「ダッシュボード」画面 - 「ページのアクセスデータ」パネル、「セッションリプレイ」画面、
「ゲイズプロット」画面、「各種ヒートマップ」画面、「スクロールデータ」画面

「ページを選択する」ダイアログを開いて、分析／計測するためのページを選択できます。

1. 「ページを選択する」ダイアログを開く



[] ボタンをクリックします。

2. 目的のページを選択する



表示したいページの [ページタイトル]、または右端の [選択] ボタンをクリックします。

ページを表示するデバイスを切り替える

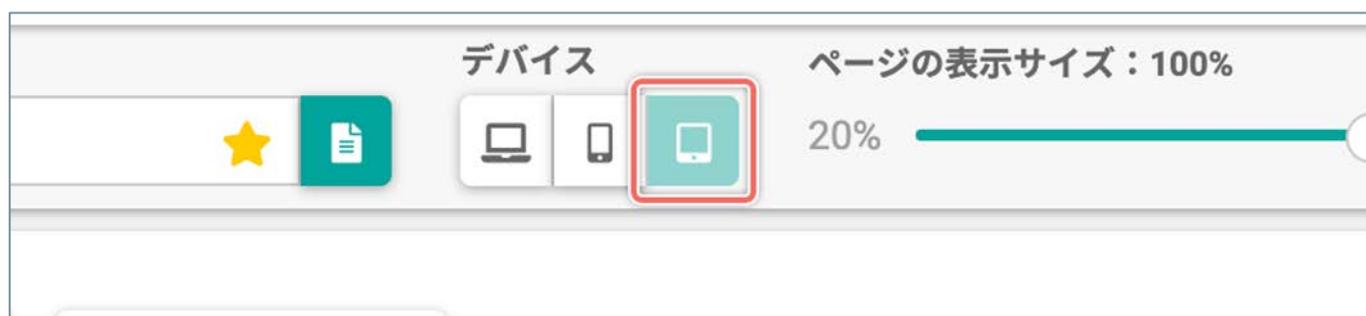
「スマートフォン」・「タブレット」を使用しているサイト訪問者の計測データを分析したいときは、「デバイス」の設定を切り替えます。選択したデバイスの表示サイズのページがプレビューに表示されます。

「スマートフォン」のページの表示に切り替える



「デバイス」の [📱] ボタンをクリックします。

「タブレット」のページの表示に切り替える



「デバイス」の [📱] ボタンをクリックします。

「パソコン」のページの表示に切り替える



「デバイス」の [🖥️] ボタンをクリックします。

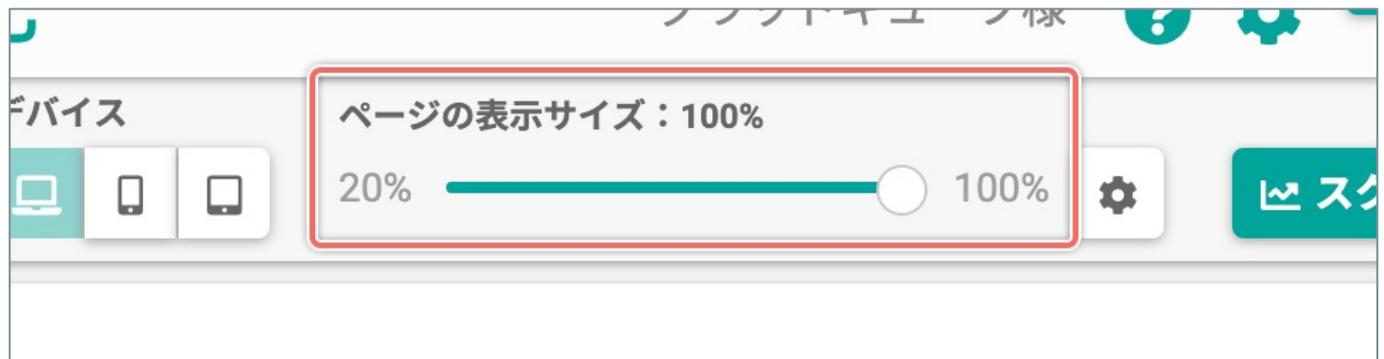
ページの表示サイズ（倍率・横幅）を調整する

プレビューに表示されるページのサイズ（倍率・横幅）を調整できます。

表示するページの倍率をスライダーで操作する

スライダーを操作して20%から100%（等倍）のあいだで、5%きざみでページの表示サイズの倍率を調整できます。

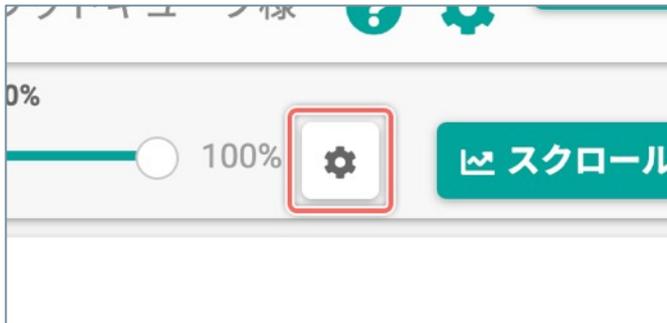
スライダーのつまみをドラッグして左に移動させて倍率を下げると、より広い範囲のページの表示をプレビューで確認できます。



ページの表示の Viewport を設定する

ページが正しい倍率でプレビューに表示されないときは、「ページの表示設定」で Viewport の調整を試みます。

1. 「ページの表示」を設定するポップアップを開く



【ページの表示サイズ】のスライダーの右側にある
【⚙️ (ページの表示設定)】ボタンをクリックします。

2. 「ページの表示」の Viewport を調整する

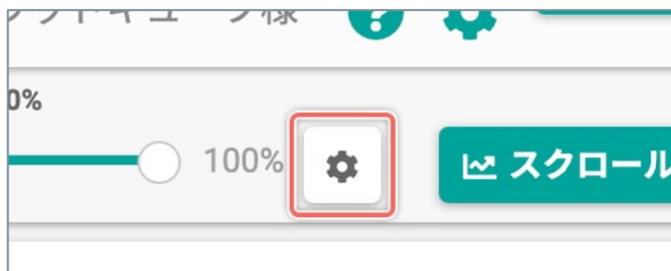


プレビューに表示するページの Viewport の倍率を、
スライダーを操作して等倍から3倍のあいだで調整でき
ます。

ページの表示方法を設定する

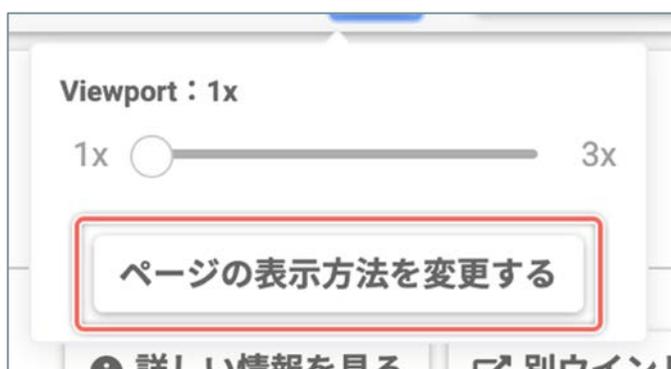
ページが正しい状態でプレビューに表示されないときは「ページの表示方法」の変更を試みます。

1. 「ページの表示」を設定するポップアップを開く



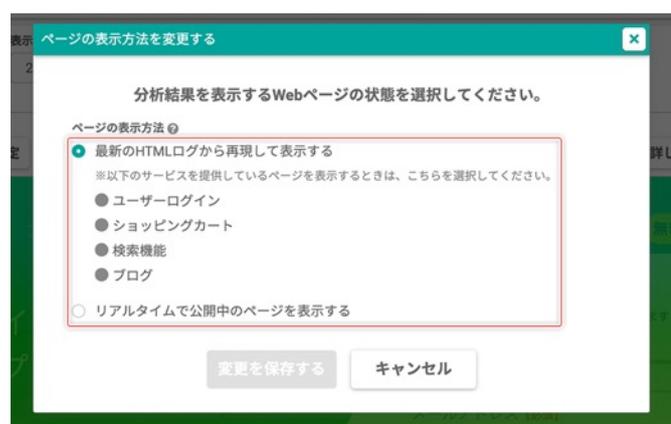
【ページの表示サイズ】のスライダーの右側にある
【⚙️ (ページの表示設定)】ボタンをクリックします。

2. 「ページの表示方法を変更する」ダイアログを開く



【ページの表示方法を変更する】ボタンをクリックし
ます。

3. 「ページの表示方法」を変更する



【ページの表示方法】を、分析するページの状態に合
わせて変更します。

最新の HTML ログから ページを再現して表示 する	SiTest Lite のサーバーに定期的に保存 された、最新の HTML ログからページ を再現して表示します。保存されたタイ ミングによっては、リアルタイムで公開 中のページより古い状態のページが表示 される場合があります。 以下のサービスを提供しているページを 表示するときはこちらを選択します。 ●ユーザーログイン ●ショッピングカート ●検索機能 ●ブログ
リアルタイムで公開中 のページを表示する	リアルタイムで公開中のページを利用し て表示します。閲覧するためにログイン が必要なページや、ショッピングカー ト・検索機能・ブログなどの動的なサー ビスを提供するページは正しく表示され ない場合があります。

(次ページの「4. 「ページの表示方法」の変更を完了する」へ続く)

4. 「ページの表示方法」の変更を完了する

タイムで公開中のページを表示する

変更を保存する

キャ

[変更を保存する] ボタンをクリックします。

セグメント

「セグメント」とは

「特定の属性や流入元のサイト訪問者だけ」の計測データを分析したいとき、「属性や流入元の異なるサイト訪問者の行動を比較」して分析したいときは「セグメント」でサイト訪問者の情報やウェブサイトへの流入などの条件を設定すると、一覧画面や分析結果の表示に「セグメントで設定した条件に一致した計測データ」を絞り込んで表示できます。

「セグメント」には、あらかじめ設定された条件の組み合わせの種類から選択する「レギュラーセグメント」と、設定できる条件を自由に組み合わせて作成する「カスタムセグメント」の2つがあります。

選択できる「レギュラーセグメント」については「レギュラーセグメントの種類」(P.71)をご確認ください。

「カスタムセグメント」の作成については「カスタムセグメントを作成する」(P.72)をご確認ください。

The screenshot shows a web interface titled "セグメントを設定する" (Set Segments). It features a search bar for "セグメント名で検索" (Search by segment name) and a "検索" (Search) button. Below the search bar is a table with two columns: "すべてのセグメント" (All Segments) and "すべてのセッション" (All Sessions). The "すべてのセグメント" column lists "レギュラーセグメント" (Regular Segments) and "カスタムセグメント" (Custom Segments). The "すべてのセッション" column lists various session types, each with a "選択する" (Select) button.

すべてのセグメント	すべてのセッション	選択する
レギュラーセグメント	直帰セッション	選択する
カスタムセグメント	直帰以外のセッション	選択する
	ダイレクト	選択する
	モバイルとタブレットのトラフィック	選択する
	モバイル	選択する
	タブレット	選択する
	PCのトラフィック	選択する
	PCとタブレットのトラフィック	選択する
	新規訪問者	選択する
	リピーター	選択する
	自然検索トラフィック	選択する

レギュラーセグメントの種類

「レギュラーセグメント」には以下の種類があります。

セグメント名	説明
すべてのセッション	すべての計測データを表示します。
直帰セッション	1回の訪問でトラッキングしたページが「1ページのみ」の計測データを表示します。
直帰以外のセッション	1回の訪問でトラッキングしたページが「2ページ以上」の計測データを表示します。
ダイレクト	<p>サイト訪問者のリファラーを計測できなかった計測データを表示します。</p> <p>リファラーを計測できなかった原因としては以下の理由が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● URLを直接入力して訪問したとき ● ブックマークから直接訪問したとき ● メーカーなどのアプリケーション内のリンクから訪問したとき ● 「https」から「http」へ訪問したとき ● サイト訪問者の使用しているブラウザやセキュリティソフトが「参照元情報を残さない」設定になっている ● リダイレクトなどの訪問で正確にリファラーを計測できない
モバイルとタブレットのトラフィック	スマートフォンまたはタブレットからアクセスしたサイト訪問者の計測データを表示します。
モバイル	スマートフォンからアクセスしたサイト訪問者の計測データを表示します。
タブレット	タブレットからアクセスしたサイト訪問者の計測データを表示します。
PCのトラフィック	PCからアクセスしたサイト訪問者の計測データを表示します。
PCとタブレットのトラフィック	PCまたはタブレットからアクセスしたサイト訪問者の計測データを表示します。
新規訪問者	訪問回数が「1回のみ」のサイト訪問者の計測データを表示します。
リピーター	訪問回数が「2回以上」のサイト訪問者の計測データを表示します。
自然検索トラフィック	<p>Google、Yahoo! などの検索からのサイト訪問者の計測データを表示します。</p> <p>※計測したリファラーで判定します。</p>
有料のトラフィック	<p>検索広告からのサイト訪問者の計測データを表示します。</p> <p>※計測したリファラーのパラメータで判定します。</p>
参照トラフィック	他サイトのリンクからのサイト訪問者の計測データを表示します。

カスタムセグメントを作成する

条件と値を設定して、サイト訪問者の属性を思い通りに絞り込む「カスタムセグメント」を作成できます。

1. 「セグメントを設定する」ダイアログを開く

「セグメント」を選択できる画面で、以下のボタンをクリックします。

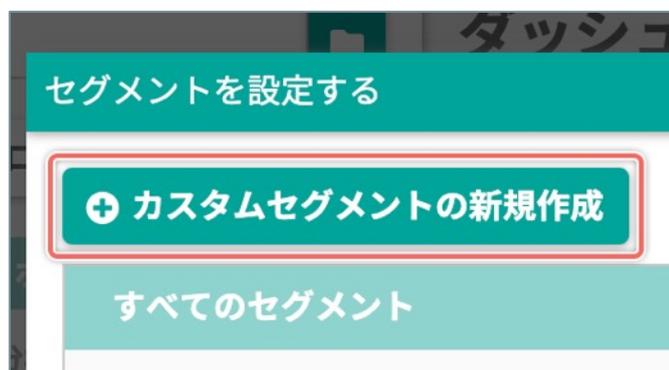
「ダッシュボード」画面、「セッション一覧」画面



「各種ヒートマップ」画面、「スクロールデータ」画面、「ゴールのコンバージョンの確認」画面



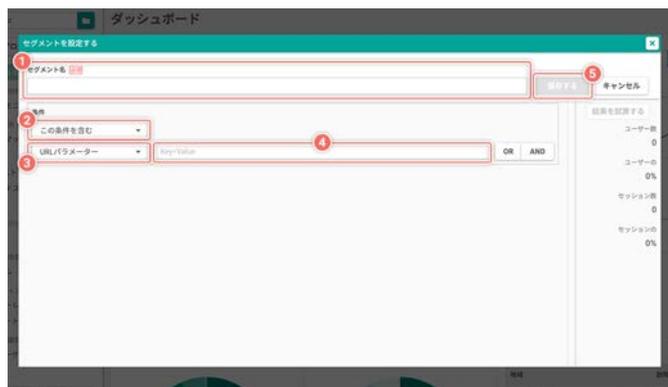
2. 「カスタムセグメント」を作成する



「カスタムセグメントの新規作成」ボタンをクリックします。

(次ページの「3. 「カスタムセグメント」を設定する」へ続く)

3. 「カスタムセグメント」を設定する



① [セグメント名] に任意のセグメント名を入力します。

② 計測データの表示に、③で設定する [条件の種類] の計測データを [含む／含まない] かを選択します。

2つ以上の [条件の種類] を組み合わせるときは、目的に合わせて [OR] / [AND] ボタンをクリックします。

[OR] : 「組み合わせた条件を**1つ以上満たした場合**」に、計測データを表示します。

[AND] : 「組み合わせた条件を**すべて満たした場合**」に、計測データを表示します。

③ [条件の種類] を選択します。

④ [条件の種類] に応じて、目的の値を設定します。

⑤ [保存する] ボタンをクリックします。

カスタムセグメントで設定できる条件

「カスタムセグメント」で設定できる条件には以下の種類があります。

条件の種類	条件の詳細	演算子の説明
URLパラメーター	初回の訪問時にトラッキングしたページのURLに付与されていたURLパラメータを「key=value」の組み合わせで1つ指定します。	
ランディングしたページ	初回の訪問時にトラッキングしたページを選択します。	[=] : 選択したページと同じ [!=] : 選択したページ以外
離脱ページ	初回の訪問時の離脱時にトラッキングしたページを選択します。	[=] : 選択したページと同じ [!=] : 選択したページ以外
訪れたページ	サイト訪問者が「訪問したページ」をトラッキング中のページから選択します。	[=] : 選択したページと同じ [!=] : 選択したページ以外
コンバージョンしたゴール	コンバージョンした「作成済みのゴール」を選択します。	
訪問した回数	サイト訪問者が「訪問した回数の合計」を入力します。	[<] : 入力した「回数」のほうが多い [>] : 入力した「回数」のほうが少ない [<=] : 入力した「回数」のほうが多い/等しい [>=] : 入力した「回数」のほうが少ない/等しい [=] : 入力した「回数」と等しい [!=] : 入力した「回数」と等しくない
訪問したページ数	サイト訪問者が訪問した「ページ数の合計」を入力します。	[<] : 入力した「ページ数」のほうが多い [>] : 入力した「ページ数」のほうが少ない [<=] : 入力した「ページ数」のほうが多い/等しい [>=] : 入力した「ページ数」のほうが少ない/等しい [=] : 入力した「ページ数」と等しい [!=] : 入力した「ページ数」と等しくない
訪問したデバイス	サイト訪問者が「訪問時に使用したデバイス」を選択します。	
訪問したブラウザ	サイト訪問者が「訪問時に使用したブラウザ」を選択します。	
参照元	サイト訪問者の特定の参照トラフィックから「参照元」を選択します。	[=] : 選択した参照元と同じ [!=] : 選択した参照元以外
国	サイト訪問者の「アクセス元の国名」を選択します。	
地域	サイト訪問者の「アクセス元の地域」を選択します。	

カスタムセグメントの結果を試算する

作成したカスタムセグメントを保存する前に、セグメントの結果を試算できます。

1. 結果を試算する



「カスタムセグメントを作成する」ダイアログで[条件]を設定してから[結果を試算]ボタンをクリックします。

2. 結果を確認する



セグメントの結果を確認します。

カスタムセグメントを編集する

作成した「カスタムセグメント」の条件と値の設定をあとから編集できます。

1. 「セグメントを設定する」ダイアログを開く

「セグメント」を選択できる画面で、以下のボタンをクリックします。

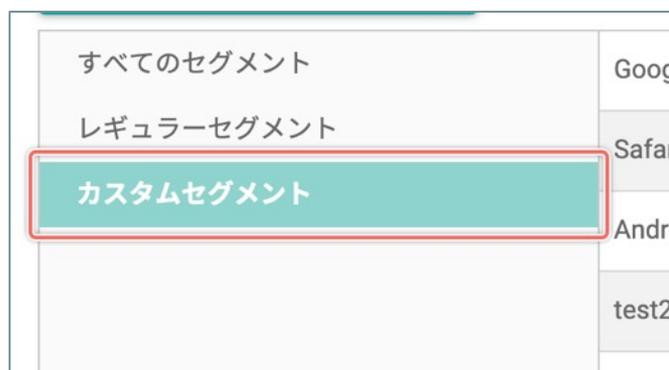
「ダッシュボード」画面、「セッション一覧」画面



「各種ヒートマップ」画面、「スクロールデータ」画面、「ゴールのコンバージョンの確認」画面

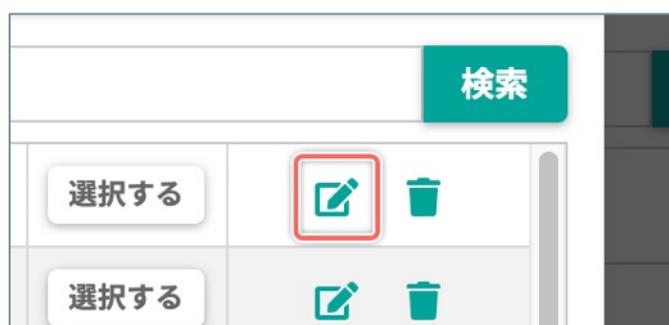


2. 「カスタムセグメント」だけを絞り込む



「セグメントを設定する」ダイアログの左のメニューの「カスタムセグメント」をクリックします。

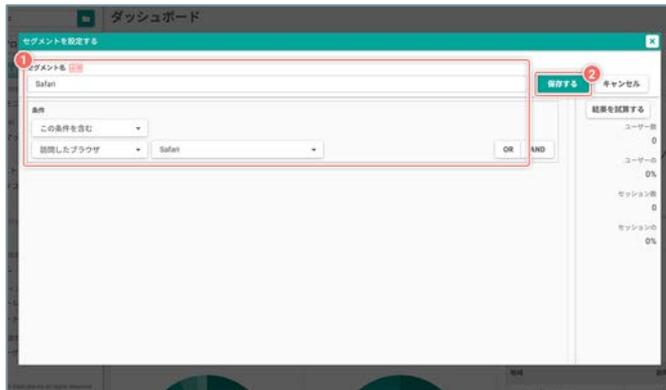
3. 「カスタムセグメント」を編集する



編集したい「カスタムセグメント」の右側の [✎] ボタンをクリックします。

(次ページの「4. 「カスタムセグメント」の設定を編集する」へ続く)

4. 「カスタムセグメント」の設定を編集する



- ① 現在の設定から変更したい項目の内容を編集します。
- ② **【保存する】** ボタンをクリックすると、変更した設定を保存します。

カスタムセグメントを削除する

作成した「カスタムセグメント」を削除できます。

1. 「セグメントを設定する」ダイアログを開く

「セグメント」を選択できる画面で、以下のボタンをクリックします。

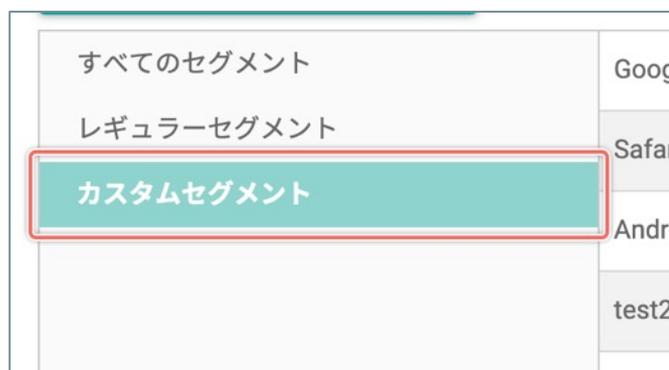
「ダッシュボード」画面、「セッション一覧」画面



「各種ヒートマップ」画面、「スクロールデータ」画面、「ゴールのコンバージョンの確認」画面

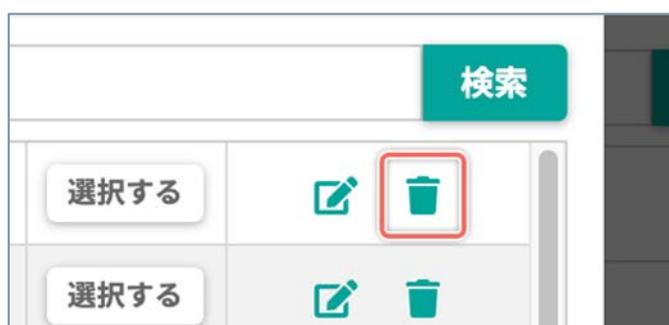


2. 「カスタムセグメント」だけを絞り込む



「セグメントを設定する」ダイアログの左のメニューの「カスタムセグメント」をクリックします。

3. 「カスタムセグメント」を削除する



削除したい「カスタムセグメント」の右側の「」ボタンをクリックします。

(次ページの「4. 「カスタムセグメント」の削除を完了する」へ続く)

4. 「カスタムセグメント」の削除を完了する



確認のダイアログが表示されるので **「削除する」** ボタンをクリックします。

セグメントを選択する

「ダッシュボード」画面、「セッション一覧」画面を除いて、「セグメント」はひとつの画面で「最大3つ」まで選択して分析結果を比較できます。

1. 「セグメントを設定する」ダイアログを開く

「セグメント」を選択できる画面で、以下のボタンをクリックします。

「ダッシュボード」画面／「セッション一覧」画面／
「ゴール一覧」画面



各種「ヒートマップ」画面／「スクロールデータ」画面／
「通常作成」のゴールの「ファネル」画面／「カスタムゴール」の「コンバージョンを計測したページ」画面



「通常作成」のゴールの「推移のレポート」画面／
「カスタムゴール」の「推移のレポート」画面



2. 「セグメント」を選択する



「ダッシュボード」画面／「セッション一覧」画面／
各種「ヒートマップ」画面／「スクロールデータ」画面／
「ゴール一覧」画面／「通常作成」のゴールの
「ファネル」画面／「カスタムゴール」の「コンバージョンを計測したページ」画面

選択したいセグメントの [セグメント名]、または右端の [選択] ボタンをクリックします。



「通常作成」のゴールの「推移のレポート」画面／
「カスタムゴール」の「推移のレポート」画面

① 選択したい「セグメント」の種類をチェックボックスを [オン] にします。セグメントは『最大3つ』まで同時に選択できます。

② [適用] ボタンをクリックします。

ゴールの選択

「ゴールの選択」とは

「[コンバージョン] ゴール」で作成した「ゴール」をコンバージョンの計測の対象として選択できます。「ゴール」について詳しくは「「ゴール」とは」(P.135)をご確認ください。

The screenshot shows a web interface titled "ゴールを選択" (Select Goal). At the top, there is a search bar with the placeholder text "ゴール名で検索" (Search by goal name) and a "検索" (Search) button. Below the search bar is a table with the following columns: "ゴール名" (Goal Name), "作成日" (Creation Date), "ステップ数" (Number of Steps), and an action column with "選択" (Select) buttons. The table contains the following data:

ゴール名	作成日	ステップ数	
滞在時間5分 (TOP)	2020/07/30	1	選択
テスト	2020/06/12	カスタムゴール	選択
Nav_コンサルティングクリック	2020/05/28	1	選択
LP問合せボタンクリック (通常)	2020/05/27	1	選択
LP問合せボタン	2020/05/27	カスタムゴール	選択
フロー	2020/05/27	3	選択
セミナーバナー_クリック	2020/05/14	1	選択

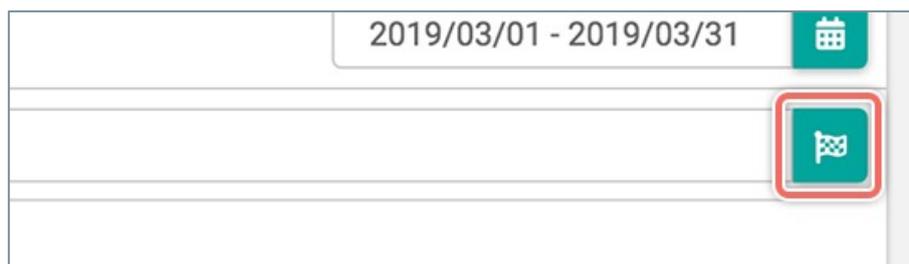
ゴールを選択する

「ゴールを選択する」ダイアログを開いて、コンバージョンの計測の対象にするゴールを選択します。

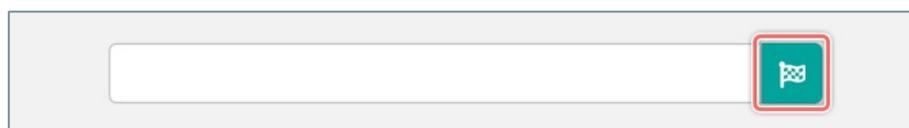
1. 「ゴールを選択する」ダイアログを開く

「ゴール」を選択できる画面で、 ボタンをクリックします。

「ダッシュボード」画面



「オートメールレポート設定」画面



2. 目的のゴールを選択する

コンバージョンを計測したいゴールの「ゴール名」、または右端の「選択」ボタンをクリックします。

ゴール名	作成日	ステップ数	
滞在時間5分 (TOP)	2020/07/30	1	選択
テスト	2020/06/12	カスタムゴール	選択
Nav_コンサルティングクリック	2020/05/28	1	選択
LP問合せボタンクリック (通常)	2020/05/27	1	選択
LP問合せボタン	2020/05/27	カスタムゴール	選択
フロー	2020/05/27	3	選択
セミナーバナー_クリック	2020/05/14	1	選択

チャンネルの振り分け

「チャンネルの振り分け」とは

SiTest はお客様のウェブサイトのコンバージョンの計測・改善などの目的に合わせて、訪問のアクセスデータの流入元を「**最大8種類**（任意に設定できる7種類+任意の設定ができない「その他」）」のチャンネルに振り分けま

す。詳しくは「チャンネルの振り分けを設定する」（P.86）をご確認ください。
チャンネル別のアクセスデータの推移や割合は、「ダッシュボード」画面の「サイト全体のアクセスデータ」パネルと「ページのアクセスデータ」パネルのグラフで確認できます。詳しくは「チャンネル別のアクセスデータの推移・割合をグラフで確認する」（P.101）をご確認ください。

💡 任意に設定できる7種類の「チャンネルの振り分け設定」の[条件]に一致しなかった流入元は、すべて「その他」に振り分けられます。

チャンネルの振り分けを設定

流入元のチャンネルの振り分けを確認

URLパラメーター

参照元

確認

右の [URLパラメーター]・[参照元] に、流入元を判定するためのパラメーターやドメイン名を入力して [確認] ボタンをクリックすると、下の「チャンネルの振り分け設定」で、どの番号のチャンネルに振り分けられるか確認できます。

例) utm_source=google&utm_medium=cpc&utm_campaign=xxxx&gclid=XXXX

例) google.com

チャンネルの振り分け設定

計測した「すべての訪問数」に、振り分け設定を番号の昇順に適用して、チャンネルを振り分けます。設定変更後に [保存] ボタンをクリックすると設定が反映されます。

保存

キャンセル

振り分け設定を追加

すべての訪問数 7,642

初期設定に戻す

[結果を試算] ボタンをクリックすると、試算したチャンネルの振り分け結果を確認できます。

結果を試算

すべての訪問数 7,642

自然検索	6,221
有料広告	164
アフィリエイト	0
参照サイト	1,220
ソーシャル	26
メール	11
名称未設定	0
その他	0

初期設定では、以下の7種類のチャンネルが設定されています。

- SiTest 独自の [条件] と [適用する順番] が設定された6種類
- どのチャンネルにも振り分けられなかった訪問を振り分けた「その他」

チャンネル	条件
自然検索	参照元に google.com、yahoo.co.jp、bing.com、baidu.com、duckduckgo.com、search.naver.com のいずれかを含む
有料広告	URLパラメータの "utm_medium"が"cpc"、"ppc"、"paidserch"、"display"、"cpm"、"banner"のいずれかに一致する。またはURLパラメータに"clid"、"yclid"、"wbraid" のいずれかを含む
アフィリエイト	URLパラメータの "utm_medium" が "affiliate" に一致する
参照元サイト	参照元が空白でない
ソーシャル	URLパラメータの "utm_medium"が"social"、"social-network"、"social-media"、"sm"、"socialnetwork"、"socialmedia" のいずれかに一致する。または参照元に "facebook"、"t.co"、"youtube" のいずれかを含む
メール	URLパラメータの "utm_medium" が "email" に一致する
その他	上記の6種類のチャンネルに振り分けられなかった訪問 ※「その他」の [条件] と [適用する順番] は変更できません。

流入元のチャンネルの振り分けを確認する

流入元を特定したい訪問のアクセスデータが、現在の「チャンネルの振り分け設定」で、どのチャンネルの種類に振り分けられるかを、URLのパラメーターやドメイン名の文字列から確認できます。

💡 SiTest は「URLパラメーター」と「参照元」の【条件】と【適用する順番】を設定して、訪問のアクセスデータを「最大8種類（任意に設定できる7種類+任意の設定ができない「その他」）」のチャンネルに振り分けられます。詳しくは「チャンネルの振り分けを設定する」（P.86）をご確認ください。

1. 「チャンネルの振り分けを設定」ダイアログを開く



情報表示パネルの右上の【チャンネルの振り分けを設定】ボタンをクリックします。

2. チャンネルを判定するための情報を入力する



① 【URLパラメーター】・【参照元】に、訪問のアクセスデータの流入元が一致するチャンネルを判定するための、パラメーターやドメイン名を入力します。

② 【確認】ボタンをクリックします。

3. どの番号のチャンネルに振り分けられるか確認する



条件が一致した振り分け設定の「番号とチャンネルの名称」が表示されます。

💡 振り分けられる番号とチャンネルの文字列をクリックすると、直下の「チャンネルの振り分け設定」の表示が「条件が一致した番号とチャンネルの名称」の位置まで自動でスクロールします。

💡 「チャンネルの振り分け設定」の【条件】や【適用する順番】を変更したときは、再度【確認】ボタンをクリックして変更後の結果を確認してください。

チャンネルの振り分けを設定する

【URLパラメーター】と【参照元】の【条件】を組み合わせた「チャンネルの振り分け設定」を訪問のアクセスデータに番号の昇順に適用して、「すべての訪問数」を流入元別に「最大8種類（任意に設定できる7種類+任意の設定ができない「その他」）」のチャンネルに振り分けます。

💡 「チャンネルの振り分け設定」は、少しの変更でも振り分けの結果が大きく変わることがあります。「チャンネルの振り分け設定」の【条件】と【適用する順番】を変更するたびに振り分けの結果を試算して、意図通りの振り分けの結果になっているか確認することをおすすめします。詳しくは「チャンネルの振り分けの結果を試算する」（P.90）をご確認ください。

1. 「チャンネルの振り分けを設定」ダイアログを開く



情報表示パネルの右上の【チャンネルの振り分けを設定】ボタンをクリックします。

💡 初期設定では、SiTest 独自の「チャンネルの振り分け設定」ごとの【条件】と【適用する順番】で、以下のチャンネルの種類が設定されています。

- ・「自然検索」
- ・「有料広告」
- ・「アフィリエイト」
- ・「参照元サイト」
- ・「ソーシャル」
- ・「メール」
- ・「その他（上記の6種類のチャンネルに振り分けられなかった訪問）」

初期設定の状態について、詳しくは「「チャンネルの振り分け」とは」（P.83）をご確認ください。

（次ページの「2. チャンネルの振り分けを設定する」へ続く）

2. チャンネルの振り分けを設定する



「チャンネルの振り分け設定」ごとに【条件】を設定する

① チャンネルの種類をグラフ上で識別するための【グラフのカラー】を選択します。

7色の【グラフのカラー】ごとに【チャンネルの名称】をひとつだけ設定できます。選択中の【グラフのカラー】に対して最後に入力した【チャンネルの名称】が適用されます。

【グラフのカラー】と【チャンネルの名称】の組み合わせは、右側の円グラフ直下のリストで確認できます。

② チャンネルの種類ごとの【グラフのカラー】を識別するための【チャンネルの名称】に任意の名称を入力します。

③ チャンネルの判定に、④で設定する【条件の種類】の計測データを【含む／含まない】かを選択します。

④ 【条件の種類】を選択します。

2つ以上の【条件の種類】を組み合わせるときは、目的に合わせて【OR】／【AND】ボタンをクリックします。

【OR】：「組み合わせた条件を1つ以上満たした場合」に、計測データを表示します。

【AND】：「組み合わせた条件をすべて満たした場合」に、計測データを表示します。

⑤ 【条件の種類】に応じて、目的の値を設定します。

条件の種類	条件の詳細
URLパラメーター	初回の訪問時にトラッキングしたページのURLに付与されていたURLパラメータを「key=value」の組み合わせでひとつ指定します。
参照元	特定したい流入元のドメインを入力します。 例) google.com

💡 【条件】の設定内容によっては、振り分けの結果が大きく変わることがあります。【条件】を変更するたびに振り分けの結果を試算して、意図どおりの振り分けの結果になっているか確認することをおすすめします。詳しくは「チャンネルの振り分けの結果を試算する」(P.90)をご確認ください。

(次ページの「「チャンネルの振り分け設定」の【適用する順番】を設定する」へ続く)



「チャンネルの振り分け設定」の「適用する順番」を設定する

[↓]・[↑] ボタンをクリックすると、「チャンネルの振り分け設定」を適用する順番に並べ替えられます。

計測した「すべての訪問数」に、番号の昇順

(1→2→3...) で「チャンネルの振り分け設定」を適用して、流入元別にチャンネルを振り分けます。

💡 「チャンネルの振り分け設定」の条件によっては「適用する順番」を入れ替えると、振り分けの結果が大きく変わることがあります。「適用する順番」を変更するたびに振り分けの結果を試算して、意図どおりの振り分けの結果になっているか確認することをおすすめします。詳しくは「チャンネルの振り分けの結果を試算する」(P.90)をご確認ください。



「チャンネルの振り分け設定」を新たに追加する

「振り分け設定を追加」ボタンをクリックすると、新しい「チャンネルの振り分け設定」を、ボタンをクリックした位置の順番に割り込ませて追加します。

💡 「チャンネルの振り分け設定」を新たに追加すると、振り分けの結果が大きく変わることがあります。「チャンネルの振り分け設定」を新たに追加するたびに振り分けの結果を試算して、意図どおりの振り分けの結果になっているか確認することをおすすめします。詳しくは「チャンネルの振り分けの結果を試算する」(P.90)をご確認ください。



追加した【条件】を削除する

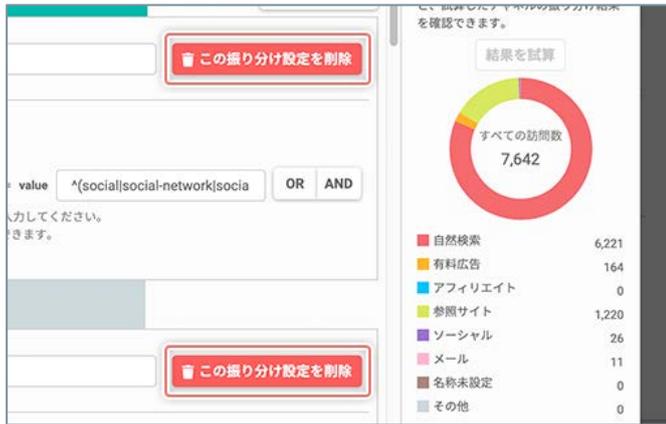
① [OR] / [AND] ボタンで【条件】を追加したあとで、不要な【条件】を削除するときは、【この条件を削除】ボタンをクリックします。



② 確認のダイアログが表示されるので【削除】ボタンをクリックします。

💡 「チャンネルの振り分け設定」の【条件】を削除すると、振り分けの結果が大きく変わることがあります。【条件】を削除するたびに振り分けの結果を試算して、意図どおりの振り分けの結果になっているか確認することをおすすめします。詳しくは「チャンネルの振り分けの結果を試算する」(P.90)をご確認ください。

(次ページの「「チャンネルの振り分け設定」を削除する」へ続く)



「チャンネルの振り分け設定」を削除する

① 不要な「チャンネルの振り分け設定」を削除するときは、[この振り分け設定を削除] ボタンをクリックします。



② 確認のダイアログが表示されるので [削除] ボタンをクリックします。

💡 「チャンネルの振り分け設定」を削除すると、振り分けの結果が大きく変わることがあります。「チャンネルの振り分け設定」を削除するたびに振り分けの結果を試算して、意図どおりの振り分けの結果になっているか確認することをおすすめします。詳しくは「チャンネルの振り分けの結果を試算する」(P.90)をご確認ください。

3. 保存する



[保存] ボタンをクリックして、設定を保存します。

💡 保存する前に振り分けの結果を試算して、意図どおりの振り分けの結果になっているか確認することをおすすめします。詳しくは「チャンネルの振り分けの結果を試算する」をご確認ください。

💡 [初期設定に戻す] ボタンをクリックすると、お客様が設定した「チャンネルの振り分け設定」ごとの [条件] や [適用する順番] をすべてリセットして、SiTest 独自の [条件] と [適用する順番] が設定された初期設定の状態に戻して保存します。詳しくは「チャンネルの振り分け設定を初期設定に戻す」(P.91)をご確認ください。

チャンネルの振り分けの結果を試算する

「チャンネルの振り分け設定」を保存する前に、「すべての訪問者」の流入元別のチャンネルの振り分けの結果を試算できます。

1. 結果を試算する



「チャンネルの振り分けを設定する」で「チャンネルの振り分け設定」ごとの[条件]と[適用する順番]を設定してから[結果を試算]ボタンをクリックします。

💡 「チャンネルの振り分け設定」は、少しの変更でも振り分けの結果が大きく変わることがあります。[条件]と[適用する順番]を変更するたびに振り分けの結果を試算して、意図どおりの振り分け結果になっているか確認することをおすすめします。

2. 結果を確認する



右側の円グラフとチャンネルごとの数値で、振り分けの割合を確認できます。



「チャンネルの振り分け設定」ごとの間のバーのカラーの表示/非表示や横幅のサイズで、真上の「チャンネルの振り分け設定」が適用されたチャンネルの振り分けの結果を確認できます。

バーの上にマウスをホバーすると、チャンネルごとの数値をポップアップで確認できます。

チャンネルの振り分け設定を初期設定に戻す

お客様が設定した「チャンネルの振り分け設定」の〔条件〕や〔適用する順番〕をすべてリセットして、SiTest 独自の〔条件〕と〔適用する順番〕が設定された初期設定の状態に戻して保存できます。

初期設定の内容について、詳しくは「「チャンネルの振り分け」とは」(P.83)をご確認ください。

! 「チャンネルの振り分け設定」を初期設定に戻すと、設定中の〔条件〕と〔適用する順番〕をすべてリセットしたうえで保存されます。直前までお客様が設定していた「チャンネルの振り分け設定」の〔条件〕と〔適用する順番〕の復旧はできません。

1. 「チャンネルの振り分けを設定」ダイアログを開く



情報表示パネルの右上の〔チャンネルの振り分けを設定〕ボタンをクリックします。

2. 初期設定に戻す



〔初期設定に戻す〕ボタンをクリックします。

3. 初期設定に戻して保存する



確認のダイアログが表示されるので〔初期設定に戻す〕ボタンをクリックします。

! 〔初期設定に戻す〕ボタンをクリックすると、直前までお客様が設定していた「チャンネルの振り分け設定」の〔条件〕と〔適用する順番〕をすべてリセットしたうえで、初期状態に戻して保存します。初期設定に戻すと、直前までお客様が設定していた「チャンネルの振り分け設定」の〔条件〕と〔適用する順番〕の復旧はできません。

ダッシュボード

「ダッシュボード」画面

ウェブサイトへのアクセス状況や、コンバージョンを計測中のテスト、「ゴール」の「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を数値とグラフで確認する画面です。

★のついたお気に入りのページの「ヒートマップ解析」画面・「スクロールデータ」画面へ直接移動できるショートカットを設けているので、詳細な情報の画面にすぐに移動できます。

💡 「ダッシュボード画面」上に表示される「情報表示」パネルは、表示位置と表示/非表示を設定できます。

1. 「プロジェクト一覧」画面を開く



SiTest Lite にログインすると「プロジェクト一覧」画面に移動します。

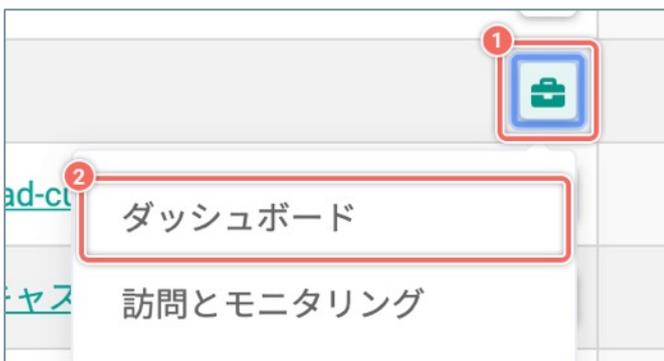
その他の画面を表示しているときは [SiTest Lite ロゴ] をクリックすると「プロジェクト一覧」画面に移動します。

2. 「ダッシュボード」画面を開く



【「プロジェクト名」から選択する】

「ダッシュボード」画面を見たい [プロジェクト名] をクリックします。



【 [ツール] のメニューから選択する】

① 「ダッシュボード」画面を見たい [プロジェクト名] の右側の [ツール] ボタンをクリックします。

② メニューから [ダッシュボード] を選択します。

日付と出来事のメモを記入する

「ダッシュボード」画面で、施策の開始日・終了日などの日付と、施策の内容などの出来事の「メモ」を記入できます。改善活動をふりかえったときに、どんな出来事があったかを折れ線グラフの推移と併せて確認できます。

💡 テストに関する以下のイベントは自動で記入されます。

テストの開始／テストの一時停止／テストの再開／テストの終了

1. 「メモ」の一覧を開く



「ダッシュボード」画面で、[メモの記入・確認] ボタンをクリックします。

2. 「新しいメモを記入」ダイアログを開く



「メモ」の一覧が折れ線グラフの直下に表示されるので、右上の[新しいメモを記入] ボタンをクリックします。

3. 日付を選択する



カレンダーの日付から「メモ」を記入したい[日]を選択します。

- ① [📅] ボタンをクリックします。
- ② カレンダー上の日付から目的の[日]をクリックします。または、カレンダー上部の[年/月/日]の入力フィールドに[開始日]を直接入力すると、指定した日を自動で選択します。
- ③ [適用する] ボタンをクリックします。

! メモを記入できる[日]は、設定中の「表示する期間」内の日付から選択できます。設定中の「表示する期間」より過去の[日]を選択するときは「ダッシュボード」画面の右上の「表示する期間」を変更します。

(次ページの「4. メモを記入する」へ続く)

4. メモを記入する



テキスト入力フィールドに任意の内容を入力します。

5. メモを保存する



[保存] ボタンをクリックして「メモ」を保存します。

💡 折れ線グラフ上で「メモ」を記入した日付の上に [💬] アイコンが表示されます。[💬] アイコンをクリックすると、該当する日付をフォーカスした状態で「メモ」の一覧を表示します。

メモを確認する

記入した「メモ」を一覧から確認できます。

💡 設定中の「表示する期間」より過去の「メモ」を確認するときは「表示する期間」を変更します。

「表示する期間」内のメモを確認する



- ① 「ダッシュボード」画面で [メモの記入・確認] ボタンをクリックします。
- ② アクセスデータの折れ線グラフの下に、記入した「メモ」の一覧が表示されます。

折れ線グラフの日付から目的のメモをすばやく確認する



- ① アクセスデータの折れ線グラフの日付の上にある [🗨️] アイコンをクリックします。
- ② アクセスデータの折れ線グラフの下に、該当する日付をフォーカスした状態で「メモ」の一覧が表示されます。

メモを編集する

記入済みの「メモ」をあとから編集できます。

1. メモの一覧を開く

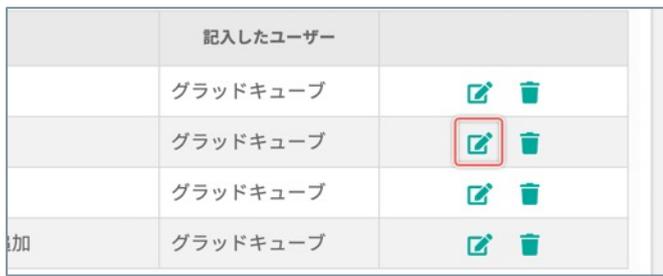


日	2021年05月03日	2021年05月07日	2021年05月12日
			新しいメモを記入
記入したユーザー			
	グラッドキューブ		

「ダッシュボード」画面で、[メモの記入・確認] ボタンをクリックします。

または、アクセスデータの折れ線グラフの日付の上にある[🗨️] アイコンをクリックします。

2. メモの編集を開始する



	記入したユーザー	
	グラッドキューブ	📝 🗑️
	グラッドキューブ	📝 🗑️
	グラッドキューブ	📝 🗑️
加	グラッドキューブ	📝 🗑️

編集したい「メモ」の右側の [📝] ボタンをクリックします。

3. メモを編集する



メモを編集

📅 2020/07/04

「プラン」の価格を変更

保存 キャンセル

日付と「メモ」の内容を編集します。

4. 編集した内容を保存する



保存 キャンセル

機能ページの内容修正

コンバージョン数

[保存] ボタンをクリックします。

メモを削除する

不要になった「メモ」を削除できます。

1. メモの一覧を開く



日	2021年05月03日	2021年05月07日	2021年05月12日
			新しいメモを記入
記入したユーザー			
グラッドキューブ			

「ダッシュボード」画面で、[メモの記入・確認] ボタンをクリックします。

または、アクセスデータの折れ線グラフの日付の上にある[🗨️] アイコンをクリックします。

2. メモを削除する



	記入したユーザー	
	グラッドキューブ	🗨️ 🗑️
	グラッドキューブ	🗨️ 🗑️
	グラッドキューブ	🗨️ 🗑️
追加	グラッドキューブ	🗨️ 🗑️

削除したい「メモ」の右側の [🗑️] ボタンをクリックします。

3. メモの削除を完了する



確認のダイアログが表示されるので [削除する] ボタンをクリックします。

サイト全体で計測した「ゴール」ごとの「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認する

「ダッシュボード」画面の「サイト全体のアクセスデータ」パネルで、サイト全体で計測した「ゴール」ごとの「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認できます。

「ゴール」については「「ゴール」とは」(P.135)をご確認ください。

💡 「ダッシュボード」画面の「ページのアクセスデータ」パネルで、指定したページで計測した「ゴール」ごとの「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を、グラフで確認できます。詳しくは「指定したページと訪問で計測した「ゴール」ごとの「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認する」(P.99)をご確認ください。

1. 「ゴールを選択する」ダイアログを開く



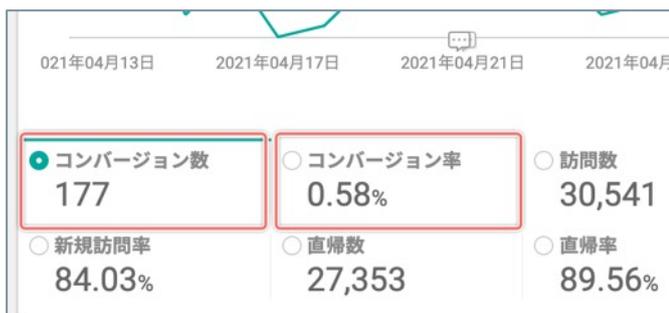
「ダッシュボード」画面の「サイト全体のアクセスデータ」パネルで、[🎯] ボタンをクリックします。

2. 「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認したい「ゴール」を選択する



計測データを確認したい「ゴール」の[ゴール名]、または右端の[選択] ボタンをクリックします。

3. 「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認する



選択した「ゴール」の[コンバージョン数]・[コンバージョン率]が表示されます。

指定したページと訪問の条件で計測した【ゴール】ごとの「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認する

「ダッシュボード」画面の「ページのアクセスデータ」パネルで、指定したページと訪問の条件で計測した【ゴール】ごとの「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認できます。

「ゴール」については「【ゴール】とは」(P.135)をご確認ください。

🔦 「ダッシュボード」画面の「サイト全体のアクセスデータ」パネルで、サイト全体で計測した【ゴール】ごとの「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を、グラフで確認できます。詳しくは「サイト全体で計測した【ゴール】ごとの「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認する」(P.98)をご確認ください。

1. 【ゴール】ごとの「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認したいページを選択する



「ダッシュボード」画面の「ページのアクセスデータ」パネルで、【ゴール】ごとの「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認したい「ページ」を変更するときは【🔍】ボタンをクリックします。

2. ページを選択する



【ゴール】ごとの「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認したい「ページ」の【ページタイトル】、または右端の【選択】ボタンをクリックします。

3. 【訪問の条件】を選択する



【訪問の条件】を選択して、【ゴール】ごとの「コンバージョン数」・「コンバージョン率」の計測データをフィルタできます。

訪問の条件	条件の詳細
閲覧を開始したページ	選択中のページで、「訪問者が閲覧を開始したページのみ」のアクセスデータを集計します。
訪問したページ	選択中のページのすべてのアクセスデータを集計します。

(次ページの「4. 【コンバージョン数】・【コンバージョン率】を選択する」へ続く)

4. 「ゴールを選択する」ダイアログを開く



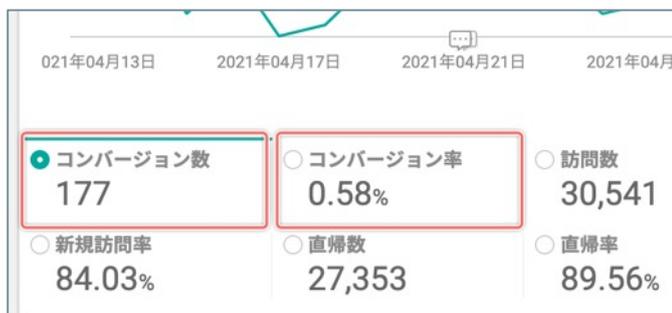
「ダッシュボード」画面の「ページのアクセスデータ」パネルで、**[🎯]** ボタンをクリックします。

5. 「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認したい「ゴール」を選択する



計測データを確認したい「ゴール」の**[ゴール名]**、または右端の**[選択]** ボタンをクリックします。

6. 「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認する



選択した「ゴール」の**[コンバージョン数]**・**[コンバージョン率]**が表示されます。

チャンネル別のアクセスデータの推移・割合をグラフで確認する

訪問のアクセスデータを、流入元別に「最大8種類（任意に設定できる7種類+任意の設定ができない「その他」）」のチャンネルに振り分けた数値の推移と割合を、以下のパネルで確認できます。

- 「サイト全体のアクセスデータ」パネル
- 「ページのアクセスデータ」パネル

チャンネルについて詳しくは「「チャンネルの振り分け」とは」（P.83）をご確認ください。

1. チャンネル別に確認したい指標を選択する



チャンネル別のアクセスデータの推移・割合をグラフで確認したい指標を選択します。

2. チャンネル別のアクセスデータの推移・割合を確認する



「チャンネル別に表示」のチェックボックスを「オン」にします。

3. 推移・割合を確認するグラフの種類を切り替える



「数」を計測する指標は、パネル上のグラフの表示を切り替えられます。

「折れ線グラフ」ボタンをクリックすると、『推移』を確認しやすい「折れ線グラフ」に切り替えます。

「棒グラフ」ボタンをクリックすると、『割合』を確認しやすい「積み上げ棒グラフ」に切り替えます。

折れ線グラフの場合



積み上げ棒グラフの場合



「ゴール」ごとの「参照元別のコンバージョン数の割合」を確認する

「ダッシュボード」画面で、「ゴール」ごとの「コンバージョン数の参照元別の割合」を確認できます。

1. 「ゴールを選択する」ダイアログを開く



The screenshot shows a dashboard with a large green donut chart at the top. Below it, there is a section for goals. The goal name is "ヒートマップ解析 ページ到達 (site)". A red box highlights a small icon with a grid pattern next to the goal name. Below this is a table showing conversion counts by source.

参照元	コンバージョン数
1. Google	108
2. Not Provided	27

「参照元別のコンバージョン数」の円グラフの直下の「ゴール」の [] ボタンをクリックします。

2. 計測データを確認したい「ゴール」を選択する



The screenshot shows a dialog box titled "ゴールを選択" (Select Goal). It has a search bar and a "検索" (Search) button. Below is a table with columns for goal name, creation date, and number of steps. A red box highlights the "選択" (Select) buttons for each row.

ゴール名	作成日	ステップ数	
滞在時間5分 (TOP)	2020/07/30	1	選択
テスト	2020/06/12	カスタムゴール	選択
Nav_コンサルティングクリック	2020/05/28	1	選択
LP問合せボタンクリック (通常)	2020/05/27	1	選択
LP問合せボタン	2020/05/27	カスタムゴール	選択
フロー	2020/05/27	3	選択
セミナーバナークリック	2020/05/14	1	選択

計測データを確認したい「ゴール」の [ゴール名]、または右端の [選択] ボタンをクリックします。

任意の「ゴール」を選択して「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認する

「ダッシュボード」画面で、任意に選択した最大8個の「ゴール」のコンバージョン数・コンバージョン率を確認できます。

1. 「ゴールを選択する」ダイアログを開く



「ゴールのコンバージョン数・コンバージョン率」パネルの「**ゴールを選択**」ボタンをクリックします。

2. 「ゴール」を選択する



① テストパターンのコンバージョン数、コンバージョン率を確認したい「ゴール」の左端のチェックボックスを「**オン**」にします。

※最大で8個のゴールを同時に選択できます。

① 「**適用**」ボタンをクリックします。

3. 選択したゴールのコンバージョン数、コンバージョン率を確認する



① ゴール名	ゴールの名前
② [X]	ゴールのコンバージョン数、コンバージョン率の表示を消去します。
③ コンバージョン数	設定中の「表示する期間」内に、「すべてのセッション」のセグメントで計測したコンバージョン数
④ コンバージョン率	設定中の「表示する期間」内に、「すべてのセッション」のセグメントで計測したコンバージョン率

「★（お気に入り）のページ」パネルに設定した「ゴール」の「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認する

「ダッシュボード」画面で、「★（お気に入り）のページ」パネルに設定した「ゴール」を切り替えて、「ゴール」ごとの「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認できます。

1. 「ゴールを選択する」ダイアログを開く



訪問数	コンバージョン数	コンバージョン率	ヒートマップ
545	11	2.02%	ヒートマップ

「★（お気に入り）のページ」パネルの [🚩] ボタンをクリックします。

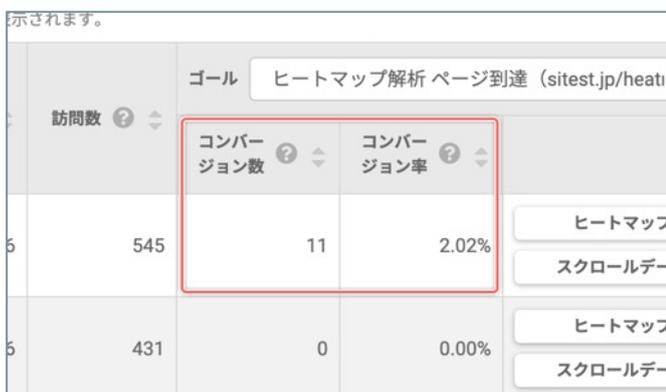
2. ゴールを選択する



ゴール名	作成日	ステップ数	選択
滞在時間5分 (TOP)	2020/07/30	1	選択
テスト	2020/06/12	カスタムゴール	選択
Nav_コンサルティングクリック	2020/05/28	1	選択
LP問合せボタンクリック (通常)	2020/05/27	1	選択
LP問合せボタン	2020/05/27	カスタムゴール	選択
フロー	2020/05/27	3	選択
セミナーバナークリック	2020/05/14	1	選択

「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認したい「ゴール」の [ゴール名]、または右端の [選択] ボタンをクリックします。

3. 「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認する



訪問数	コンバージョン数	コンバージョン率	ヒートマップ
545	11	2.02%	ヒートマップ
431	0	0.00%	スクロールデー

選択した「ゴール」で計測した、ページごとの「コンバージョン数」・「コンバージョン率」を確認します。

「ダッシュボード」画面の情報表示パネルの表示位置を変更する

「ダッシュボード」画面の情報表示パネルを並べ替えて、お客様にとって重要な情報を素早く確認できる「ダッシュボード」画面にカスタマイズできます。

1. 「並べ替えと表示を設定」ダイアログを開く



[並び替えと表示を設定] ボタンをクリックします。

2. 情報表示パネルの表示の順番を並べ替える



行をドラッグ&ドロップして、表示の順番を並べ替えます。

3. 変更した表示の順番を保存する



[変更を保存] ボタンをクリックします。

「ダッシュボード」画面の情報表示パネルの表示／非表示を設定する

「ダッシュボード」画面の情報表示パネルの表示／非表示を設定して、お客様にとって重要な情報だけを確認できる「ダッシュボード」画面にカスタマイズできます。

1. 「並べ替えと表示を設定」ダイアログを開く



[並べ替えと表示を設定] ボタンをクリックします。

2. 情報表示パネルの表示／非表示を設定する



非表示にしたい情報表示のセルの右端の [表示する] のチェックボックスを [オフ] にします。

再度表示したいときは [表示する] のチェックボックスを [オン] にします。

3. 変更した表示の設定を保存する



[変更を保存] ボタンをクリックします。

【ユーザー分析】 訪問とモニタリング

「訪問とモニタリング」とは

「訪問とモニタリング」とは、サイト訪問者がサイト内でどのように行動したかを SiTest Lite 上で「動画」で確認する「録画再生機能」です。

「Google Analytics」などのアクセス解析ツールや、従来のヒートマップツールは、サイト訪問者の「定量的なデータ」だけを視覚化しますが、SiTest Lite なら「動画」の「定性的なデータ」からユーザビリティ上の問題点を発見できます。

動画の再生には以下の二種類の方法があります。



セッションリプレイ

サイト訪問者の操作をすべて録画して再生できます。

サイト運営者の意図どおりにサイト訪問者が回遊しているのか、あるいは想定外の行動をとっているのかを「動画」ですべて確認できます。



ゲイズプロット

アイトラッキング調査の分野で「ヒートマップ解析」と並び、重要な解析手法と位置づけられています。

SiTest Lite の「ゲイズプロット」は、パソコンからアクセスしたサイト訪問者の行動を「順序」と「滞在時間」に加えて「色」で視覚化します。

「セッション一覧」画面を開く

サイト訪問者のセッションごとのウェブサイトの閲覧環境や、サイト内のページ移動の一覧画面です。

1. 「プロジェクト一覧」画面を開く



SiTest Lite にログインすると「プロジェクト一覧」画面に移動します。

その他の画面を表示しているときは [SiTest Lite ロゴ] をクリックすると「プロジェクト一覧」画面に移動します。

2. 「セッション一覧」画面を開く



【「プロジェクト名」から選択する】

① 「セッション一覧」画面を見たい [プロジェクト名] をクリックします。



② 左のメニューから [訪問とモニタリング] を選択します。



【 [ツール] のメニューから選択する】

① 「セッション一覧」画面を見たい [プロジェクト名] の右側の [ツール] ボタンをクリックします。

② メニューから [訪問とモニタリング] を選択します。

サイト訪問者が移動したページを「セッション一覧」画面で確認する

「セッション一覧」画面で、セッションの中でのサイト訪問者の「ページの移動」の情報を確認できます。

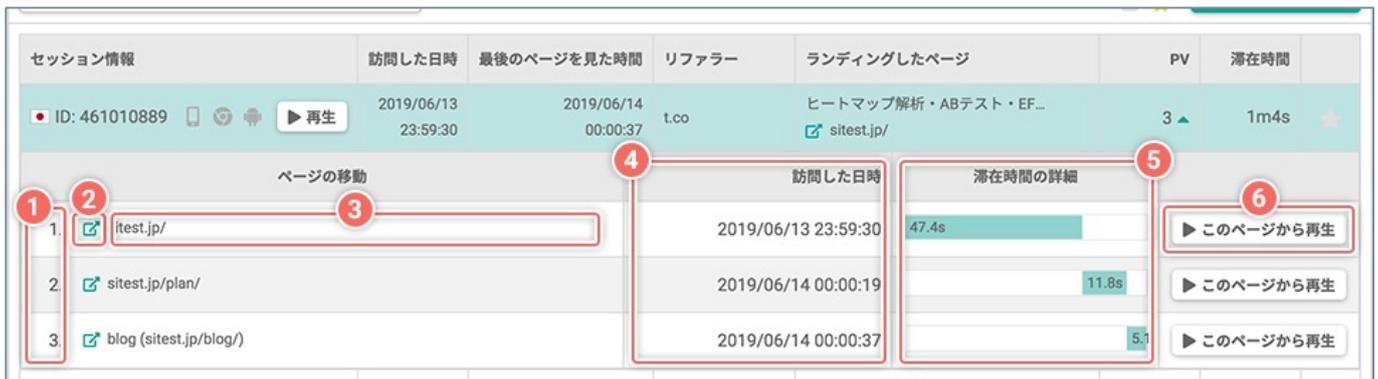
1. 「ページの移動」を開く

	PV	滞在時間	
・ EF...	3 	1m4s	★
・ EF...	14 	6m21s	★

「ページの移動」を確認したいセッションの [] をクリックします。

[] をクリックすると「ページの移動」の情報を閉じます。

2. 「ページの移動」の情報を確認する



セッション情報	訪問した日時	最後のページを見た時間	リファラー	ランディングしたページ	PV	滞在時間
ID: 461010889	2019/06/13 23:59:30	2019/06/14 00:00:37	t.co	ヒートマップ解析・ABテスト・EF... sitest.jp/	3	1m4s

ページの移動	訪問した日時	滞在時間の詳細
1.  test.jp/	2019/06/13 23:59:30	47.4s
2.  sitest.jp/plan/	2019/06/14 00:00:19	11.8s
3.  blog (sitest.jp/blog/)	2019/06/14 00:00:37	5.1s

ページの移動	① 訪問したページの順番	サイト訪問者がセッションの中で訪問したページの順番
	② []	公開中のページを別のタブで開いて確認できます。
	③ URL	サイト訪問者がセッションの中で訪問したページのURL
④ 訪問した日時	サイト訪問者がセッションの中で訪問したページごとの日時	
⑤ 滞在時間の詳細	サイト訪問者がセッションの中で訪問したページごとの滞在時間の棒グラフと秒数 ※2ページ目以降が別タブや別ウィンドウで開かれると、滞在時間の棒グラフと秒数が重なり合う場合があります。	
⑥ [このページから再生]	この行のURLのページから「セッションリプレイ」を再生開始します。	

セッションリプレイを再生する

サイト訪問者のセッションの行動を「動画」で再生する画面です。

サイト訪問者ごとのセッションを自動ですべて録画するので、サイト訪問者の行動を費用や時間をかけずに「動画」から分析できます。

「動画」からマウスポインターやスクロールの動きを分析して、サイト訪問者が操作に戸惑っているポイントを改善できれば、ユーザビリティやコンバージョン率の向上につながります。

「セッションリプレイ」画面を開く

すべてのセッション	
訪問数：34,665	
セッション情報	訪問
🇯🇵 ID: 461010889     再生	20
🇯🇵 ID: 461010453     再生	20
🇯🇵 ID: 461009810     再生	20

「セッション一覧」画面で、行動を動画で確認したいサイト訪問者の「セッション情報」の[再生]ボタンをクリックします。

ゲイズプロットの再生に切り替える

パソコンからアクセスしたサイト訪問者のセッションの行動の過程をグラフィカルに視覚化する画面です。

サイト訪問者の「マウスポインタの動作」を「視線の動きの順番や滞在時間」に置き換えて、「数字・円の大きさ」と「色」でプロットとして視覚化します。

1. 「セッションリプレイ」画面を開く

すべてのセッション			
訪問数：34,665			
セッション情報			訪問
🇯🇵 ID: 461010889	📱 🌐 🤖	▶ 再生	20
🇯🇵 ID: 461010453	📱 🌐 🤖	▶ 再生	20
🇯🇵 ID: 461009810	💻 🌐 🪟	▶ 再生	20

「セッション一覧」画面で、行動を動画で確認したいサイト訪問者の「セッション情報」の[再生]ボタンをクリックします。

2. 「ゲイズプロット」の再生に切り替える



※ 移動直後は「セッションリプレイ」の再生を自動で開始します。

[表示形式]のメニューから[ゲイズプロット]を選択します。

再生中のセッションの詳しい情報を見る

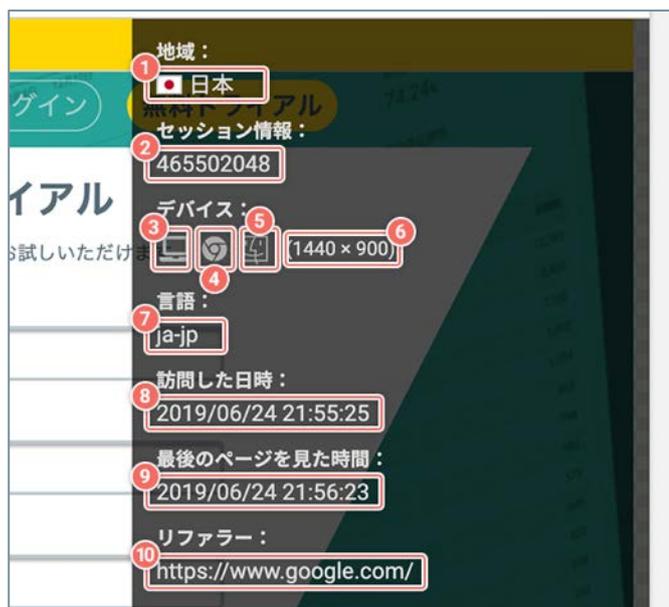
「セッションリプレイ/ゲイズプロット」画面で、再生中のセッションの詳しい情報を確認できます。

1. 詳しい情報を表示する



「詳しい情報を見る」ボタンをクリックします。

2. 詳しい情報を確認する



パネル上に表示された詳しい情報を確認します。

① 地域	サイト訪問者のアクセス元の国 🇯🇵 : 日本 🇺🇸 : アメリカ 🇰🇷 : 韓国 🌐 : 「不明」または上記以外の国
② セッション情報	サイト訪問者のID
③ デバイス	サイト訪問者のアクセス元のデバイス 💻 : パソコン 📱 : スマートフォン 📺 : タブレット ? : 不明
④ ブラウザ	サイト訪問者のアクセス元のブラウザ 🔍 : Google Chrome 🍏 : Safari 🦊 : Firefox 📀 : Microsoft Edge 🌐 : Internet Explorer ? : 不明
⑤ OS	サイト訪問者のアクセス元のOS 🍏 : iOS 🍏 : Mac OS 🤖 : Android 🇺🇸 : Windows 🐧 : Linux ? : 不明
⑥ 画面サイズ	サイト訪問者のアクセス元のデバイスの画面サイズ
⑦ 言語	サイト訪問者の言語のロケールID
⑧ 訪問した日時	サイト訪問者が訪問した日時
⑨ 最後のページを見た時間	サイト訪問者がセッションの中で最後のページを見た時間
⑩ リファラー	サイト訪問者の流入元のページのURL

ゲイズプロットの表示情報を設定する

「ゲイズプロット」画面で表示する円（プロット）の表示情報を設定します。

1. 円（プロット）の表示情報の設定を開く



「ゲイズプロット」画面で [表示情報の設定] ボタンをクリックします。

2. 円（プロット）の表示情報の設定を変更する



ポップアップ上のスライダーを操作して、円（プロット）の表示情報の設定を変更します。

① 円を結合するしきい値	円（プロット）を分離させるか結合させるかのしきい値を調整します。スライダーを右へ移動させるほど、円（プロット）を結合します。
② 円を生成する滞在時間のしきい値	円（プロット）を生成するマウスポインタの滞在時間のしきい値を調整します。スライダーを右へ移動させるほど、短い滞在時間の円（プロット）を消去します。
③ 円の不透明度	円（プロット）の表示の不透明度を調整します。スライダーを右へ移動させるほど、円（プロット）が不透明になります。

動画の再生速度を変更する

動画の再生速度を変更して動画を時短で確認したり、気になる部分をスロー再生で確認できます。

再生速度を選択する



【再生速度】のメニューから目的に合わせた再生速度を選択します。

① x0.5	通常の再生速度の半分速度でスロー再生します。
② x1	通常の再生速度です。
③ x1.5	通常の再生速度の1.5倍速度で再生します。
④ x2	通常の再生速度の2倍速度で再生します。
⑤ x3	通常の再生速度の3倍速度で再生します。

【ページ分析】 ヒートマップと分析データ

「ヒートマップ」とは

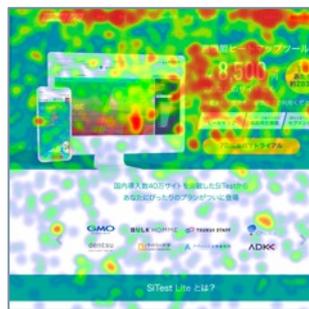
「ヒートマップ」とは、サイト訪問者が行ったスクリーン上の操作の座標や時間軸のデータを『色』に変換して表現したグラフの一種です。

さらに『色』だけでは分かりづらいスマートフォンやタブレット上でのサイト訪問者のジェスチャー操作も、SiTest Lite は独自の表現で視覚化します。

SiTest Lite は、以下のヒートマップでページを分析できます。



スクロールヒートマップ
(パソコン)



マウスグラフィ
(パソコン)



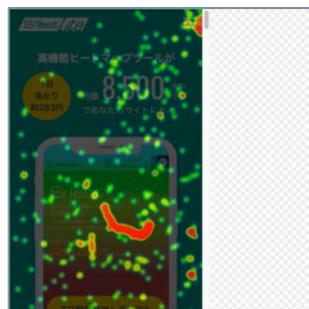
クリックヒートマップ
(パソコン)



クリックデータ
(パソコン)



スクロールヒートマップ
(スマートフォン/タブレット)



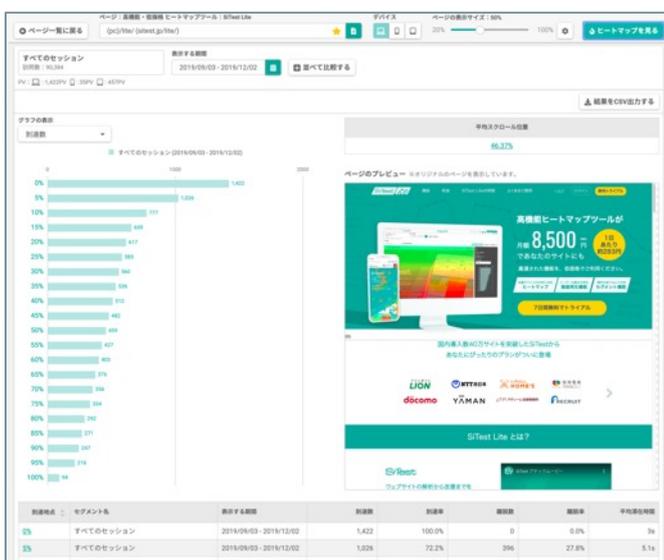
タップヒートマップ
(スマートフォン/タブレット)



タッチアクション
(スマートフォン/タブレット)



タップデータ
(スマートフォン/タブレット)



ヒートマップとあわせて、「スクロールデータ」の数値とグラフでページを多角的に分析できます。

「ページ一覧」画面を開く

プロジェクト内でトラッキングしているページの一覧画面です。

「ヒートマップ/スクロールデータ」で分析したいページを「ページ一覧」画面から選択します。

1. 「プロジェクト一覧」画面を開く



SiTest Lite にログインすると「プロジェクト一覧」画面に移動します。

その他の画面を表示しているときは [SiTest Lite ログ] をクリックすると「プロジェクト一覧」画面に移動します。

2. 「ページ一覧」画面を開く



【「プロジェクト名」から選択する】

- ① 「ページ一覧」画面を見たい [プロジェクト名] をクリックします。



- ② 左のメニューから [ヒートマップと分析データ] を選択します。



【 [ツール] のメニューから選択する】

- ① 「ページ一覧」画面を見たい [プロジェクト名] の右側の [ツール] ボタンをクリックします。
- ② メニューから [ヒートマップと分析データ] を選択します。

ヒートマップを見る

「ページ一覧」画面または「スクロールデータ」画面から「ヒートマップ」画面に移動できます。

「ページ一覧」画面から画面を開く



「ページ一覧」画面で、ヒートマップで分析したいページの右側の【ヒートマップを見る】ボタンをクリックします。

「スクロールデータ」画面から「ヒートマップ」画面を開く



「スクロールデータ」画面で、右上の【ヒートマップを見る】ボタンをクリックすると、現在スクロールデータを見ているページの「ヒートマップ」画面（スクロール）に移動します。

ヒートマップの種類を切り替える

SiTest Lite は、以下のヒートマップでページを分析できます。

「スクロールヒートマップ」(パソコン/スマートフォン/タブレット)

「マウスグラフィ」(パソコン)

「クリックヒートマップ」(パソコン)

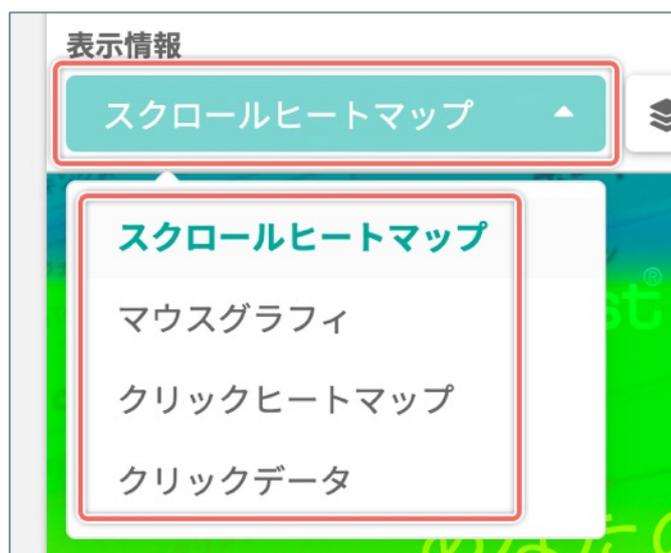
「クリックデータ」(パソコン)

「タップヒートマップ」(スマートフォン/タブレット)

「タッチアクション」(スマートフォン/タブレット)

「タップデータ」(スマートフォン/タブレット)

「ヒートマップの種類」を選択する



「表示情報」のメニューから分析したいヒートマップの種類を選択します。

デバイスを切り替えたときに、選択したデバイスに対応していないヒートマップの種類を選択していたときは、すべてのデバイスで共通して表示できる「スクロール」ヒートマップに切り替えてよいかを確認するダイアログを表示します。



ヒートマップの表示情報を設定する

ヒートマップの種類ごとに、表示情報の設定を微調整できます。

「スクロールヒートマップ」の表示情報を設定する

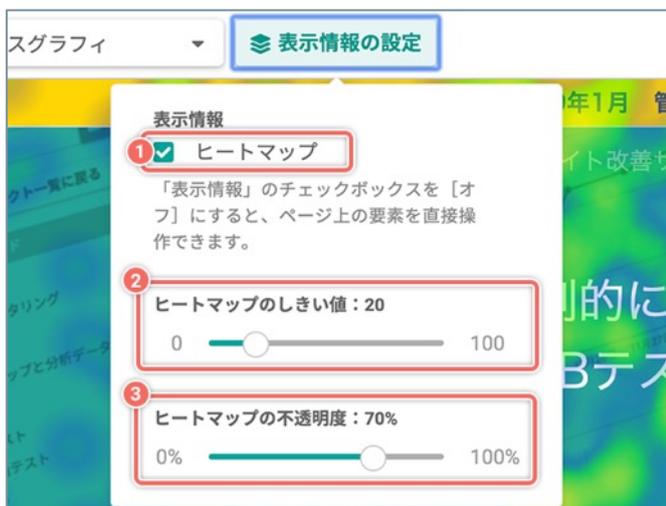
[表示情報の設定] ボタンをクリックして、ポップアップ上の設定項目を変更・調整します。



① [ヒートマップ]	ヒートマップを [表示する/表示しない] かを設定します。 チェックボックスを [オフ] にするとヒートマップの表示を消します。
② [インジケータ]	「ページのスクロール率」や「サイト訪問者の50%の到達位置」を示すインジケータを [表示する/表示しない] かを設定します。 チェックボックスを [オフ] にするとインジケータの表示を消します。
③ [ヒートマップのしきい値]	ヒートマップの色の濃度を、0から100のあいだで、スライダーを操作して5きざみで調整できます。
④ [ヒートマップの不透明度]	ヒートマップの不透明度を、0% (完全に透明) から100% (完全に不透明) のあいだで、スライダーを操作して5%きざみで調整できます。

「マウスグラフィ」の表示情報を設定する

[表示情報の設定] ボタンをクリックして、ポップアップ上の設定項目を変更・調整します。



① [ヒートマップ]	ヒートマップを [表示する/表示しない] かを設定します。 チェックボックスを [オフ] にするとヒートマップの表示を消します。
② [ヒートマップのしきい値]	ヒートマップの色の濃度を、0から100のあいだで、スライダーを操作して5きざみで調整できます。
③ [ヒートマップの不透明度]	ヒートマップの不透明度を、0% (完全に透明) から100% (完全に不透明) のあいだで、スライダーを操作して5%きざみで調整できます。

💡 「スクロールヒートマップ」・「マウスグラフィ」とともに [ヒートマップ] のチェックボックスを [オフ] にすると、ページ上のマウスホバーの状態の確認や、リンクをクリックしてページの移動ができます。

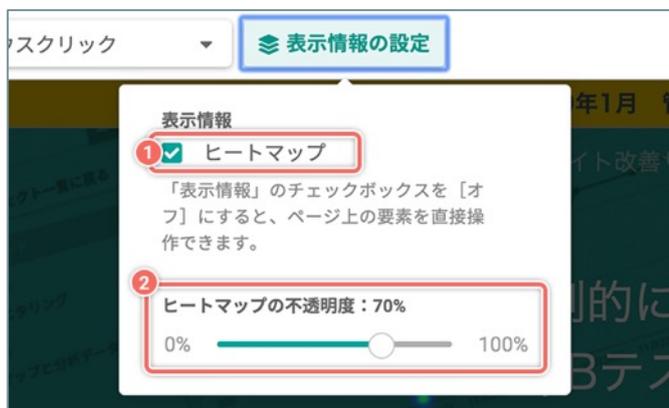
※移動した先のページのヒートマップは表示できません。

※ページを移動してから分析していたページのヒートマップを表示するには、ウェブブラウザを再読み込みしてください。

(次ページの「「クリックヒートマップ」・「タップヒートマップ」の表示情報を設定する」へ続く)

「クリックヒートマップ」の表示情報を設定する

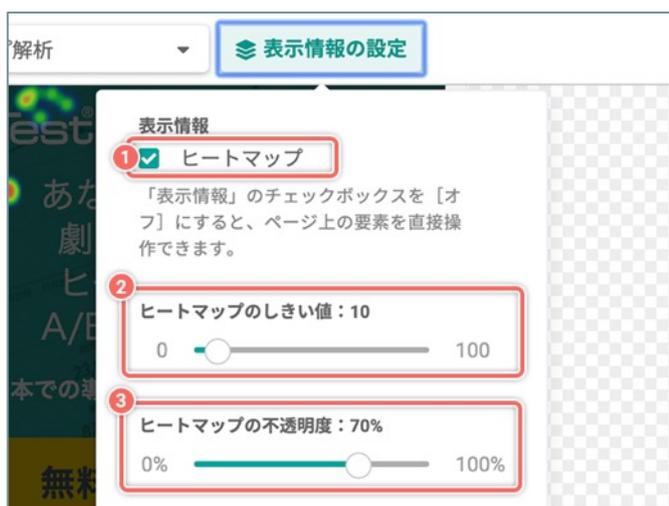
[表示情報の設定] ボタンをクリックして、ポップアップ上の設定項目を変更・調整します。



① [ヒートマップ]	ヒートマップを [表示する / 表示しない] かを設定します。 チェックボックスを [オフ] にするとヒートマップの表示を消します。
② [ヒートマップの不透明度]	ヒートマップの不透明度を、0% (完全に透明) から100% (完全に不透明) のあいだで、スライダーを操作して5%きざみで調整できます。

「タップヒートマップ」の表示情報を設定する

[表示情報の設定] ボタンをクリックして、ポップアップ上の設定項目を変更・調整します。



① [ヒートマップ]	ヒートマップを [表示する / 表示しない] かを設定します。 チェックボックスを [オフ] にするとヒートマップの表示を消します。
② [ヒートマップのしきい値]	ヒートマップの色の濃度を、0から100のあいだで、スライダーを操作して5%きざみで調整できます。
③ [ヒートマップの不透明度]	ヒートマップの不透明度を、0% (完全に透明) から100% (完全に不透明) のあいだで、スライダーを操作して5%きざみで調整できます。

💡 「クリックヒートマップ」・「タップヒートマップ」ともに [ヒートマップ] のチェックボックスを [オフ] にすると、ページ上のマウスホバーの状態の確認や、リンクをクリックしてページの移動ができます。

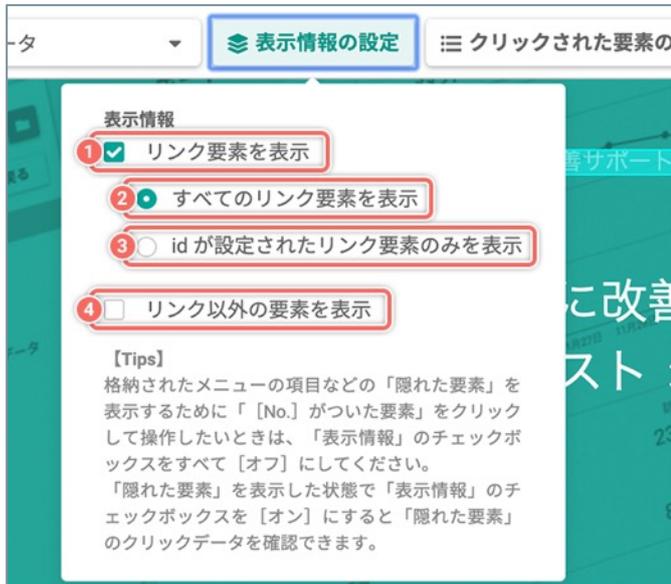
※移動した先のページのヒートマップは表示できません。

※ページを移動してから分析していたページのヒートマップを表示するには、ウェブブラウザを再読み込みしてください。

(次ページの「「クリックデータ」・「タップデータ」の表示情報を設定する」へ続く)

「クリックデータ」の表示情報を設定する

[表示情報の設定] ボタンをクリックして、ポップアップ上の設定項目を変更・調整します。



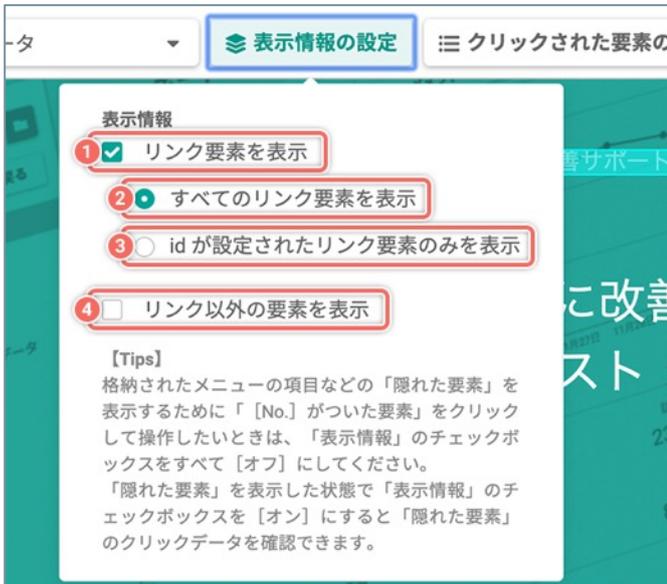
<p>① [リンク要素を表示]</p>	<p>「クリックされた要素の一覧」と「プレビュー」に表示する「クリックされた要素」の種類を設定します。</p> <p>チェックボックスを[オン]にすると、「クリックされた要素の一覧」にクリックされた「すべてのリンク要素」またはクリックされた「id が設定されたリンク要素のみ」を表示します。</p> <p>「プレビュー」では、クリックされた「すべてのリンク要素」またはクリックされた「id が設定されたリンク要素のみ」に[No.] がついた枠を表示します。</p>
<p>② [すべてのリンク要素を表示]</p>	<p>ラジオボタンを[オン]にすると、「クリックされた要素の一覧」にクリックされた「すべてのリンク要素」を表示します。</p> <p>「プレビュー」では、クリックされた「すべてのリンク要素」に[No.] がついた枠を表示します。</p>
<p>③ [id が設定されたリンク要素のみを表示]</p>	<p>ラジオボタンを[オン]にすると、「クリックされた要素の一覧」にクリックされた「id が設定されたリンク要素のみ」を表示します。</p> <p>「プレビュー」では、クリックされた「id が設定されたリンク要素のみ」に[No.] がついた枠を表示します。</p>
<p>④ [リンク以外の要素を表示]</p>	<p>「クリックされた要素の一覧」と「プレビュー」に表示する「クリックされた要素」の種類を設定します。</p> <p>チェックボックスを[オン]にすると、「クリックされた要素の一覧」にクリックされた「リンク以外の要素」を表示します。</p> <p>「プレビュー」では、クリックされた「リンク以外の要素」に[No.] がついた枠を表示します。</p>

💡 格納されたメニューの項目などの「隠れた要素」を表示するために [No.] がついた要素をクリックして操作したいときは、「表示情報」のチェックボックスをすべて [オフ] にしてください。「隠れた要素」を表示した状態で「表示情報」のチェックボックスを [オン] にすると「隠れた要素」のクリックデータを確認できます。

(次ページの「「タップデータ」の表示情報を設定する」へ続く)

「タップデータ」の表示情報を設定する

[表示情報の設定] ボタンをクリックして、ポップアップ上の設定項目を変更・調整します。



<p>① [リンク要素を表示]</p>	<p>「タップされた要素の一覧」と「プレビュー」に表示する「タップされた要素」の種類を設定します。</p> <p>チェックボックスを[オン]にすると、「タップされた要素の一覧」にタップされた「すべてのリンク要素」またはタップされた「id が設定されたリンク要素のみ」を表示します。</p> <p>「プレビュー」では、タップされた「すべてのリンク要素」またはタップされた「id が設定されたリンク要素のみ」に[No.]がついた枠を表示します。</p>
<p>② [すべてのリンク要素を表示]</p>	<p>ラジオボタンを[オン]にすると、「タップされた要素の一覧」をクリックされた「すべてのリンク要素」を表示します。</p> <p>「プレビュー」では、タップされた「すべてのリンク要素」に[No.]がついた枠を表示します。</p>
<p>③ [id が設定されたリンク要素のみを表示]</p>	<p>ラジオボタンを[オン]にすると、「タップされた要素の一覧」をクリックされた「id が設定されたリンク要素のみ」を表示します。</p> <p>「プレビュー」では、タップされた「id が設定されたリンク要素のみ」に[No.]がついた枠を表示します。</p>
<p>④ [リンク以外の要素を表示]</p>	<p>「タップされた要素の一覧」と「プレビュー」に表示する「タップされた要素」の種類を設定します。</p> <p>チェックボックスを[オン]にすると、「タップされた要素の一覧」にタップされた「リンク以外の要素」を表示します。</p> <p>「プレビュー」では、タップされた「リンク以外の要素」に[No.]がついた枠を表示します。</p>

💡 格納されたメニューの項目などの「隠れた要素」を表示するために[No.]がついた要素をクリックして操作したいときは、「表示情報」のチェックボックスをすべて[オフ]にしてください。「隠れた要素」を表示した状態で「表示情報」のチェックボックスを[オン]にすると「隠れた要素」のクリックデータを確認できます。

(次ページの「「タッチアクション」の表示情報を設定する」へ続く)

「タッチアクション」の表示情報を設定する

【表示情報の設定】 ボタンをクリックして、ポップアップ上の設定項目を変更・調整します。



① [ (ピンチイン)]	<p> (ピンチイン) のアイコンを [表示する/表示しない] かを設定します。</p> <p>チェックボックスを [オフ] にするとアイコンの表示を消します。</p>
② [ (ピンチアウト)]	<p> (ピンチアウト) のアイコンを [表示する/表示しない] かを設定します。</p> <p>チェックボックスを [オフ] にするとアイコンの表示を消します。</p>
③ [ (左右フリック)]	<p> (左右フリック) のアイコンを [表示する/表示しない] かを設定します。</p> <p>チェックボックスを [オフ] にするとアイコンの表示を消します。</p>
④ [ (左右スワイプ)]	<p> (左右スワイプ) のアイコンを [表示する/表示しない] かを設定します。</p> <p>チェックボックスを [オフ] にするとアイコンの表示を消します。</p>
⑤ [ (上下フリック)]	<p> (上下フリック) のアイコンを [表示する/表示しない] かを設定します。</p> <p>チェックボックスを [オフ] にするとアイコンの表示を消します。</p>
⑥ [ (上下スワイプ)]	<p> (上下スワイプ) のアイコンを [表示する/表示しない] かを設定します。</p> <p>チェックボックスを [オフ] にするとアイコンの表示を消します。</p>

💡 「表示情報」のチェックボックスを [オフ] にすると、ページ上のマウスホバーのステータの確認や、リンクをクリックしてページの移動ができます。

※移動した先のページのヒートマップは表示できません。

※ページを移動してから分析していたページのヒートマップを表示するには、ウェブブラウザを再読み込みしてください。

「クリックデータ/タップデータ」の集計方法を変更する

「クリックデータ/タップデータ」画面で、クリックの【集計方法】を変更すると「クリック率/タップ率」の計算式が変化します。

「クリックデータ/タップデータ」には以下の2種類の集計方法があります。

同じ要素に対するすべてのクリック/タップを集計：

設定中の【セグメント】・【表示する期間】における、「すべての訪問者の、すべてのクリック/タップ」を集計します。

【クリック/タップ率】の計算式：確認したい要素へのすべてのクリック/タップ ÷ PV数

💡 クリック/タップされている要素を「クリックヒートマップ/タップヒートマップ」より定量的に確認・分析できます。

同じ要素に対する複数回のクリック/タップを除いて集計：

設定中の【セグメント】・【表示する期間】における、「PVごとの、集計の対象となる同じ要素への複数回のクリック/タップを除いて」集計します。

【クリック/タップ率】の計算式：確認したい要素へのPVごとの最大1回のクリック/タップの合計 ÷ PV数

💡 1回のPVにつき、同じ要素へのクリックを『最大1回』として集計するので、以下のようなクリックを除外して、要素ごとに精度の高い「クリック数/タップ数」と「クリック率/タップ率」を確認・分析できます。

- 「開いたメニューを閉じる」などのコンバージョンとの関連性が低いクリック
- クリック詐欺やいたずらを目的として連打されたクリック

(次ページの「【集計方法】を変更する」へ続く)

「クリックデータ/タップデータ」の集計方法を変更する

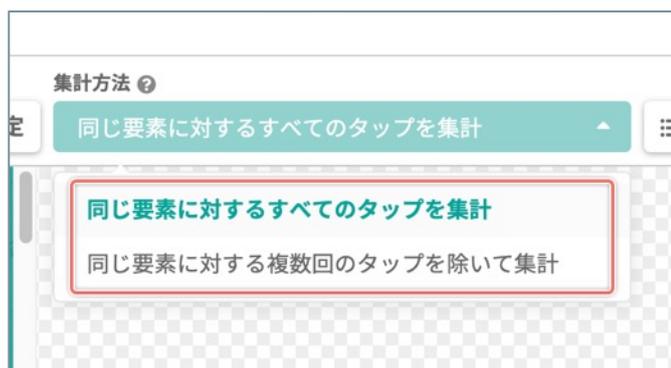
「クリックデータ/タップデータ」画面で「集計方法」を変更します。

「クリックデータ」画面



「集計方法」ボタンをクリックして集計方法を選択します。

「タップデータ」画面



「集計方法」ボタンをクリックして集計方法を選択します。

ヒートマップを見ながらページの詳しい情報を確認する

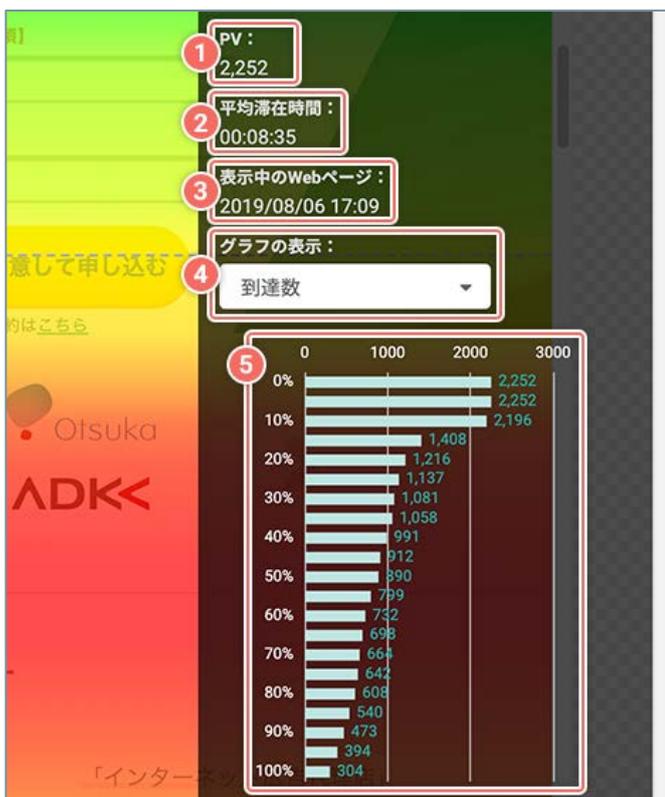
「ヒートマップ」を見ながら、ページの詳しい情報を確認できます。

1. ページの詳しい情報を開く



[ページ情報] ボタンをクリックします。

2. 詳しい情報を確認する



ページの情報と、スクロール位置ごとの計測データをグラフで確認します。

① PV	このページで計測したPVの回数
② 平均滞在時間	このページで計測した平均滞在時間
③ 表示中のWebページ	このページの状態の年月日と時刻
④ [グラフの表示]	グラフの表示の指標を切り替えます。 到達数： ページのスクロール位置ごとの到達数 到達率： ページのスクロール位置ごとの到達率 平均滞在時間： ページのスクロール位置ごとの平均滞在時間
⑤ 選択中の指標のグラフ	[グラフの表示] で選択している指標で計測した棒グラフ 縦軸の [スクロール位置のパーセンテージ] の数値をクリックすると、「ページのプレビュー」がクリックした数値の位置まで自動でスクロールします。

ヒートマップを別ウィンドウで表示する

分析しているページを「ヒートマップを表示したまま」別ウィンドウで表示できます。
ディスプレイ全体を使って、等倍のサイズのページでヒートマップを表示して分析できます。

また、この別ウィンドウ上でページ全体のスクリーンショットを撮影するウェブブラウザの拡張機能を使用すれば、ヒートマップの画像だけをダウンロードできます。詳しくは「ヒートマップの画像をダウンロードする」(P.128)をご確認ください。

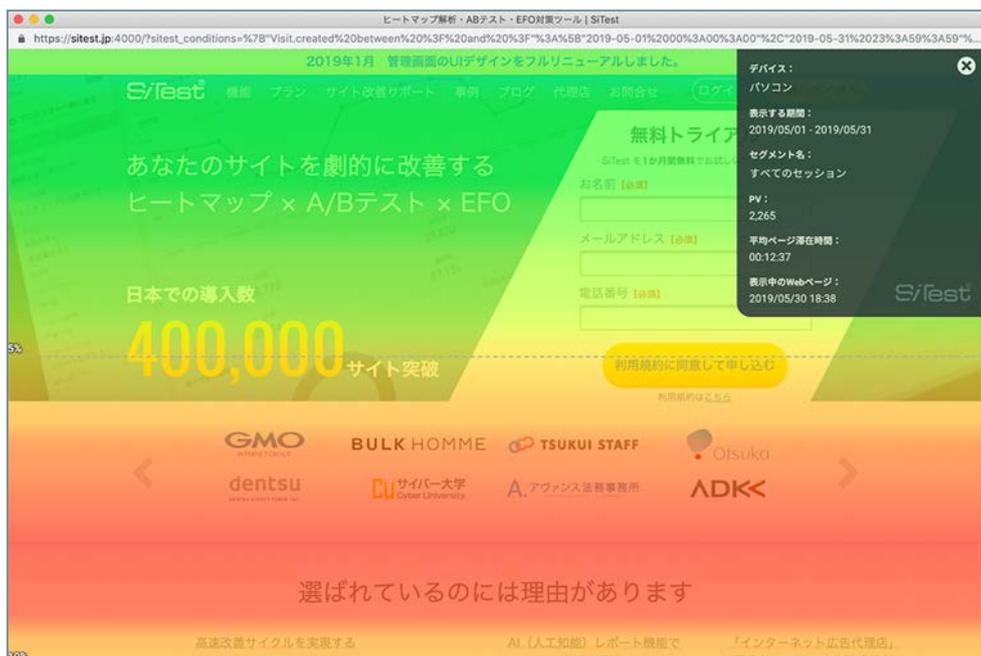
1. 分析しているページを別ウィンドウで開く



[別ウィンドウで表示] ボタンをクリックします。

2. 詳しい情報を確認する

[✕] ボタンをクリックすると「ページの詳しい情報」が消えて [i] ボタンに切り替わります。
再度「ページの詳しい情報」を表示するには [i] ボタンをクリックします。



ヒートマップの画像をダウンロードする

ウェブブラウザに「ページ全体のスクリーンショットを撮影する拡張機能」をインストールすれば、ページ全体のヒートマップの画像をダウンロードできます。

1. ブラウザにスクリーンショットを撮影する拡張機能をインストールする



推奨ウェブブラウザの Google Chrome では「Google ウェブストア」からスクリーンショットを撮影する拡張機能「FireShot」（無料）をインストールします。

2. 分析しているページを別ウィンドウで開く



「別ウィンドウで表示する」ボタンをクリックします。

3. 分析しているページを別ウィンドウで確認する



右上の [X] ボタンをクリックして、「ページの詳しい情報」を消しておきます。

(次ページの「4. ページ全体をキャプチャする」へ続く)

4. ページ全体をキャプチャする



ウィンドウ上で右クリックしてコンテキストメニューを開きます。

コンテキストメニューから「ウェブページ全体をスクリーンショット - FireShot」を選択して、サブメニューの「ページ全体をキャプチャ...」を選択します。

5. スクリーンショットを保存する



「スクリーンショットを保存」する画面で「画像として保存」ボタンをクリックすると、ダウンロードを開始します。

スクロールデータを見る

「スクロールデータ」は、スクロール地点ごとの「到達数・到達率・平均滞在時間」を数値やグラフとして視覚化するので、サイト訪問者がページ上のどの位置に興味を持っているのか、どの位置で離脱したのか分かります。

パソコン/スマートフォン/タブレットで表示されるページを分析できます。

「ページ一覧」画面から「スクロールデータ」画面を開く



「ページ一覧」画面で、「スクロールデータ」を分析したいページの右側の「スクロールデータを見る」ボタンをクリックします。

「各種ヒートマップ」画面から「スクロールデータ」画面を開く



「各種ヒートマップ」画面で、右上の「スクロールデータを見る」ボタンをクリックすると、現在ヒートマップを見ているページの「スクロールデータ」画面に移動します。

「ヒートマップ」 / 「スクロールデータ」を並べて比較する

異なる「表示する期間」、「セグメント」の設定を自由に組み合わせて生成された「ヒートマップ」 / 「スクロールデータ」を『最大3つ』並べて比較できます。

「ヒートマップ」 / 「スクロールデータ」を2つ並べる



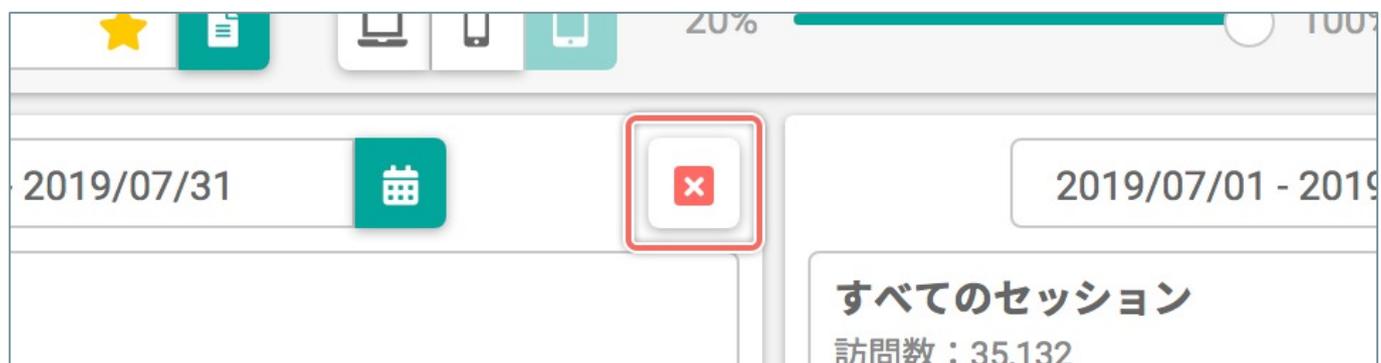
「並べて比較する」ボタンをクリックします。

「ヒートマップ」 / 「スクロールデータ」を3つ並べる



「ヒートマップ」 / 「スクロールデータ」を2つ並べて表示した状態で [+] ボタンをクリックします。

並べた「ヒートマップ」 / 「スクロールデータ」を消す

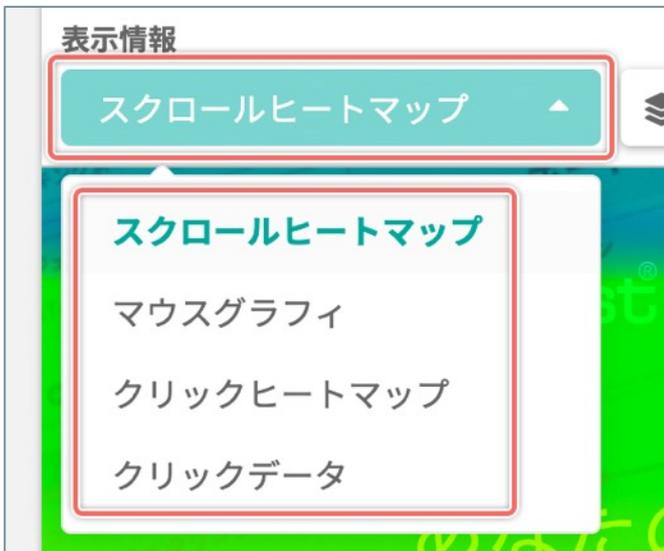


「ヒートマップ」 / 「スクロールデータ」を並べて表示した状態で [-] ボタンをクリックします。

異なる「ヒートマップの種類」の「ヒートマップ」を並べて比較する

「ヒートマップ」を並べて表示した状態で、比較したい「ヒートマップの種類」を設定します。

1. 「ヒートマップの種類」を選択する



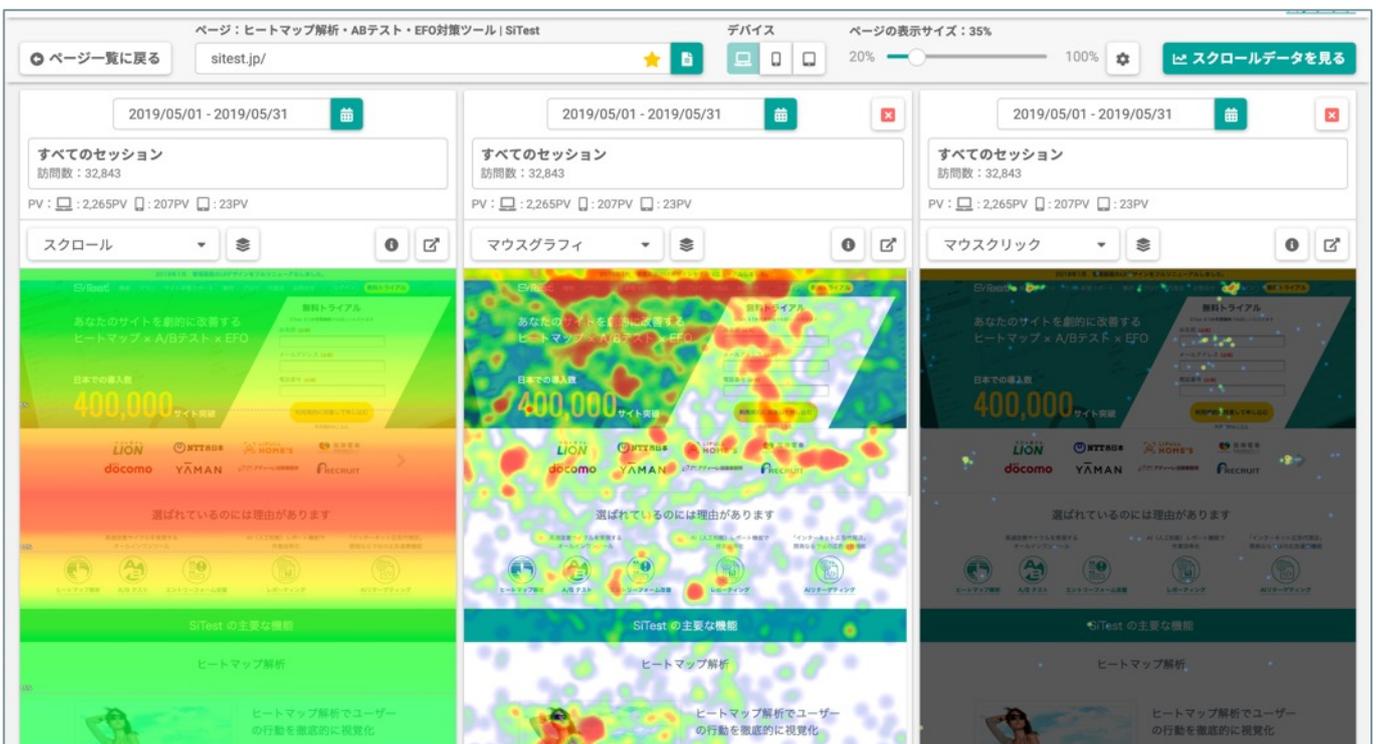
「表示情報」のメニューから分析したいヒートマップの種類を選択します。

デバイスを切り替えたときに、選択したデバイスに対応していないヒートマップの種類を選択していたときは、すべてのデバイスで共通して表示できる「スクロール」ヒートマップに切り替えてよいかを確認するダイアログを表示します。



2. 「ヒートマップの種類」ごとの表示結果の違いを確認する

「ヒートマップの種類」ごとの表示結果を確認します。

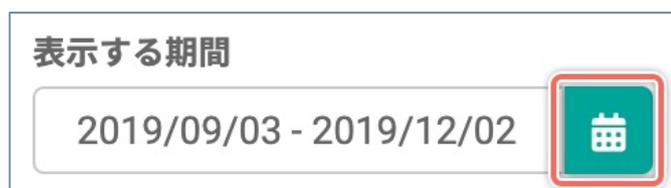


異なる「表示する期間」の「ヒートマップ」／「スクロールデータ」を並べて比較する

「ヒートマップ」／「スクロールデータ」を並べて表示した状態で、比較したい「期間」／「日」を設定します。

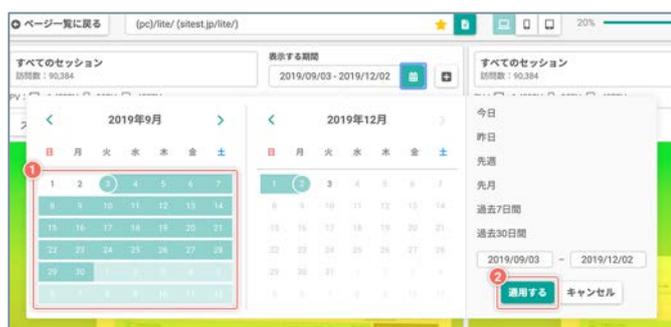
改善前と改善後の成果や変化を並べて比較できます。(登録番号：特許6539432)

1. 「期間」のカレンダーを開く



[] ボタンをクリックします。

2. 「期間」を設定する



① カレンダーの日付から目的の期間の[開始日]と[終了日]をクリックします。

または、カレンダーの右側の「用意された期間」を選択します。

- [過去7日間] / [過去30日間] をクリックすると、「昨日の日付を終了日」にして選択した期間を自動で選択します。

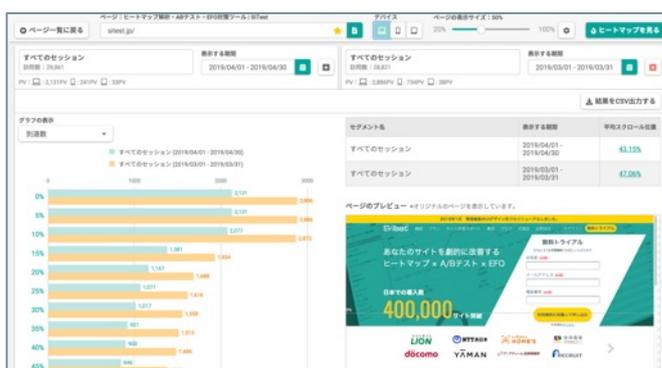
- [先週] / [先月] をクリックすると、選択した期間を自動で選択します。

または、カレンダーの右側の「年/月/日」の入力フィールドに[開始日]と[終了日]を直接入力すると、指定した期間/日を自動で選択します。

② [適用する] ボタンをクリックすると、一覧画面や分析結果の表示に設定を反映します。

3. 「期間」ごとの表示結果の違いを確認する

「期間」ごとに計測された「ヒートマップ」／「スクロールデータ」の表示結果を確認します。



異なる「セグメント」の「ヒートマップ」／「スクロールデータ」を並べて比較する

「ヒートマップ」／「スクロールデータ」を並べて表示した状態で、比較したい「セグメント」を設定します。「セグメント」について詳しくは「セグメントとは」(P.70)をご確認ください。

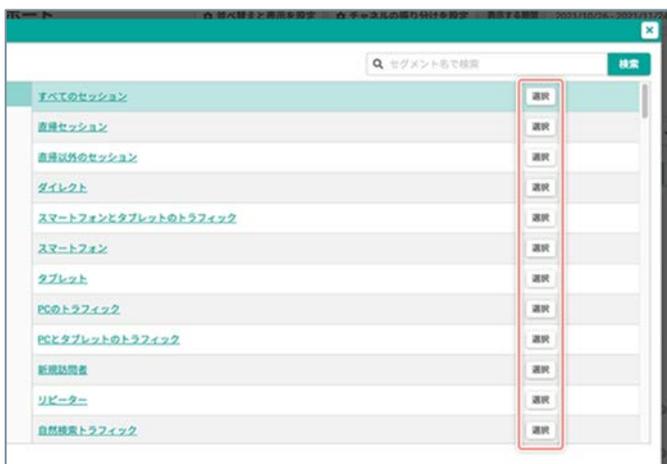
サイト訪問者の情報やサイトへの流入の条件の異なる計測結果を並べて比較できます。

1. 「セグメントを設定する」ダイアログを開く



[(セグメント名)] のボタンをクリックします。

2. 「セグメント」を選択する



選択したい「セグメント」の種類右端の [選択] ボタンをクリックします。

3. 「セグメント」ごとの表示結果の違いを確認する

「セグメント」ごとに計測された「ヒートマップ」／「スクロールデータ」の表示結果を確認します。



[コンバージョン] ゴール

「ゴール」とは

「ゴール」とは、SiTest Lite のシステムで計測する、複数の条件のステップを組み合わせた「コンバージョン」の指標です。

作成した「ゴール」は、「ファネル」と「推移のレポート」で、ステップごとの達成とコンバージョンを分析できます。

SiTest Lite では以下の2種類の「ゴール」を作成できます。

通常作成のゴール

ゴール名を入力してください。 必須

無料トライアルボタンクリック

ゴール達成までのステップを設定してください。

1. 削除

ステップ名

名称未設定ステップ1

ページ指定

ページを選択

sitest.jp/ ★ D

URLの正規表現を入力 🔗 正規表現について

このステップの達成条件

指定したページに到達

↓

2. 削除

ステップ名

名称未設定ステップ2

SiTest Lite のシステムで計測できる「ステップの条件」を設定します。

サイト訪問者が「ステップの条件」をすべて達成すると、コンバージョンしたと計測されます。

カスタムゴール

ゴール名 必須

ヘッダーのお問い合わせクリック

ステップ名

作成されたカスタムゴール

```
sitest.achieve_for({gid:46585, sid:55153});
```

クリップボードにコピー

変更を保存 キャンセル

「通常作成のゴール」で設定できる「ステップの条件」には用意されていない、独自のイベントの達成条件を計測できます。

「カスタムゴール」を計測するために発行した JavaScript のコード（＝「カスタムゴールのコード」）を、SiTest Lite でトラッキング中のページのソースコード上に設置します。

設置した「カスタムゴールのコード」がイベントとして実行されると、コンバージョンしたと計測されます。

💡 コンバージョンしたセッションの数（＝コンバージョン数）は、ゴールが作成された時点から計測されます。

「ゴール一覧」画面を開く

作成した「ゴール」の一覧画面です。

1. 「プロジェクト一覧」画面を開く



SiTest Lite にログインすると「プロジェクト一覧」画面に移動します。

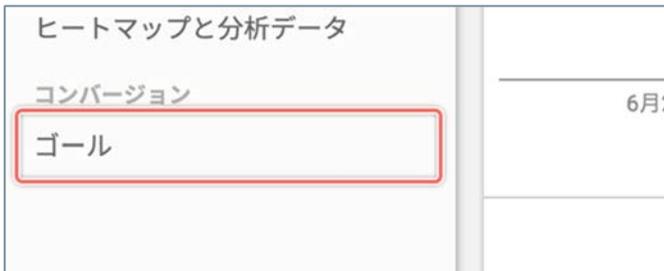
その他の画面を表示しているときは [SiTest Lite ] をクリックすると「プロジェクト一覧」画面に移動します。

2. 「ゴール一覧」画面を開く



【「プロジェクト名」から選択する】

- ① 「ゴール一覧」画面を見たい [プロジェクト名] をクリックします。



- ② 左のメニューから [ゴール] を選択します。



【 [ (ツール)] のメニューから選択する】

- ① 「ゴール一覧」画面を見たい [プロジェクト名] の右側の [ (ツール)] ボタンをクリックします。
- ② メニューから [ゴール] を選択します。

「ゴール達成までのステップ」のサマリー情報を「ゴール一覧」画面で確認する

「ゴール」一覧画面で、「通常作成」のゴールの「達成までのステップ」のサマリー情報を確認できます。

1. 「ステップ数」を開く

率	ステップ数	
0.00%	2	ファネル 推移のレポート コンバージョンを研
1.00%	カスタムゴール	

「ステップ数」のセルの数値の右側の [▼] をクリックします。

[▲] をクリックすると「ページの移動」の情報を閉じます。

2. 「ゴール達成までのステップ」のサマリー情報を確認する

ゴール名	作成日	コンバージョン数	コンバージョン率	ステップ数	
申し込みボタンクリック1	2019/07/24	23	0.07%	2	ファネル 推移のレポート

ステップ名	URL	達成セッション	離脱数	離脱率
1. 名称未設定ステップ1	sitest.jp/	251	2,488	99.08%
2. 名称未設定ステップ2	sitest.jp/	2	-	-

表示	① 【ゴール名、ステップ名、URLをすべて表示】	チェックボックスを【オン】にすると、「ゴール名」、「ステップ名」、「URL」の文字列をすべて表示します。
ステップ名	② ステップの順番	ステップの順番
	③ ステップ名	このステップの名前 「ゴールの設定」画面で変更できます。
URL	④ [🔗]	公開中のページを別のタブで開いて確認できます。
	⑤ URL	「ゴール達成までのステップ」で指定したページのURL
⑥ 達成セッション		このステップを達成したセッション数
⑦ ファネル		「ゴール達成セッション」を視覚化したファネル
⑧ 離脱数		このステップで離脱したセッション数
⑨ 離脱率		最初のステップを達成したセッション数に対して、このステップで離脱したセッション数の割合

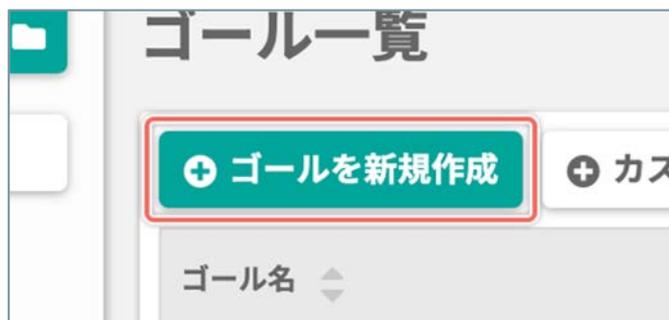
ゴールの新規作成：「通常作成」

SiTest Lite のシステムで計測できる「ステップの条件」を設定します。

サイト訪問者が設定した「ステップの条件」をすべて達成すると、コンバージョンしたと計測されます。

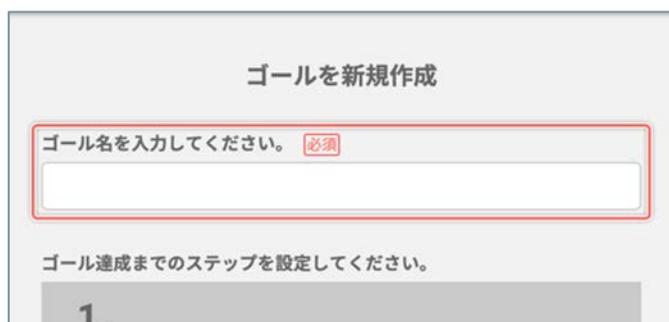
ステップは複数組み合わせることができます。

1. 新規ゴールを作成する



[ゴールを新規作成] ボタンをクリックします。

2. 新規ゴールの基本設定



任意の「ゴール名」を入力します。

3. ゴール達成までのステップを設定する



① 任意の「ステップ名」を入力します。

② ステップの達成条件を設定するページを指定します。
「ページ指定」には2つの指定方法があります。

(次ページの「【トラッキング中のページの一覧から選択する】」へ続く)

【トラッキング中のページの一覧から選択する】

名称未設定ステップ1

ページ指定

ページを選択

選択してください

URLの正規表現を入力 [正規表現について](#)

- ① 「ページを選択」のラジオボタンを「オン」にします。
- ② 「」ボタンをクリックします。
「ページを選択する」ダイアログから、ステップの達成条件を設定するページを選択します。

【URLの正規表現を入力する】

正規表現を入力して任意のURLを指定できます。

前方一致や後方一致などを記述して複数のURLをまとめて指定したり、特定のURLのみを指定したりできます。正規表現について詳しくは「ゴールの新規作成：ページを正規表現で指定する」（P.143）をご確認ください。

ページを選択

選択してください

URLの正規表現を入力 [正規表現について](#)

このステップの達成条件

指定したページに到達

- ① 「URLの正規表現を入力」のラジオボタンを「オン」にします。
- ② 入力フィールドにURLの正規表現を入力します。

! 正規表現はパラメータを指定できません。
パラメータを含むURLを選択したいときは、
「ページを選択」のラジオボタンを「オン」にして、
トラッキング中のページの一覧からパラメータを含むURLを選択してください。

4. ステップの達成条件を設定する

指定したページに到達

指定したスクロール率を超える

指定した滞在時間を超える

指定した要素をホバー

指定した要素をフォーカス

指定した要素をクリック

指定したページに到達

「このステップの達成条件」メニューから達成条件の項目を選択します。

(次ページの「このステップの達成条件」へ続く)

このステップの達成条件

指定したページに到達する

サイト訪問者が「お問い合わせページ」や「商品購入後のサンクスページ」などのコンバージョンに関わるページへ移動したかを計測できます。

サイト訪問者が「指定したページに到達する」と、このステップの条件を達成したと判定します。

指定したスクロール率を超える

このステップの達成条件	
指定したスクロール率を超える	
スクロール率 必須	
<input type="text" value="0"/>	%

サイト訪問者がページ上の重要なコンテンツの位置までスクロールして閲覧したかを計測できます。

サイト訪問者がページ上の「指定したスクロール率を超える」と、このステップの条件を達成したと判定します。

【スクロール率】入力フィールドに、「0~100」%までのスクロール率を入力してください。

サイト訪問者がページ上の重要なコンテンツの位置までスクロールして閲覧したかを計測できます。

指定した滞在時間を超える

このステップの達成条件	
指定した滞在時間を超える	
滞在時間 必須	
<input type="text" value="0"/>	秒

サイト訪問者がページを熟読したかを計測できます。

サイト訪問者がページ上に「指定した時間を超えるまで滞在する」と、このステップの条件を達成したと判定します。

【滞在時間】入力フィールドに、半角数字で「0~3600」秒までの時間を入力します。

(次ページの「指定した要素をホバー」へ続く)

指定した要素をホバー

このステップの達成条件

指定した要素をホバー

要素の指定 **必須**

サイト訪問者がコンバージョンに関わる CTA（行動喚起）要素のボタンや文字列をマウスホバーしたかを計測できます。

「ホバー」とは、ボタンなどの要素の上にマウスカーソルが重なった状態です。

サイト訪問者がページ上の「指定した要素をホバー」すると、このステップの条件を達成したと判定します。

[要素の指定] 入力フィールドに、指定したい要素を jQuery セレクタ形式で入力します。詳しくは「ゴールの新規作成：要素を jQuery セレクタで指定する」（P.144）をご確認ください。

[ページから選択する] ボタンをクリックすると、選択済みのページを表示するので、指定したい要素をクリックで直接選択できます。詳しくは「このステップの達成条件」の要素をプレビューから指定する（P.152）をご確認ください。

指定した要素をフォーカス

このステップの達成条件

指定した要素をフォーカス

要素の指定 **必須**

サイト訪問者がコンバージョンに関わる入力フォームの入力を開始したかを計測できます。

「フォーカス」とは、入力フォームなどの要素が選択されて、入力などの操作が可能になる状態です。

サイト訪問者がページ上の「指定した要素をフォーカス」すると、このステップの条件を達成したと判定します。

[ページから選択する] ボタンをクリックすると、選択済みのページを表示するので、指定したい要素をクリックで直接選択できます。詳しくは「このステップの達成条件」の要素をプレビューから指定する（P.152）をご確認ください。

サイト訪問者がページ上の「指定した要素をフォーカス」すると、このステップの条件を達成したと判定します。

[要素の指定] 入力フィールドに、指定したい要素を jQuery セレクタ形式で入力します。詳しくは「ゴールの新規作成：要素を jQuery セレクタで指定する」（P.144）をご確認ください。

(次ページの「指定した要素をクリック」へ続く)

指定した要素をクリック

このステップの達成条件

指定した要素をクリック

要素の指定 **必須**

サイト訪問者がコンバージョンに関わるCTA（行動喚起）要素のボタンや文字列をクリックしたかを計測できます。

サイト訪問者がページ上の「指定した要素をクリック」すると、このステップの条件を達成したと判定します。

[要素の指定] 入力フィールドに、指定したい要素をjQuery セレクタ形式で入力します。詳しくは「ゴールの新規作成：要素を jQuery セレクタで指定する」(P.144) をご確認ください。

[ページから選択する] ボタンをクリックすると、選択済みのページを表示するので、指定したい要素をクリックで直接選択できます。詳しくは「このステップの達成条件」の要素をプレビューから指定する」(P.152) をご確認ください。

5. ステップを追加する／新規ゴールの作成を完了する

ステップを追加

作成

キャンセル

Copyright© GladCube.Inc All Rights Reserved.

「ゴール達成までのステップ」を追加するときは[ステップを追加] ボタンをクリックします。

詳しくは「ゴールの新規作成：「ステップ」を追加／削除する」(P.153) をご確認ください。

新規ゴールの作成を完了するときは[作成] ボタンをクリックします。

ゴールの新規作成：ページを正規表現で指定する

正規表現とは、さまざまな文字列を一つの文字列で表現する表記の方法です。

正規表現は英数字と特殊文字との組み合わせで表記します。

「ゴール達成までのステップ」の「ページの指定」で、正規表現を入力して任意のURLを指定できます。前方一致や後方一致などを記述して複数のURLをまとめて指定したり、特定のURLのみを指定したりできます。

例えば、すべてのページに共通したヘッダーの【お問い合わせ】などの要素のクリックをゴールにしたいときに便利です。詳しくは「ゴールの新規作成：同じドメインの複数のURLのページに配置された共通の要素を、正規表現とjQueryセレクタで指定する」(P.148)をご確認ください。

特殊文字	説明
¥	評価したくない文字の前に表記します。 「http://」を正規表現パターンで書こうとすると、最初の「/」が特殊文字として評価されてうまく動作しません。 「http:¥/¥/」のように「/」に対して「¥」を付けることで、特殊文字として評価されなくなります。
^	入力の先頭にマッチします。 http から始まってほしいときは「^http:¥/¥/」と表記します。
\$	入力の末尾にマッチします。 URLが com で終わってほしいときは「com\$」と表記します。
*	直前の文字の0回以上の繰り返しにマッチします。 「ab*d」と表記したときは「abd」、「abbd」はもちろん、0回でもマッチするので「b」の記述がない「ad」でもマッチします。
.	改行文字以外のどの1文字にもマッチします。 「ab.d」と表記したときは「abcd」、「abad」、「ab d」にマッチします。
.*	「.」と「*」を組み合わせると、すべての文字の「0回以上の繰り返し」にマッチします。 「https://www.glad-cube.com/」ドメインのすべてのページをマッチさせたいときは「https:¥/¥/www¥.glad-cube¥.com¥/.*/.*」と表記します。
(https http)	「https」または「http」にマッチします。
(?!.*hogehoge)	「hogehoge」を含むURLを除外して指定します。 「https://example.com/」のすべてのページから、URLに「thanks」を含むページを除外したいときは「^https:¥/¥/example¥.com¥/(?!.*thanks)」と表記します。

ゴールの新規作成：要素を jQuery セレクタで指定する

「ゴール達成までのステップ」の「要素の指定」で、以下の jQuery セレクタを入力して要素を指定できます。

ドロップダウンメニューやアコーディオン上のボタンなど、マウスクリックやマウスホバーなどのアクションで表示する要素を jQuery セレクタで指定します。

jQuery セレクタ	説明
<code>\$("body")</code>	body 要素を取得します。body 部分を違う文字に置き換えれば、別要素も取得します。
<code>\$("#sample")</code>	id 属性が sample の要素を取得します。sample 部分を違う文字に置き換えれば、別の id 属性の要素も取得します。
<code>\$(".sample")</code>	class 属性が sample の要素を取得します。sample 部分を違う文字に置き換えれば、別の class 属性の要素も取得します。
<code>\$("body").children("div")</code>	body 要素の子要素のうち、div 要素を取得します。
<code>\$("body > div")</code>	
<code>\$("body").children("div").eq(0)</code>	取得した div 要素のうち、1番目の要素を取得します。 ※ eq(x) は x+1 番目の要素のことを指しますので、ご注意ください。

ひとつの要素だけを指定する

【例】他の要素に使用されていない class 属性「class="btn1"」を与えられたボタン要素を指定する

```
$(".btn1")
```

【例】Google Chrome のデベロッパーツールで取得したセレクタが「`#price > div:nth-child(2) > p > a`」の要素を指定する

 Google Chrome のデベロッパーツールを使用してセレクタを取得する方法について、詳しくは「ゴールの新規作成：セレクタのコードをウェブページから取得する (P.146)」をご確認ください。

```
$("#price > div:nth-child(2) > p > a")
```

(次ページの「複数の要素をまとめて指定する」へ続く)

ゴールの新規作成：要素を jQuery セレクタで指定する

複数の要素をまとめて指定する

【例】 共通で使用されている class 属性「class="btn"」を与えられた複数のボタン要素を指定する

```
$(".btn")
```

AND条件やOR条件で複数の要素をまとめて指定する

AND条件（AかつB）	<code>\$('A' + 'B')</code>
OR条件（AまたはB）	<code>\$('A', 'B')</code>

【例】 「class="btn1"」、「class="btn2"」、「id="link3"」の属性を与えられた複数のボタン要素を指定する

```
$(".btn1,.btn2,#link3")
```

前方一致、後方一致、部分一致で複数の要素をまとめて指定する

前方一致	<code>\$("[属性 ^= '値']")</code>
後方一致	<code>\$("[属性 \$= '値']")</code>
部分一致	<code>\$("[属性 * = '値']")</code>

【例】 「class="btn1"」、「class="btn2"」、「id="btn3"」の属性を与えられた複数のボタン要素を指定する

```
$("#[class ^= 'btn']")
```

【例】 「name="a_link"」、「name="b_link"」、「name="c_link"」の属性を与えられた複数の要素を指定する

```
$("#[name $= '_link']")
```

ゴールの新規作成：セレクトアのコードをウェブページから取得する

ゴールの「通常作成」で設定する、「ゴール達成までのステップ」で指定する要素のセレクトアのコードを、Google Chrome のデベロッパーツールで取得できます。

1. 指定するページを Google Chrome で開く

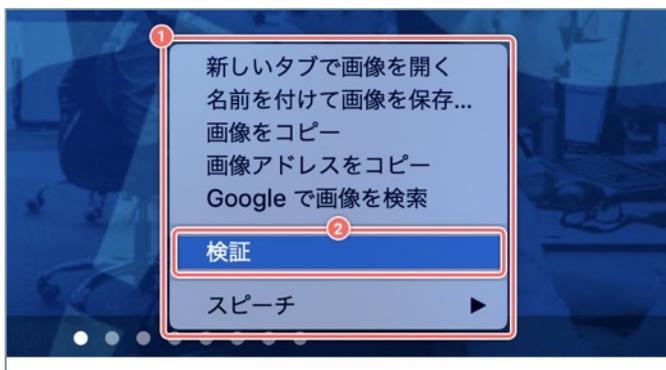


ゴールの「通常作成」で設定する「ゴール達成までのステップ」で指定するページを開きます。

例として、弊社のコーポレートサイト

「<https://www.glad-cube.com/>」の画面右上の【お問い合わせ】ボタンのセレクトアを選択して、ゴールのステップの達成条件を「指定した要素をクリックする」の要素に指定します。

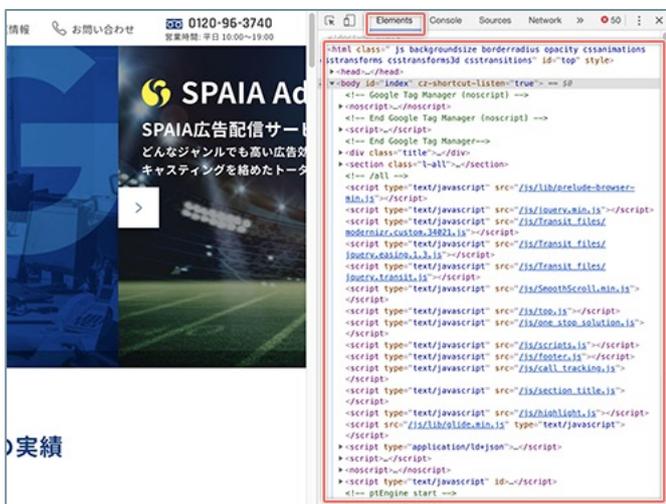
2. デベロッパーツールを開く



① ページ上で右クリックして、コンテキストメニューを開きます。

② コンテキストメニューから【検証】を選択します。

3. デベロッパーツールでページのソースコードを確認する



デベロッパーツールでページのソースコードを確認します。ソースコードが表示されないときは【Elements】タブをクリックします。

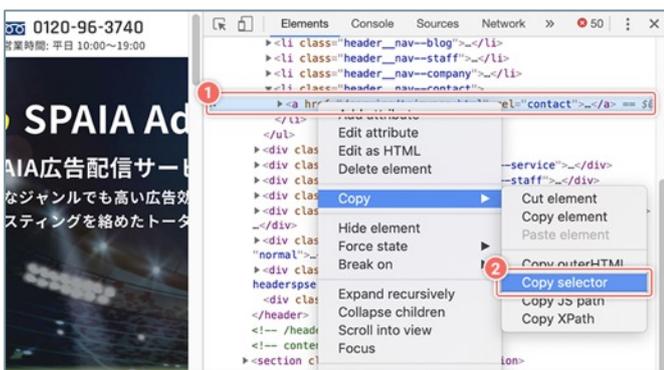
(次ページの「4. 目的の要素のソースコードを選択する」へ続く)

4. 目的の要素のソースコードを選択する



- ① [🖱️] ボタンをクリックします。
- ② 指定したい要素を「ページ上」でクリックします。
- ③ クリックした要素に該当する文字列が「ソースコード上」でフォーカスされます。

5. 目的の要素のセレクタをコピーする



- ① フォーカスされたソースコード上で右クリックして、コンテキストメニューを開きます。
- ② コンテキストメニューから [Copy] - [Copy Selector] を選択します。

6. [要素の指定] 入力フィールドにペーストする



- ① コピーした文字列
`#index > section > header > ul > li.header__nav--contact > a`
を以下の形式で
`$("#index > section > header > ul > li.header__nav--contact > a")`
[要素の指定] 入力フィールドにペーストします。
- ② [作成] ボタンをクリックしてゴールの作成を完了すると、www.glad-cube.com ドメインのヘッダーが表示されるすべてのページの [お問い合わせ] ボタンのクリックをコンバージョンとして計測します。

ゴールの新規作成：同じドメインの複数のURLのページに配置された共通の要素を、正規表現と jQuery セレクタで指定する

正規表現と jQuery セレクタを使って、同じドメインの複数のURLのページ上に配置された共通の要素にステップの達成条件を設定できます。

正規表現については「ゴールの新規作成：ページを正規表現で指定する」（P.143）をご確認ください。
jQuery セレクタについては「ゴールの新規作成：要素を jQuery セレクタで指定する」（P.144）をご確認ください。

1. 指定するページを Google Chrome で開く



ゴールの「通常作成」で設定する「ゴール達成までのステップ」で指定するページを開きます。

例として、弊社のコーポレートサイト（<https://www.glad-cube.com/>）のヘッダー上の共通の要素である「お問い合わせ」ボタンに、ステップの達成条件の「指定した要素をクリックする」を設定します。

「www.glad-cube.com」ドメインのURLのページであれば、サイト訪問者がどのページの「お問い合わせ」ボタンをクリックしてもステップの条件を達成したと判定します。

2. 新規ゴールを作成する



「**ゴールを新規作成**」ボタンをクリックします。

（次ページの「3. 新規ゴールの基本設定」へ続く）

3. 新規ゴールの基本設定



任意の「ゴール名」を入力します。

4. 「ページ指定」に正規表現の文字列を入力する

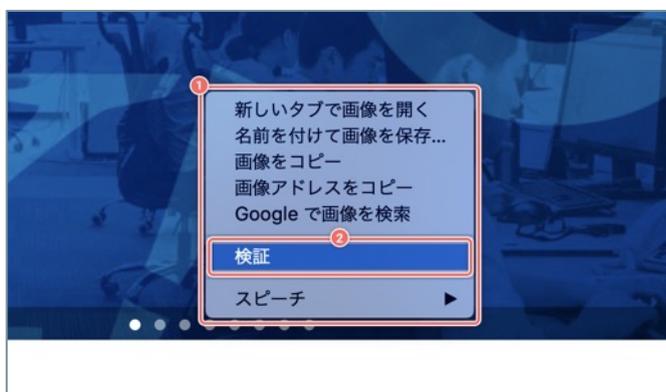


- ① [URLの正規表現を入力] のラジオボタンを [オン] にします。
- ② 正規表現の文字列を入力して、同じドメインのURLをまとめて指定します。今回の例では以下の文字列になります。

```
^(\http|https):\\\/\\\/www\\.glad-cube\\.com\\\/.*
```

💡 【解説】 弊社のコーポレートサイトは SSL に対応しており、「http」と「https」どちらのプロトコルでもアクセスできるので、「^」と「(http|https)」を使用して「http」と「https」を入力先の先頭に指定します。【お問い合わせ】 ボタンが配置されたヘッダーは「www.glad-cube.com」ドメイン配下のすべてのページに表示されるので、「.*」を使用してすべてのページを指定します。

5. デベロッパーツールを開く



- ① 指定する共通の要素があるページを Google Chrome で開き、ページ上で右クリックしてコンテキストメニューを開きます。
- ② コンテキストメニューから [検証] を選択します。

(次ページの「6. デベロッパーツールでページのソースコードを確認する」へ続く)

6. デベロッパーツールでページのソースコードを確認する



デベロッパーツールでページのソースコードを確認します。
ソースコードが表示されないときは [Elements] タブをクリックします。

7. 目的の要素のソースコードを確認する



- ① [🖱️] ボタンをクリックします。
- ② 指定したい要素を「ページ上」でクリックします。
- ③ クリックした要素に該当する文字列が「ソースコード上」でフォーカスされます。

8. jQuery セレクタで要素を指定する



ヘッダー上の [お問い合わせ] ボタンを jQuery セレクタの文字列で指定します。今回の例では要素に与えられた class 属性を使用します。

```
$(".toiwase")
```

💡【解説】指定したい要素に与えられた class 属性から jQuery セレクタを指定できます。
今回の例では [お問い合わせ] ボタンに「global_main_link」と「toiwase」の2つの class 属性が与えられています。「global_main_link」の class 属性は他の要素にも与えられているので、[お問い合わせ] ボタン『だけ』を指定したいときは「toiwase」だけを使用します。
複数の要素をまとめて指定する方法については「ゴールの新規作成：要素を jQuery セレクタで指定する」(P.144)をご確認ください。

(次ページの「9. 「要素の指定」に jQuery セレクタの文字列を設定する」へ続く)

9. 「要素の指定」に jQuery セレクタの文字列を設定する

URLの正規表現を入力 正規表現について

^(http|https):\\www\\.glad-cube\\.com\\.*

このステップの達成条件
指定した要素をクリック

要素の指定 **必須**
\$(".toiawase") ページから選択

ステップを追加

- ① 「このステップの達成条件」メニューから **指定した要素をクリック** を選択します。
- ② 「要素の指定」の入力フィールドに jQuery セレクタの文字列を入力して、共通の要素をまとめて指定します。

10. ステップを追加する／新規ゴールの作成を完了する

指定した要素をクリック

要素の指定 **必須**
\$(".toiawase") ページから選択

ステップを追加

作成 キャンセル

Copyright © GladCube, Inc All Rights Reserved.

「ゴール達成までのステップ」を追加するときは **ステップを追加** ボタンをクリックします。
詳しくは「ゴールの新規作成：「ステップ」を追加／削除する」（P.153）をご確認ください。

新規ゴールの作成を完了するときは **作成** ボタンをクリックします。

ゴールの新規作成：「このステップの達成条件」の要素をプレビューから指定する

「ゴール達成までのステップ」の「要素の指定」で、ページのプレビューから要素を直接クリックして選択できます。

ドロップダウンメニューやアコーディオン上のボタンなど、マウスクリックやマウスホバーなどのアクションで表示する要素を指定したいときは「ゴールの新規作成：要素を jQuery セレクタで指定する」をご確認ください。

1. 「ページから選択」ダイアログを開く



【このステップの達成条件】メニューから「指定した要素をクリック／指定した要素をホバー／指定した要素をフォーカス」を選択したときに表示される【ページから選択】ボタンをクリックします。

※ 「ページ指定」でページを指定すると、【ページから選択】ボタンをクリックできます。

2. プレビューから要素を選択する



① プレビューからステップの達成条件を設定したい要素を直接クリックして選択します。

② 【OK】ボタンをクリックします。

ゴールの新規作成：「ステップ」を追加／削除する

「ゴール達成までのステップ」を複数作成できます。

サイト訪問者が設定した順番通りにすべての「ステップ」の条件を達成すると、「ゴールを達成した」と計測します。

異なるドメインのページを移動して「ステップ」と「ゴール」を計測したいときは

サイト訪問者が「ゴール」を達成するまでに異なるドメインのページを移動する場合（例：トップページと決済ページでドメインが異なる など）は、それぞれのドメインのページにトラッキングコードを設置（クロスドメイン）することで、サイト訪問者の「ステップ」と「ゴール」の達成を計測できます。詳しくは「異なるドメインをトラッキング（クロスドメイントラッキング）する」（P.50）をご確認ください。

1. ステップを追加する



「**ステップを追加**」ボタンをクリックします。

2. ゴール達成までのステップを設定する



計測したい「ゴール」の設定が完了するまで、「ゴールの新規作成：通常作成」（P.138）の「3. ゴール達成までのステップを設定する」から「4. ステップを追加する／新規ゴールの作成を完了する」までの設定を繰り返します。

不要なステップを削除するときは「**削除**」ボタンをクリックします。

「通常作成」の「ゴールの設定」を確認する

「通常作成」したゴールの設定を確認できます。

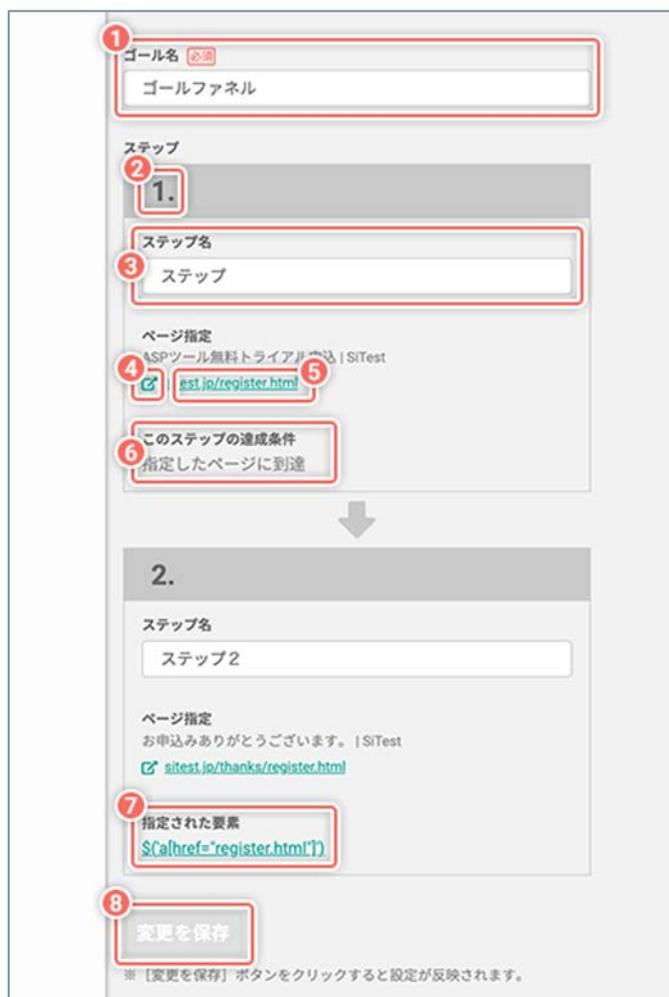
「ゴール名」と「ゴール達成までのステップ」の「ステップ名」を変更できます。

1. 「ゴールの設定」画面を開く



「ゴール一覧」画面で、ゴールの設定を確認したいゴールの右端の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「通常作成」の「ゴールの設定」を確認する



① [ゴール名]	このテストのゴールの名前 ※変更できます。
② ステップの順番	ステップの順番
③ [ステップ名]	このステップの名前 ※変更できます。
④ [🔗]	公開中のページを別のタブで開いて確認 できます。
⑤ URL	このステップで指定したページのURL
⑥ ステップの達成条件	このステップで設定した達成条件
⑦ ステップの達成条件を指定した要素	このステップの達成条件を指定した要素 ※クリックすると、このステップの達成 条件を指定した要素をページのプレ ビューから確認できます。
⑧ [変更を保存]	変更した内容を保存します。 ※内容を変更後 [変更を保存] ボタンを クリックせずに別の画面に移動すると設 定は反映されません。

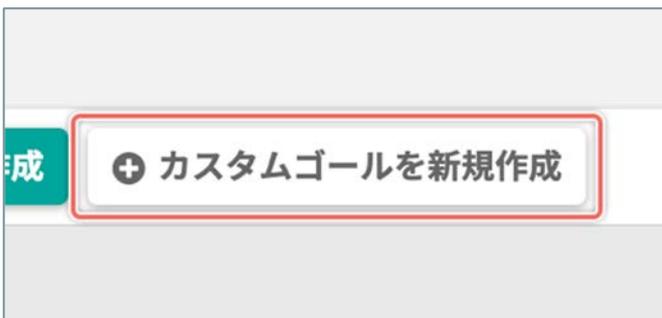
ゴールの新規作成：「カスタムゴールの新規作成」

「通常作成のゴール」で設定できる「ステップの条件」には用意されていない、独自のイベントの達成条件を設定して、コンバージョンを計測できます。

「カスタムゴール」を計測するために発行した JavaScript のコード（＝「カスタムゴールのコード」）を、SiTest Lite でトラッキング中のページのソースコード上に設置します。

設置した「カスタムゴールのコード」がイベントとして実行されると、コンバージョンしたと計測されます。

1. 新規カスタムゴールを作成する



「カスタムゴールを新規作成」ボタンをクリックします。

2. カスタムゴールの基本設定

内で実行時にゴールの達成として計測することができる、javascriptのカスタムゴールを作成します。

1 ゴール名を入力してください。 必須

2 ステップ名

カスタムゴールを作成 キャンセル

- ① 任意の「ゴール名」を入力します。
- ② 任意の「ステップ名」を入力します。

3. 基本設定を保存して「カスタムゴールのコード」を作成する



「カスタムゴールを作成」ボタンをクリックします。

(次ページの「4. 作成された「カスタムゴールのコード」を確認する」へ続く)

4. 作成された「カスタムゴールのコード」を確認する



作成された JavaScript のコード（＝「カスタムゴールのコード」）を設置する場合は、手動で「コピー」するか [クリップボードにコピー] ボタンをクリックして、「ゴール」を計測したいトラッキング中のページのソースコード上で **イベントを実行したい位置** に設置します。

[**ゴール一覧**] ボタンをクリックすると「ゴール一覧」画面に移動します。

🔦 以下の順番で「カスタムゴールのコード」がイベントとして実行されると、「コンバージョンした」と計測されます。

1. 「SiTest Lite のトラッキングコード」が発火する。
2. 「カスタムゴールのコード」がイベントとして実行される。

「カスタムゴールの設定」を確認する

「カスタムゴール」の設定と、作成された「カスタムゴールのコード」を確認できます。

「ゴール名」と「ゴール達成までのステップ」の「ステップ名」を変更できます。

1. 「ゴールの設定」画面を開く



「ゴール一覧」画面で、ゴールの設定を確認したいカスタムゴールの右端の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「カスタムゴールの設定」を確認する



① [ゴール名]	このテストのゴールの名前 ※変更できます。
② [ステップ名]	このステップの名前 ※変更できます。
③ 作成されたカスタムゴール	作成された「カスタムゴール」の コードの文字列
④ [クリップボードにコピー]	発行された「カスタムゴール」の コードをクリップボードにコピー します。
⑤ [変更を保存]	変更した内容を保存します。 ※内容を変更後 [変更を保存] ボ タンをクリックせずに別の画面に 移動すると設定は反映されません。

ゴールを複製して、設定の一部を変更する

作成済みのゴールを複製すると同時に、設定の一部を変更できます。

複製元のゴールの設定が入力された状態からゴールを作成できるので、以下のゴールの作成を効率化できます。

- 複製元のゴールの設定の一部を変更した、別のゴールを作成するとき
- ひとつのページに対して設定の一部を変更した、複数のゴールを作成するとき

1. ゴールを複製する



「ゴール一覧」画面で、複製して設定の一部を変更したいゴールの右端の [複製] ボタンをクリックします。

2. 複製したゴールの設定を編集する



複製元のゴールの設定が入力された状態の編集画面が表示されるので、目的に合わせて設定を部分的に変更できます。

ゴールの作成の設定・編集について、詳しくは「ゴールの新規作成：「通常作成」」（P.138）、「ゴールの新規作成：「ステップ」を追加／削除する」（P.153）をご確認ください。

3. 設定を編集したゴールの作成を完了する



「ゴール達成までのステップ」を追加するときは [ステップを追加] ボタンをクリックします。

詳しくは「ゴールの新規作成：「ステップ」を追加／削除する」（P.153）をご確認ください。

編集したゴールの作成を完了するときは [作成] ボタンをクリックします。

ゴールを削除する

不要になったゴールを削除できます。

！ ゴールを削除するとコンバージョンの分析ができなくなります。

1. ゴールを削除する



「ゴール一覧」画面で、削除したいゴールの右端の [🗑️] ボタンをクリックします。

2. ゴールの削除を完了する



確認のダイアログが表示されるので [削除] ボタンをクリックします。

【コンバージョン】コンバージョンの詳細

「通常作成」のゴールの「ファネル」を確認する

「通常作成」したゴールのステップの達成・離脱・コンバージョンの状況を、ファネルと数値で詳しく確認できます。

「ファネル」画面を開く

コンバージョン率	ステップ数		
0.00%	2 ▼	ファネル 推移のレポート	  

「ゴール一覧」画面で、ファネルを確認したいゴールの右端の【ファネル】ボタンをクリックします。

「通常作成」のゴールの「推移のレポート」を確認する

「通常作成」したゴールのステップの達成・離脱・コンバージョンの推移を、数値とグラフのレポートで詳しく確認できます。

「推移のレポート」画面を開く

0.00%	2 ▼	ファネル 推移のレポート	  
0.00%	カスタムゴール	コンバージョンを確認	 

「ゴール一覧」画面で、計測データの推移を確認したい「通常作成」のゴールの右端の【推移のレポート】ボタンをクリックします。

「推移のレポート」の「達成率の計算式」を変更する

分母・分子に「任意のステップ」のセッションまたは「サイト全体」のセッションを設定して、達成率の計算式を自由に変更できます。

分母に「サイト全体」のセッションを設定して「最初～中間のステップ」を分子に設定すれば、「最後のステップ」の達成率（＝ゴールのコンバージョン）に至るまでの、ステップごとの達成率の推移を確認できます。

1. 「達成率の計算式」ダイアログを開く



「推移のレポート」画面の「コンバージョン」の計測結果のカラムヘッダー上にある「達成率の計算式」ボタンをクリックします。

2. 「達成率の計算式」を変更する



分母・分子に「任意のステップ」のセッションまたは「サイト全体」のセッションを設定して、算出したい達成率を求める計算式に変更します。

💡 初期状態は、「最後のステップ」の達成率（＝ゴールのコンバージョン）を算出する計算式になっています。

3. 「達成率の計算式」を変更を完了する



「変更を保存」ボタンをクリックします。

「このステップの達成条件」を指定した要素をプレビューから確認する

ゴール達成までのステップの達成条件を指定した要素をページのプレビューから確認できます。

1. 「コンバージョンの詳細」画面を開く



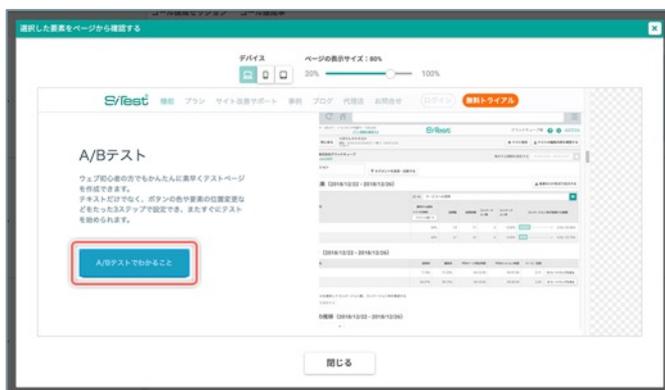
「ゴール一覧」画面で、ファネルを確認したいゴールの右端の「ファネル」ボタンをクリックします。

2. 「選択した要素をページから確認する」ダイアログを開く



このステップの達成条件を指定した要素の「セレクト」をクリックします。

3. プレビューから要素を確認する



指定した要素がプレビューのページ上で「青色の枠線と塗り」でフォーカスされています。

ステップを達成した「正規表現でURLを指定したページ」を確認する

ステップを達成した「正規表現でURLを指定したページ」の一覧を確認できます。

1. 「コンバージョンの詳細」画面を開く



「ゴール一覧」画面で、ファネルを確認したいゴールの右端の [ファネル] ボタンをクリックします。

2. 「ステップを達成したページ」ダイアログを開く



[達成したページ] ボタンをクリックします。

3. 「ステップを達成したページ」を確認する



ステップを達成した「正規表現でURLを指定したページ」を確認します。

「カスタムゴール」のコンバージョンを計測したページを確認する

「カスタムゴール」のコンバージョンを計測したページを一覧で確認できます。

「コンバージョンを計測したページ」画面を開く

0.00%	2 ▼	推移のレポート	  
0.00%	カスタムゴール	コンバージョンを確認	 
		推移のレポート	

「ゴール一覧」画面で、コンバージョンを確認したい「カスタムゴール」の右端の「コンバージョンを確認」ボタンをクリックします。

「カスタムのゴール」の「推移のレポート」を確認する

「カスタムゴール」の達成・離脱・コンバージョンの推移を、数値とグラフのレポートで詳しく確認できます。

「推移のレポート」画面を開く

0.00%	カスタムゴール	コンバージョンを確認	 
		推移のレポート	
0.01%	1 ▼	ファネル	  

「ゴール一覧」画面で、計測データの推移を確認したい「カスタムゴール」の右端の「推移のレポート」ボタンをクリックします。

「コンバージョンの詳細」を並べて比較する

「通常作成」のゴールのファネル、または「カスタムゴール」のコンバージョンを計測したページの一覧を、異なる「表示する期間」と「セグメント」の設定を自由に組み合わせて『最大3つ』並べて比較できます。

「コンバージョンの詳細」を2つ並べる



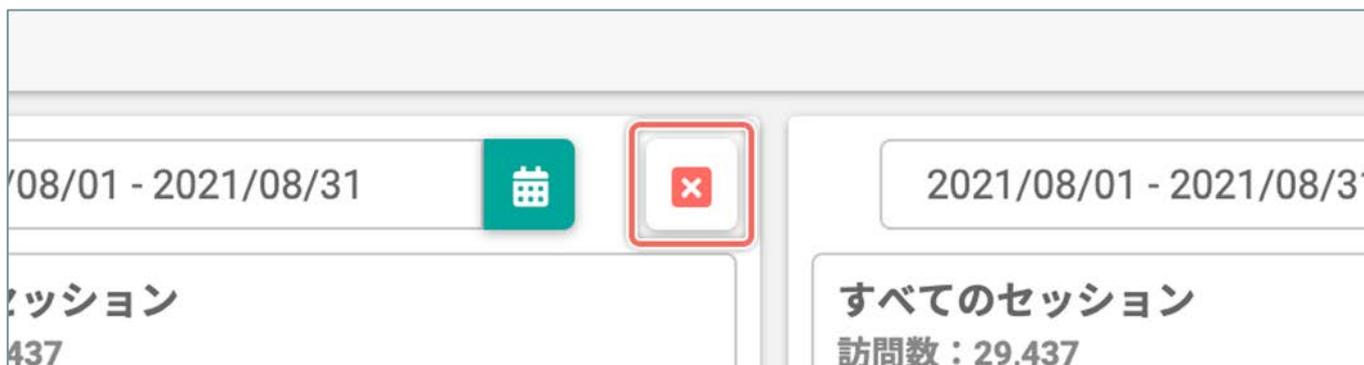
[並べて比較] ボタンをクリックします。

「コンバージョンの詳細」を3つ並べる



「コンバージョンの詳細」を2つ並べて表示した状態で [+] ボタンをクリックします。

並べた「コンバージョンの詳細」を消す

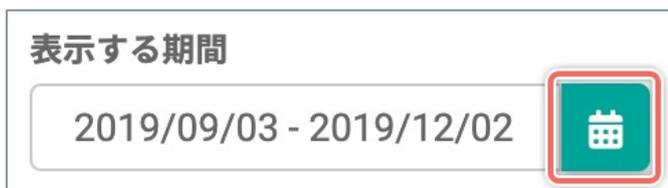


「コンバージョンの詳細」を並べて表示した状態で [x] ボタンをクリックします。

異なる「表示する期間」の「コンバージョンの詳細」を並べて比較する

「コンバージョンの詳細」を並べて表示した状態で、比較したい「期間」／「日」を設定します。
「ゴール」を計測した期間の異なる「コンバージョンの詳細」を並べて比較できます。

1. 「期間」のカレンダーを開く



[📅] ボタンをクリックします。

2. 「期間」を設定する



① カレンダーの日付から目的の期間の「開始日」と「終了日」をクリックします。

または、カレンダーの右側の「用意された期間」を選択します。

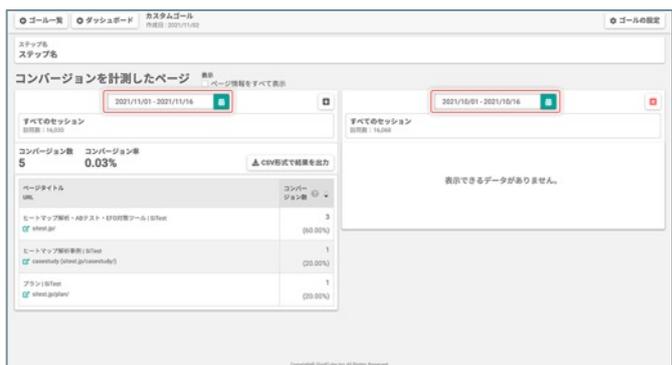
- [過去7日間] / [過去30日間] をクリックすると、「昨日の日付を終了日」にして選択した期間を自動で選択します。
- [先週] / [先月] をクリックすると、選択した期間を自動で選択します。

または、カレンダーの右側の「年/月/日」の入力フィールドに「開始日」と「終了日」を直接入力すると、指定した期間/日を自動で選択します。

② [適用する] ボタンをクリックすると、一覧画面や分析結果の表示に設定を反映します。

3. 「期間」ごとの表示結果の違いを確認する

「期間」ごとに計測された「通常作成」のゴールのファネル、または「カスタムゴール」のコンバージョンを計測したページの一覧を確認します。

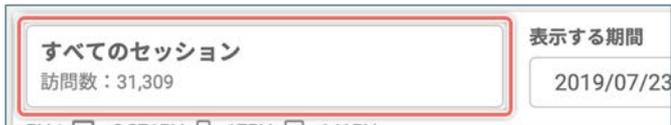


異なる「セグメント」の「コンバージョンの詳細」を並べて比較する

「コンバージョンの詳細」を並べて表示した状態で、比較したい「セグメント」を設定します。
「セグメント」について詳しくは「セグメントとは」(P.70)をご確認ください。

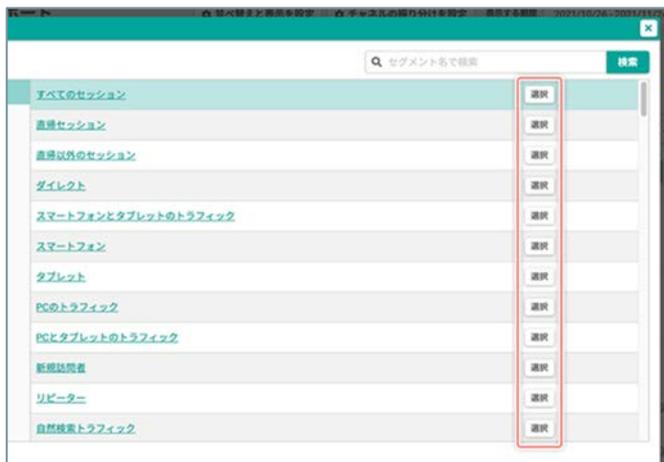
サイト訪問者の情報やサイトへの流入の条件の異なる「コンバージョンの詳細」を並べて比較できます。

1. 「セグメントを設定する」ダイアログを開く



[(セグメント名)] のボタンをクリックします。

2. 「セグメント」を選択する



選択したい「セグメント」の種類の右端の[選択] ボタンをクリックします。

3. 「セグメント」ごとの計測結果の違いを確認する

「セグメント」ごとに計測された「通常作成」のゴールのファネル、または「カスタムゴール」のコンバージョンを計測したページの一覧を確認します。



オートメールレポート

「オートメールレポート」とは

「オートメールレポート」とは、プロジェクトごとのアクセスデータのサマリーと「スクロール」ヒートマップの概況のレポートを、毎週月曜日に指定したメールの宛先に配信するサービスです。

SiTest Lite にログインしていれば、気になったデータの管理画面にメール上のリンクから直接アクセスできます。SiTest Lite にログインできない関係者にもウェブサイトの最新の状況を共有できます。

「オートメールレポート」のサンプルは[こちら](#)から確認できます。

レポートの項目	内容
サマリー情報	プロジェクトの「訪問者数、PV数、直帰率、平均セッション時間、新規訪問率、ページ/セッション、各デバイスの訪問割合」の数値を、前週からの増減の割合と併せて確認できます。
ゴールファネル	指定したゴールの「コンバージョン率、ゴールステップの到達状況」を確認できます。
個別ページ	指定したページの各デバイスごとの「スクロール」ヒートマップの概況を確認できます。 SiTest Lite にログインしていれば、メール上のリンクから「スクロール」ヒートマップに直接アクセスできます。

オートメールレポートの設定を編集する

オートメールレポートの配信先や、データを計測するゴール・ページの設定を編集できます。

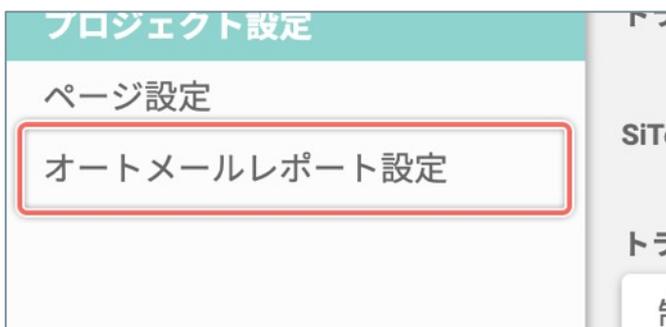
※ 「オートメールレポート」を「受信する／受信しない」の設定は「プロジェクト一覧」画面でも変更できます。
詳しくは「「オートメールレポート」を受信する」(P.45)、「「オートメールレポート」を受信しないようにする」(P.46)をご確認ください。

1. 「プロジェクトごとの設定」画面を開く



「プロジェクト一覧」画面で、設定を変更したいプロジェクトの右端の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「オートメールレポート設定」画面を開く



「プロジェクトごとの設定」画面の左のメニューの [オートメールレポート設定] をクリックします。

3. オートメールレポートの受信を設定する



オートメールレポートを受信するときは「オートメールレポートの受信」の [受信する] のラジオボタンを [オン] にします。

※ SiTest Lite の利用開始直後は、デフォルトで [受信する] が [オン] になっています。

(次ページの「4. オートメールレポートの配信先を設定する」へ続く)

4. オートメールレポートの配信先を設定する

配信先のメールアドレス

オートメールレポートを配信するメールアドレスを入力してください。複数のメールアドレスを追加する場合は、メールアドレスごとに改行してください。（最大30件）

「配信先のメールアドレス」の入力フィールドに、オートメールレポートを配信するメールアドレスを入力します。

複数のメールアドレスを追加するときは、メールアドレスごとに改行します。

配信先のメールアドレスは30件登録できます。

5. レポートするゴールを設定する

オートメールレポートでゴールファネルを表示するゴールを選択します。

【「最後に作成したゴール」を常に選択したいとき】

レポートするゴール

最後に作成したゴール

ゴールを選択する

【最後に作成したゴール】のラジオボタンを【オン】にします。

【「任意のゴール」を選択したいとき】

レポートするゴール

最後に作成したゴール

ゴールを選択する

機能一覧 ページ到達

レポートするページ

最もPVの多いページ

① 【ゴールを選択する】のラジオボタンを【オン】にします。

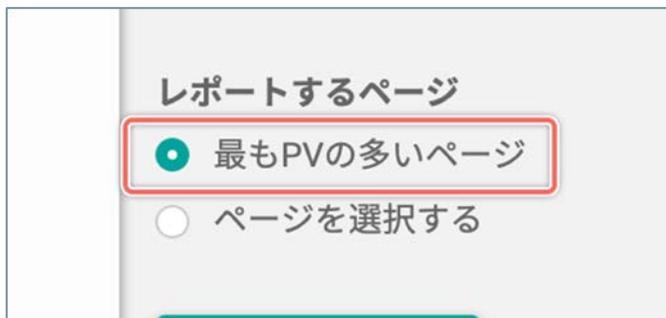
② 【機能一覧】ボタンをクリックして、オートメールレポートでゴールファネルを計測するゴールを選択します。

(次ページの「6. レポートするページを設定する」へ続く)

5. レポートするゴールを設定する

オートメールレポートでアクセスデータを集計するページを選択します。

【「最もPVが多いページ」を常に選択したいとき】



レポートするページ

最もPVの多いページ

ページを選択する

【最もPVが多いページ】のラジオボタンを【オン】にします。

計測中のウェブサイトで「最もPVが多いページ」を常に選択します。計測結果によっては、レポートされるページが配信ごとに異なることがあります。

【「任意のページ」を選択したいとき】



レポートするページ

最もPVの多いページ

ページを選択する

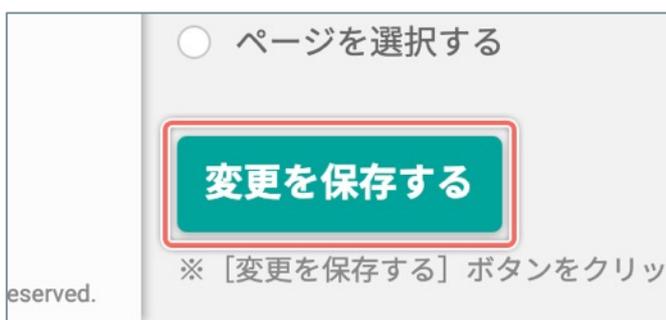
sitest.jp/

変更を保存する

① 【ページを選択する】のラジオボタンを【オン】にします。

② 【📄】ボタンをクリックして、オートメールレポートでアクセスデータを計測するページを選択します。

7. オートメールレポートの受信の設定を完了する



ページを選択する

変更を保存する

※ 【変更を保存する】ボタンをクリッ

eserved.

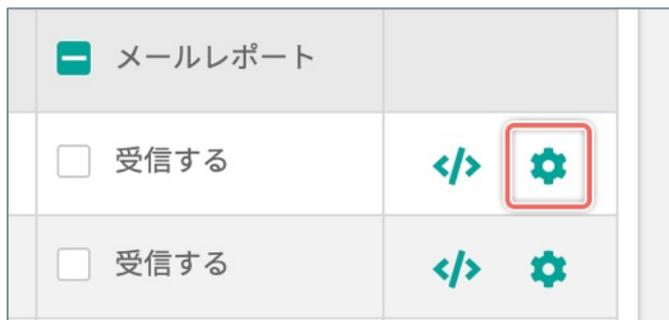
【変更を保存する】ボタンをクリックします。

※ クリックせずに別の画面に移動すると設定は反映されません。

オートメールレポートを受信しないように設定する

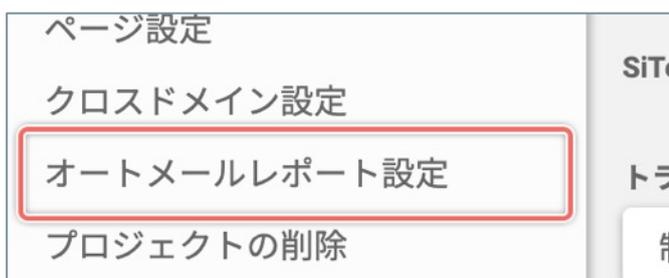
※ SiTest Lite のご利用開始直後は、デフォルトで「受信する」設定になっています。

1. 「プロジェクトごとの設定」画面を開く



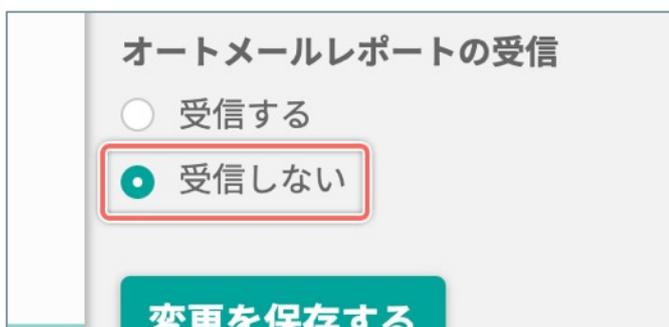
「プロジェクト一覧」画面で、設定を変更したいプロジェクトの右端の [⚙️] ボタンをクリックします。

2. 「オートメールレポート設定」画面を開く



「プロジェクトごとの設定」画面の左のメニューの [オートメールレポート設定] をクリックします。

3. オートメールレポートの受信を設定する



「オートメールレポートの受信」の [受信しない] のラジオボタンを [オン] にします。

4. オートメールレポートを受信しない設定を完了する



[変更を保存する] ボタンをクリックします。
※ クリックせずに別の画面に移動すると設定は反映されません。

トラブルシューティング

よくあるご質問

Q. 分析したいページが「ページ選択の一覧」に表示されません。

A. 分析したいページのソースコード上の `</body>` タグの直前に SiTest Lite のトラッキングコードが設置されているかご確認ください。

Q. ヒートマップの背景のページが正しく表示されません。

A. 以下の設定の変更を試してください。

【SSL設定を変更する（お客様のウェブサイトがSSLに対応していない場合）】

1. 画面の右上の [⚙️] ボタンをクリックしてください。
2. 「SiTest Liteの設定」画面の左のメニューから [一般設定] をクリックしてください。
3. [SSL設定] の項目でラジオボタンの [SSLに対応していない] を [オン] にしてください。

【ページの表示方法を変更する（ページ単体）】

1. ページが正しく表示されない「ヒートマップ解析」画面で、画面右上の [ページの表示サイズ] のスライダーの右側の [⚙️] ボタンをクリックしてください。
2. ポップアップ上の [ページの表示方法を変更する] ボタンをクリックしてください。
3. ダイアログ上の [ページの表示方法] の項目でラジオボタンの [リアルタイムで公開中のページを表示する] を [オン] にしてください。

【ページの表示方法を変更する（プロジェクト全体）】

1. 「プロジェクト一覧」画面で、ページが正しく表示されないプロジェクトの右側の [⚙️] ボタンをクリックしてください。
2. 「プロジェクトの設定」画面の左のメニューから [プロジェクト設定] をクリックしてください。
3. [ページの表示方法] の項目でラジオボタンの [リアルタイムで公開中のページを表示する] を [オン] にしてください。

よくあるご質問

<https://sitestest.jp/faq.html>